

CA04307-Y875-03

fit5100 プリンタ装置

オンラインマニュアル



富士通アイソテック株式会社

製品を安全に使用していただくために

本書の取り扱いについて

本書には、お買い上げいただいた製品を安全に正しく使用するための重要なことがらが記載されていま す。製品を使用する前に本書をよくお読みください。 特に、本書に記載されている「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、内容をよく理解したうえで製 品を使用してください。 本書はお読みになった後も製品の使用中いつでも参照できるように、大切に保管してください。

Microsoft、Windows、MS-DOS、Windows NT、Windows Server、Windows Vistaは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。 ESC/P、ESC/Pageは、セイコーエプソン(株)の登録商標です。 IntranetWare、NetWareは、米国ノベル社の登録商標です。 Adobe、Acrobat および Reader は、アドビシステムズ社の商標です。 その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

VCCI 適合基準について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術 装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテ レビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

電源の瞬時低下について

この装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。

(社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

本製品のハイセイフティ用途について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセ イフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。 お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使 用しないでください。

ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性 が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

・原子力核制御、航空機飛行制御、航空交通管制、大量輸送運行 制御、生命維持、兵器発射制 御など

はじめに

このたびは、fit5100 プリンタを買い求めいただきまして、ありがとうございます。 ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、プリンタが十分に機能を発揮できますよう正しい取り扱 いをお願いいたします。

2010年5月

本文中の略語について

表:製品名称の表記

製品名称	本マニュ	アルでの表記
Microsoft [®] Windows Server [®] 2008 R2 Standard	Windows	2008 R2
Microsoft [®] Windows Server [®] 2008 R2 Enterprise		
Windows [®] 7 Ultimate (32 ビット版/64 ビット版)		7
Windows [®] 7 Enterprise (32 ビット版/64 ビット版)		
Windows [®] 7 Professional (32 ビット版/64 ビット版)		
Windows [®] 7 Home Premium (32 ビット版/64 ビット版)		
Windows [®] 7 Starter		
Microsoft [®] Windows Server [®] 2008 Standard (32-bit/64-bit)		2008
Microsoft [®] Windows Server [®] 2008 Enterprise (32-bit/64-bit)		
Windows Vista [®] Ultimate (32ビット版/64ビット版)		Vista
Windows Vista [®] Enterprise (32 ビット版/64 ビット版)		
Windows Vista [®] Business (32 ビット版/64 ビット版)		
Windows Vista [®] Home Premium (32ビット版/64ビット版)		
Windows Vista [®] Home Basic (32 ビット版/64 ビット版)		
Microsoft [®] Windows Server [®] 2003, Standard Edition		2003
Microsoft [®] Windows Server [®] 2003, Enterprise Edition		
Microsoft [®] Windows Server [®] 2003, Standard x64 Edition		
Microsoft [®] Windows Server [®] 2003, Enterprise x64 Edition		
Microsoft [®] Windows [®] XP Professional Edition		XP
Microsoft [®] Windows [®] XP Professional x64 Edition		
Microsoft [®] Windows [®] XP Home Edition		
Microsoft [®] Windows [®] 2000 Professional		2000
Microsoft [®] Windows [®] 2000 Server		
Microsoft [®] Windows NT [®] Workstation Version 4.0		NT 4.0
Microsoft [®] Windows NT [®] Server Version 4.0		
Microsoft® Windows NT® Workstation Version 3.51		NT 3.51
Microsoft® Windows NT® Server Version 3.51		
Microsoft [®] Windows [®] Millennium Edition		Me
Microsoft [®] Windows [®] 98		98
Microsoft [®] Windows [®] 95		95
Microsoft [®] Windows [®] 3.1		3.1
Microsoft® Internet Explorer®	Internet Ex	plorer
Netscape® Communicator	Netscape	
Adobe [®] Reader [®]	Adobe Reade	er

警告表示マークについて

本書では、製品を安全にかつ正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられる恐れのある危害や損害 を未然に防止するために、次のような表示をしています。

▲ 警告	⚠注意
この表示を無視して誤った取り扱いをする と、人が死亡または重傷を負う可能性が想定 される内容を示しています。	この表示を無視して誤った取り扱いをする と、人が損害を負う可能性が想定される内容、 および物的損害のみが想定される内容を示し ています。

絵記号の例とその意味		
A	で示した記号は、警告、注意を促す事項があることを告げるものです。記 号の中には、具体的な警告内容を表す絵(左図の場合は感電注意)が描かれ ています。	
	○で示した記号は、してはいけない行為(禁止行為)であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。	
	で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。 記号の中には、具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。	

安全上のご注意

プリンタ設置および移動時のご注意





プリンタの上にまたは近くに「花びん・植木鉢・コップ」などの水の入った容器、 金属物を置かないでください。

感電・火災の原因となります。

湿気・ほこり・油煙の多い場所、通気性の悪い場所、火気のある場所におかない でください。

感電・火災の原因となります。

電源プラグは、交流100V、10A未満の専用コンセントには差しこまないでくださ い。また、タコ足配線をしないでください。 感電・火災の原因となります。

添付の電源コード以外は使用しないでください。 感電・火災の原因となります。



電源を接続する前に必ず以下のいずれかにアース接続してください。

- ・電源コンセントのアース線
- ・銅片などを 650mm 以上地中に埋めたもの
- ・接地工事(第3種)を行っている接地端子 アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に、感電・火災の原因と なります。



風呂場、シャワー室など、水のかかる場所で使用しないでください。 火災や感電の原因となります。



オプション機器の取り付けや取り外しを行う場合は、プリンタ本体およびパソコ ン本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いたあとに行って ください。

感電の原因となります。

オプション機器を接続する場合には、当社推奨品以外の機器は接続しないでください。

感電・火災または故障の原因となります。

▲注意



プリンタの開口部(通風孔など)をふさがないでください。 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

プリンタの上に重いものを置かないでください。また、衝撃を与えないでください。

バランスが崩れて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

振動の激しい場所や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

直射日光の当たる場所や炎天下の車内など、高温になる場所に長時間放置しない でください。

高温によってカバーなどが加熱・変形・溶解する原因となったり、プリンタ 内部が高温になり、火災の原因となることがあります。



プリンタを移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 接続ケーブルなどもはずしてください。作業は足元に十分注意して行ってください。

電源コードが傷つき、感電・火災の原因となったり、本プリンタが落ちたり、 倒れたりしてけがの原因となることがあります。

プリンタケーブルの抜き差しは、必ずパソコンとプリンタの電源を切ってから行ってください。

電源を切らずに行うと、パソコンやプリンタが故障する原因となることがあ ります。

プリンタ使用時のご注意

▲ 警告

異常音がするなどの故障状態で使用しないでください。 そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

プリンタに水をかけたり、濡らしたりしないでください。 感電・火災の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。 重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱し たりすると電源コードを傷め、感電・火災の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。

そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

カバーを外した状態でコンセントを差したり、電源を入れたりしないでください 感電・火災の原因となります。

開口部(通風孔など)から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込ん だり、落とし込んだりしないでください。 感電・火災の原因となります。



プリンタ本体のカバーや差し込み口についているカバーは、必要な場合を除いて 取り外さないでください。 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

プリンタをお客様自身で改造しないでください。 感電・火災の原因となります。

或雷注

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。





万一、プリンタから発熱や煙、異臭や音がするなどの異常が発生した場合は、た だちにプリンタ本体の電源スイッチを切り、その後、必ず電源プラグをコンセン トから抜いてください。

煙が消えるのを確認してください。

お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。 異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因となります。

異物(水・金属片・液体など)がプリンタの内部に入った場合は、ただちにプリ ンタ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用すると感電・火災の原因となります。特にお子様のいるご家庭 ではご注意ください。

プリンタを落としたり、カバーなどを破損した場合は、プリンタ本体の電源スイ ッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。



電源プラグの金属部分、およびその周辺にほこりが付着している場合は、乾いた 布でよく拭いてください。 そのまま使用すると、火災の原因となります。





電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。 火災・故障の原因となることがあります。

プリンタが動作しているとき、給紙口や排紙口に髪やネクタイなどが巻き込まれ ないように注意してください。 けがの原因となることがあります。



電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プ ラグを持って抜いてください。

電源コードを引っ張ると、コードの芯線が露出したり断線して、火災・感電 の原因となることがあります。

使用中のプリンタは布などでおおったり、包んだりしないでください。 熱がこもり、火災の原因となることがあります。

電源コードを束ねて使用しないでください。 発熱して、火災の原因となることがあります。



長期間プリンタを使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電・火災の原因となることがあります。

近くで雷が起きたときは、電源コードのプラグを電源コンセントから抜いてくだ さい。

入れたままにしておくと、プリンタを破壊し、お客様の財産に損害を及ぼす 原因となることがあります。



使用中や使用直後は、印字ヘッドが高温になります。温度が下がるまで触らない でください。

やけど・けがの原因となることがあります。



プリンタが動作しているとき、給紙口や排紙口に手を触れないでください。 けがの原因となることがあります。

プリンタケーブルコネクタや印字ヘッドの金属部には触らないでください。 けがやプリンタの破壊の原因となることがあります。

印字ヘッドが動いているときは、印字ヘッドに触れないでください。 やけど・けがの原因となることがあります。

本書の構成

本書は、プリンタ装置の設置や操作について説明する「プリンタ編」と、プリンタドライバのイン ストールについて説明する「ソフトウェア編」からなります。

【プリンタ編】

本プリンタをお使いになる前の準備、プリンタの機能とその使いかた、用紙のセットのしかた、保 守と点検のしかたなどについて順を追って説明します。

第1章 お使いになる前に プリンタで印字する前に知っておいていただきたいことについて説明します。

第2章 プリンタの機能とその使いかた オペレータパネルの機能や機能設定の変えかたなど、プリンタのもつ機能と、その使いかたにつ いて説明します。

- 第3章 用紙のセット 用紙のセットのしかたを、連続帳票用紙と単票用紙に分けて説明します。
- 第4章 用紙について このプリンタで使用できる用紙と取り扱い上の注意点について説明します。
- 第5章 保守と点検

リボンカセットの交換や、用紙づまりなどトラブルの対処のしかたなど、プリンタを使用してい る上で必要になることがらについて説明します。

第6章 オプション

このプリンタのオプションの取り付けおよび取り外しをはじめ、基本的な使いかたについて説明 しています。

付録

このプリンタの仕様、インタフェース仕様、コマンドなどの技術情報を列記してあります。

【ソフトウェア編】

第1章 ソフトウェアの概要

プリンタに添付されているソフトウェアの基本的なことがらやインストール方法について説明 しています。

第2章 プリンタドライバ プリンタドライバのインストールと設定方法について説明しています。

第3章 こんなときは ソフトウェアに関するトラブルシューティングや留意事項について説明しています。

オンラインマニュアルの使いかた

オンラインマニュアルは、Adobe Reader がインストールされたパソコンから次の手順で表示します

- 1 添付の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

Adobe Reader が起動し、オンラインマニュアルが表示されます。

メニューバー ツールバー プルダウンメニューから印刷や ▶をクリックすると次のページ ヘルプの表示などを行うことが を表示します。 また、拡大や検索などの操作を できます。 行うことができます。 🗙 Acrobat Reader – [INDEX.pdf] ファイル(E) 編集(E) 文書(D) ツール 表示の ウィンドウ(1) ヘルプを © B @ @ - A III H 4 → H 4 + (7 Q - 16 - 52 A • • • • • • • • • • 72% B U80-• 1823 5404017-1125-00 ■ fit5100 ブリンタ装置 オンラインマニュー 込 製品を安全に使用していただく ÷ 🔉 はじめに fit5100 国家 安全上のご注意 ブリンタ装置 🕒 本書の構成 ③ オンラインマニュアルの使いかた
③ 目次 オンラインマニュアル 🔈 プリンタ編 ◎ []▲ 第1章 お使いになる前に ● ▶ 第2章 ブリンタの機能とその ⊕ 🍒 第3章 用紙のセット ◎ [🏊 第4章 用紙について ■ 1 第5章 保守と占神 ※ 第6章 オブション ◎ 🐚 付録 🕒 ソフトウェア福 ※第1章ソフトウェアの根要
 ※第2章 プリンタドライバの設計 □ 🕞 第3章 こんなときは 🕒 奥付 富士通アイソテック株式会社 • 182 x 255 3U しおり 見出しをクリックすると、そのページを表示

見出しをクリックすると、そのページを表示 します。 田が表示されている場合、これをクリック すると次のレベルの見出しが表示されます。

目 次

	製品を安全に使用していただくために	
	はじめに · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・iii	
	本書の構成 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	オンラインマニュアルの使いかた ······ix	
プリンタ	′編・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第1章	お使いになる前に ・・・・・・ 3	
	主な特長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	製品の内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	使用上のお願い ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	設置場所について ・・・・・ 7	
	電源について ・・・・・・ 7	
	使用方法について ・・・・・ 8	
	各部の名称とはたらき9	
	各部の名称 ・・・・・・・・・ 9	
	各部のはたらき 10	
	プリンタを設置する ・・・・・・12	
	輸送用固定材の取外し ······ 12	
	リアスタッカの取扱い	
	単票テーフルの収扱い	
	ハソコンとの接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18	
	リホンカセットを取り付ける	
	電源の投入と切断・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22	
	電源を入れる	
	電源を切る ・・・・・ 23	
第2章	プリンタの機能と その使いかた ・・・・・・・・・・・・・・・・ 25	
	操作パネルの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26	
	ランプ	
	オンライン状態、オフライン状態とは ・・・・・・・・・・・・・・・ 28	
	スイッチ	
	機能設定を変える ····································	
	(機能設定の受えかに ····································	
	(丁间人レを且9・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・40) 円(4回) 日本初わたる	
	連続帳票用紙をカット位置に送る ······43	
	自動検出機能 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

第3章 用紙のセット ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••• 45
用紙をセットする	
第4章 用紙について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	61
連続帳票用紙 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	62 66 67 68 70 70 72
+ 差しで使用する単票用紙 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
はがき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
封筒	75
カットシートフィータ(オフション)で 使用する単票用紙 ・	
一般用紙 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
はから	
とじ穴の開けかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
プレプリント用紙を使用するとき ・・・・・・・・・・・・・	
取扱い上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
第5章 保守と点検 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
リボンカセットを交換する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••••86
リボンカセットの種類 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	86
交換のしかた ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
用紙つまりのとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
建続帳票用紙かしよったとさ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
==⇒円瓶かりようたこと・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
プリンタがうまく動かないとき ・・・・・・・・・・・・・・・・	
テスト印字をする ・・・・・	
HEX ダンプ印字をする・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
清掃のしかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
プリンタを輸送するとき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
プリンタドライバの入手方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	105
消耗品の廃却について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	105
アフターサービス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

第6章	オプション ・・・・・ 107
	オプションの概要 ・・・・・・108
	カットシートフィーダを取り付ける ・・・・・・・・・・・・・・・・109
	プリンタ前部に取り付ける
	プリンタ後部に取り付ける ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 112
	カットシートフィーダを取り外す ・・・・・・・・・・・・・・・・115
	単三ヤットフリーを取り付ける
	単票テーブルを取り外す ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 117
	単票セットフリーを取り付ける
	単票セットフリーを取り外す ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・120
(] 47	
付録・	
	プリンタの概略仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・122
	外観図 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	標準外観図 ・・・・・・・ 124
	インタフェース什様125
	FSC/P モードの制限事項
	があった。 「N モード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	$FSC/P = - F \dots 131$
	コマンドー覧表
	コマンT 見祝 ···································
	FSC/P モードコマンドー覧表
	キャラクタフードー啓売
	「ドラフラゴー」 見役 ***********************************
	FSC/P モードキャラクタコードー啓表・
	非谨字一覧表
	IIC ⁻⁹⁰ 第一水淮谨之— 堅素
	UC ⁻⁹⁰ 第一水淮塔字— 監書
	515 第二小半庚子 見衣 150
	こ注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	ェフ炉 161
笋1音	ソフトウェアの概要
オーキ	
	添付ソフトウェアの機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・164
	CD-ROM の内容・・・・・・165
	プリンタドライバのインストール ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・167
	Windows 7/2008 R2 のとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	Windows Server 2008 のとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 179
	Windows Vistaのとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・191
	Windows Server 2003 のとき 203
	Windows XP のとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 215
	Windows 2000 のとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 227
	Windows NT4.0 のとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 239
	Windows Me のとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 246
	Windows 98 のとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 256
	Windows 95 のとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 266

第2章 プリンタドライバの設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 277
プリンタドライバの設定 278 Windows 7/2008 R2 の設定画面 278 Windows Vista/2008 の設定画面 287 Windows 2000/XP/2003 の設定画面 296 Windows NT4.0 の設定画面 305 Windows 95/98/Me の設定画面 314 印刷可能領域 321 印刷の向き 323 給紙方法 324 印刷品質 325 印字圧 325 ユーザー定義サイズ用紙の作成方法 326
第3章 こんなときは ・・・・・・ 331
ソフトウェアに関する留意事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・





お使いになる前に

この章では、プリンタの主な特長や製品の内容、使用上の注意事項、各部の名称とはたらき、設置のしかた、リボンカセットの取付け、電源の投入/切断について説明します。

主な	寺長	. 4
製品	の内容	. 6
使月	とのお願い	. 7
	置場所について	. 7
	源について	. 7
	三用方法について	. 8
各部	D名称とはたらき	. 9
	·部の名称	. 9
	·部のはたらき	10
プリ	ンタを設置する	12
	i送用固定材の取外し	12
	アスタッカの取扱い	13
	票テーブルの取扱い	15
	ペソコンとの接続	18
	源コードの接続	19
リボ	カセットを取り付ける	20
電源の	投入と切断	22
	源を入れる	22
	源を切る	23

主な特長

❑ 優れた印字品質

ピン径 0.2 mmの 24 ピン印字ヘッドは、日本語の表現に適した見やすく優れた印字品質を実現します。

□ 高速度印字

漢字印字で75字/秒、ANKドラフト印字で360字/秒の高速印字を実現しています。

□ 印字処理時間の短縮

- ・ 同一行内に漢字、ANK が混在したときは、自動的に速度を切り替えて高速度で印字します。
- ・ 自動的に正逆方向の最短距離を判別して印字します。
- ・ 印字中に新しいデータを受信するダブルバッファ方式を採用し、印字処理時間の短縮をはかっています。ドットの間引き印字(高速印字モード)により、さらに高速印字で印字できます。

■多彩な印字機能

- ・ JIS 第一水準および第二水準漢字を印字できます。
- ・ 漢字、ANKの標準文字のほかに、拡大文字、縮小文字なども印字できます。
- ・ グラフィック印字が可能です。

□ 優れた操作性

水平用紙パスの採用により、連帳、単票ともにプリンタの前後から用紙吸入が可能であり、あらゆ る設置環境に対応できます。また、単票の排出方向が前後に設定でき、ともに用紙スタックが可能 です。APTC 機構(自動紙厚調整機構)、HCPP 機構(連単自動切換機構)を標準装備することで、媒 体ハンドリングを容易にしています。

□高い複写能力

標準モードで 5P までの複写能力を実現しています。さらに、高複写モードにすることにより、最大 8P まで使用可能です。

□ 複写紙対応のカットシートフィーダ(オプション)

オプションのカットシートフィーダは、プリンタの前後に搭載可能で、最大 5P までの複写紙が使用 できます。

□ 着脱式トラクタ

標準装備のトラクタは着脱式で、用途に合わせてプリンタの前後に装着して使用できます。また、 オプションのトラクタユニットを追加することで、前後同時装着も可能です。

□ 用紙の自動斜行補正機能(オプション)

オプションの単票セットフリーをプリンタに搭載することにより、用紙をセットする際の用紙の傾 き(斜行)を補正し、用紙を自動的に給紙します。

製品の内容

お使いになる前に、以下の品物が揃っていることを確認してください。 なお、プリンタが入っていた箱は、プリンタの保管・輸送の際に必要になりますので捨てないでく ださい。



- ・ 添付の『お客様登録カード』に必要事項をご記入の上、必ずご返送ください。ご返送くださった お客様に「保証書」を送付いたします。
- 詳しくは『第5章 保守と点検』「アフターサービス」(106ページ)をご参照ください。
- ・ 本プリンタにプリンタケーブルは含まれていません。プリンタケーブルは、別途用意してください。
 ・ 保証書は大切に保管してください。

使用上のお願い

このプリンタを使用する際には、以下の点に十分留意されるようお願いいたします。

設置場所について



・長時間直射日光の当たる場所や、エアコンの前など極端に温度や湿度が変わる場所には設置しないでください。
 温度と湿度が、以下の範囲内の場所に設置してください。
 周囲湿度:5℃~35℃
 周囲湿度:30%~80%(結露しないこと)
 ・水平で安定した場所に設置してください。
 ・通風口をふさがないでください。
 ・通風口をふさがないでください。
 ・振動のある場所には設置しないでください。
 ・ 振動のある場所には設置しないでください。
 ・ ほこり、腐食性ガス、潮風にさらされる場所は避けてください。
 ・ 磁石はもちろん、テレビやスピーカーなど磁気の強いものの近くに設置しないでください。





電源について

次の電圧、周波数の範囲の電源を利用してください。

- ・ 電源電圧:AC100V±10%
- ・ 電源周波数:50/60+2%,-4%

使用方法について



- ・ プリンタの上に物を置かないでください。
- ・ 長時間プリンタを使用しないときは、電源コードのプラグを電源コンセントから抜いてください。
 - 万が一、近くで雷が起きたときは、電源コードのプラグを電源コンセントから 抜いてください。

入れたままにしておきますと、機器を破壊し、お客様用の財産に損害をおよぼ す可能性があります。

用紙およびリボンカセットをセットしていない状態で、印字しないでください。
 印字ヘッドやプラテンが痛みます。





印字ヘッドは高温になります。温度が下がるまで触らないでください。 やけど・けがのおそれがあります。





・ プリンタケーブルコネクタや印字ヘッドの金属部には触らないでください。
 ・ 印字ヘッドが動いているときは、印字ヘッドに触れたり、電源を切ったりしないでください。

各部の名称とはたらき

各部の名称

正面



背面



各部のはたらき

各部の名称	はたらき
①フロントカバー	印字ヘッドをホコリやチリから守ります。
②リアスタッカ	単票用紙をスタックします。オプションのリアカットシートフィー
	ダを搭載する場合は、下側に取り付けます。
③用紙ガイド	印字する用紙の幅に合わせてセットします。
④単票テーブル	単票用紙の送りを支えます。オプションのカットシートフィーダを
	プリンタの後側にセットして使用する場合は、スタックモードにし
	て使用します。
	また、オプションの単票セットフリーを取り付ける場合は、取り外
	します。
⑤用紙厚調整ダイヤル	使用する用紙の厚さに応じて自動的に回転するので、通常は使用し
	ません。(リボン交換時以外は、特殊な場合に使うダイヤルです。印
	字中は触れないでください。)
⑥フロントカットシート	オプションの単票セットフリーまたはカットシートフィーダを前部
フィーダ/単票セット	に取り付けて使用する場合、ケーブルを接続するコネクタです。
フリーコネクタ	
⑦プラテン	用紙を支えたり、送ったりします。
⑧プリンタケーブルコネクタ	プリンタケーブルをここに接続して、プリンタとパソコンをつなぎ
	ます。
⑨操作パネル	プリンタの状態を示すランプ。プリンタを操作するための各種スイ
	ッチがあります。
10電源スイッチ	「丨」側を押すと電源が入り、「〇」側を押すと電源が切れます。
①サブガイド	長い単票を使用するとき、引き伸ばして用紙がプリンタから外れな
	いようにするものです。
12印字ヘッド	用紙に印字する部分です。
13カードガイド	用紙を送るときの案内板です。また、カードガイド状の赤ラインは、
	行方向の印字位置を合わせるための目安です。
④用紙送りトラクタ	連続帳票用紙をプリンタ内部へ送ります。
15電源コネクタ	電源コードを接続します。
16リアカットシートフィーダ	オプションのカットシートフィーダを後部に取り付けて使用する場
コネクタ	合、ケーブルを接続するコネクタです。





・ 印字ヘッドが動いているときは、印字ヘッドに触れたり、無理な力を加えたりしないでください。
 ・ プリンタケーブルコネクタや印字ヘッドの金属部には触らないでください。

機器の破壊、けがのおそれがあります。





印字直後は、印字ヘッドが高温になります。温度が下がるまで触らないでください。 やけど、けがのおそれがあります。

プリンタを設置する

プリンタが届いたら、箱から出して輸送用固定材を取り外し、リアカバーを取り付けてパソコンや 電源と接続します。

輸送用固定材の取外し

輸送中の振動などから印字ヘッドを保護するため、輸送用固定材が取り付けられています。プリン タを使用する前に、必ず取り外してください。





取り外した輸送用固定材は、箱と一緒に保管しておき、再びプリンタを輸送する 場合や保管する場合に使用してください。

フロントカバーを開けて、印字ヘッドを固定している輸送用固定材を抜き取ります。







プリンタ本体のカバーや差し込み口についているカバーは、必要な場合を除いて取 り外さないでください。 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

リアスタッカの取扱い

下図のようにプリンタ背面にある、上側の溝にリアスタッカを取り付けます。

リアスタッカの先端は、プリンタ本体のスタッカガイドに差し込みます。(リアスタッカのラベル© を、プリンタ本体のラベル©に合わせて差し込みます。)



※オプションのカットシートフィーダを取り付けるときは、下側の溝にリアスタッカを取り付けます。 リアスタッカの先端は、プリンタ本体のスタッカガイドに差し込みます。

(※リアスタッカのラベル©を、プリンタ本体のラベル©に合わせて差し込みます。)



単票テーブルの取扱い

単票テーブルには2つのモードがあり、用紙の使い分けによりモードを変える必要があります。

標準モード

単票用紙を前から手で挿入する場合や、連帳用紙を前から使用する場合のモードです。 標準モードとは、次の図のような状態をいいます。



スタックモード

オプションのカットシートフィーダを、プリンタの後部に取り付けて使用する場合に使用するモー ドです。単票テーブルを標準モードからスタックモードにするには、次の手順で行います。

1 トラクタユニットが前に搭載されている場合は、単票テーブルを開いてトラクタユニットを取り外します。



トラクタユニット





・ 単票テーブルを開くときは、単票テーブルを奥側に突き当たるまで水平に押し込んだ状態で開いてください。

- 途中の位置で単票テーブルを開くと、先端のフラップが外れることがありま す。
- ・ 印字条件、使用環境によりスタックできる量が減少しますので、薄い用紙、複写用紙、およびサイズの大きい用紙は、頻繁に取り出してください。なお、B4 縦サイズ以上の用紙をご利用の場合、前スタックまたはリアスタッカを上側の 溝に取り付けてお使いになることをお勧めします。
- 2 単票テーブルを手前に引きます。





3 矢印方向に単票テーブルを倒します。



4 プリンタの溝に沿って、斜め下に突き当たるまで押し込みます。



パソコンとの接続

このプリンタは、セントロニクス仕様のパラレルインタフェースを備えています。

パソコンとの接続は、次の手順で行います。

1 パソコンとプリンタ両方の電源が切れていることを確認します。

(電源スイッチが(〇)側に倒れた状態です。)

2 プリンタケーブルの一方のプラグを、プリンタ側面のプリンタケーブルコネクタに差し込み、 左右のロックピンで固定します。



3 ケーブルのもう一方をパソコンに接続します。

接続の方法は、お使いになるパソコンのマニュアルをご覧ください。 プリンタケーブルは、接続するパソコンによって異なります。別途用意してください。





プリンタケーブルを抜き差しするときは、必ずパソコンとプリンタの電源を切ってください。

電源コードの接続



 添付の電源コード以外は使用しないでください。変換プラグを使用する場合、プラグから出ている緑色のアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。
 ・電源コンセントのアース線
 ・銅片などを 650mm 以上地中に埋めたもの
 ・接地工事(第3種)を行なっている接地端子 アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に、感電・火災の原因となります。

電源コードの接続は、次の手順で行います。

1 プリンタとパソコンの電源を切ります。

電源スイッチが「〇」側に倒れていることを確認します。

2 プリンタに電源コードを差し込みます。

プリンタ背面の電源コネクタに電源コードを接続します。

3 電源プラグをコンセントに差し込みます。

3 ピンの電源プラグを使用してください。もし 3 ピンのコンセントがない場合は、添付の変換 プラグを使って電源コードと必ずアース線を接続してください。



・・ガイド・・
 電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。
リボンカセットを取り付ける

リボンカセットの取付けは、次の手順で行います。

1 リボンのたるみを取ります。

リボンカセットのローラ離反ツメのロックを外し(矢印①)、ローラを"Free"側にします。リボン巻取りノブを時計方向に回して(矢印②)、リボンのたるみを取ります。

••ガイド•• リボン巻取りノブは、反時計方向に回さないでください。



2 電源が切れていることを確認します。

(電源スイッチが(〇)側に倒れた状態です。)

- **3** フロントカバーを開けます。
- **4** 用紙厚調節ダイヤルを "R"の位置にセットします。
- 5 印字ヘッドをリボン交換位置に動かします。
- **6** 印字ヘッドとカードガイドの間にリボンを通し、リボンカセットを静かに差し込みます。

- 7 リボン巻取りノブを時計方向に回して、リボンのたるみを取ります。



電源を入れる





購入後初めてプリンタに電源を入れるときは、次の点を確認してください。 ・ 輸送用固定材が取り外してあること

・ 電源コンセントの電源電圧が 100V, 周波数が 50 または 60Hz であること

プリンタの前面にある電源スイッチを(|)側に倒します。



電源を切る



・電源の切断は、必ず電源スイッチで行ってください。
 電源コンセントを抜いて電源を切ると、プリンタ内の回路を傷めたり、印字データを壊したりする場合があります。
 ・印字ヘッドが動いているとき、電源を切らないでください。
 電源を切った後、再び電源を入れる場合は4秒以上待ってください。
 間隔を開けずに電源を入れると、故障の原因になります。

「電源ランプ」が点灯しているときに、電源スイッチを(〇)側に倒します。





プリンタの機能と その使いかた

この章では、操作パネルの機能やその使いかたについて説明します。

操作パネルの機能 26
ランプ 27
オンライン状態、オフライン状態とは 28
スイッチ 29
機能設定を変える32
機能設定の種類 32
機能設定の変えかた 38
行間ズレを直す40
用紙吸入量を調整する42
連続帳票用紙をカット位置に送る 43
自動検出機能 44

操作パネルの機能

操作パネルには、プリンタの状態を示すランプとプリンタを操作するためのスイッチがついています。



ランプ

ランプの機能は、下表のとおりです。

ランプ名称	色	機能
電源	緑	電源が入ると点灯します。
用紙切れ	橙	用紙がなくなると点灯します。アラーム発生時に点滅します。
モード	緑	ESC/Pモードの場合に点灯します。
前連帳	緑	使用する用紙を前連帳に選択した場合に点灯します。
後連帳	緑	使用する用紙を後連帳に選択した場合に点灯します。
単票	緑	使用する用紙を単票に選択した場合に点灯します。
オンライン	緑	オンライン状態で点灯します。
手前	緑	単票の排出方向が「手前排出」のときに点灯します。手前に排出し
		た単票用紙の抜取り待ち状態のときに点滅します。
明朝	緑	漢字書体を明朝体に設定したときに点灯します。
ゴシック	緑	漢字書体をゴシックに設定したときに点灯します。
高速	緑	高速印字モードで点灯します。
高複写	緑	高複写モードのときに点灯します。





単票用紙の抜取り待ち状態とは

オプションのカットシートフィーダが搭載されている場合に、単票テーブル がスタックモードになっていないために、単票テーブルに排出された印字後 の用紙が誤って再吸入されたり、連続処理された用紙をスタックできずにプ リンタから脱落したりするのを防ぐために、オペレータに印字済用紙の除去 を促している状態です。

オンライン状態、オフライン状態とは

プリンタにはオンライン状態とオフライン状態があります。 オンライン状態とはパソコンからのデータを受信し、印字することができる状態です。 オフライン状態とはパソコンからのデータの受信と印字を停止している状態です。



パソコン

オンライン状態からオフライン状態にして印字を停止した場合に、受信バッファにデータが残って いることがあります。再度オンライン状態にすると、印字を続行します。

スイッチ

手前排出/改行や書体/改頁のように、2つの名称が書かれている場合、そのスイッチの機能は、次のようになります。

オンライン状態のときは上側、オフライン状態のときは下側がそのスイッチの機能になります。

スイッチ名称	機能
オンライン	・オンライン状態とオフライン状態を切り替えます。
	・オンライン状態のときは、「オンライン」ランプが点灯します。
	本文中では、オンラインと表記します。
手前排出	〔オンライン状態のとき〕
	・単票用紙の排出方向の切り替えを行います。
	単票用紙の排出方向には、手前(テーブル側)と後方(スタッカ側)の2
	つがあります。
	(注) 単票の複写紙や薄い紙を手前排出で使用すると、稀に用紙の角が
	折れる場合があります。その場合は、後方排出に設定してお使い
	 「手前排出フンブ」消灯時に本スイッチを押下すると、「手前排出フン」
	フ」か点灯し、単票用紙の排出方向は手則排出となります。
	 「手削排出フンフ」点灯時に本スイッナを押下すると、「手削排出フン プレジンドロード再用紙の批出士白は後土批出したります。
	ノ」が相灯し、単票用紙の排出方回は俊万排出となります。
	げ田万回は、単宗于左し、肌刀ツトンートノイータ、仮刀ツトンートノ ・ ガルオ 目じナロでナ
お存	イータとも同し刀向ぐり。
LX1J	(オノノイン仏感のとさ) ・オスイッチを1回畑下オスト 1/6 インチの正改行動作を行います
	正改行の方向け、プリンタ前面から吸入する田紙(前浦帳 単要 前カ
	ットシートフィーダ)と プリンタ背面から吸入する用紙(約定板、平宗、約2
	カットシートフィーダ)では異なります。
	・押し続けると、連続正改行動作となります。
書体	〔オンライン状態のとき〕
	・全角漢字および半角漢字の書体を切り替えます。
	「明朝体ランプ」が点灯しているときに本スイッチを押下すると、ゴシ
	ック体選択状態になります。
	「明朝体ランプ」は消灯し、「ゴシック体ランプ」が点灯します。
改頁	〔オフライン状態のとき〕
	前/後連帳モード、単票モード(カットシートフィーダ未搭載)時
	・用紙を1ページ分送ります。
	単票モード(前/後カットシートフィーダ同時搭載)時
	・用紙未吸入状態で本スイッチを押下すると、単票用紙の吸入を行います。
	● 用紙吸入状態で本スイッナを押下すると、単票用紙を排出後、次の用紙 の皿1た行います。
	<u> 早示て 下 い 間 仮 り ツ 下 ン ー 下 ノ イ ー グ 回 时 倍 戦) 時 </u>
	・ 則 〃 ッ ァン一 ァノイータ からの 叹貝 馴作を 行います。

スイッチ名称	機能
用紙カット	〔オンライン状態のとき〕
	 前連帳モードおよび後連帳モードのときに本スイッチを押下すると、プ
	リンタの用紙カッタ位置に来るように用紙送りを行います。
	再度押下すると、元の位置(ページ先頭位置)に戻ります。単票モー
	ドの場合は、本スイッチは無効になります。
	注) 後カットシートフィーダ搭載時に前連帳が選択されている場合、用紙
	カット動作は行いますが、用紙カッタを通過しないため、実際には用
	紙カットができなくなります。
用紙セット	〔オフライン状態のとき〕
	・用紙無し状態の場合、前連帳用紙吸人を行います。
	・用紙有り状態の場合、前運帳後退動作を行います。
	後連帳モード時
	・用紙無し状態の場合、後運帳用紙吸入を行います。
	・用紙有り状態の場合、後連帳後退動作を行います。
	単票モード(カットシートフィーダ未搭載)時
	・用紙未吸入状態で本スイッチを押下すると、単票用紙の吸入を行います。
	用紙セットセンサの用紙の有無にかかわらず、吸人動作を行います。
	・用紙吸人状態で本スイッチを押下すると、単票用紙の排出を行います。
	排出方向は『手前排出』ランプの表示状態に従います。
	<u>単票モード(前カットシートフィータ搭載、後カットシートフィータ搭載)時</u>
	・用紙未吸人状態で本スイッチを押下すると、単票用紙の排出を行います。
	・用紙吸人状態で本スイッチを押下すると、単票用紙の排出を行います。
	排出方向は、 手前排出 フンブの表示状態に従います。
	<u>単票モード(前後カットシートフィータ同時搭載)時</u>
田如心品和	・ 制力ツトシートノイータからの以貝動作を打います。
用孤選抓	「はアノイン仏感のとさ」
	・ () () () () () () () () () () () () ()
	本へイツチを1回押下することに、用紙が、
	▶
	の順に切り替わり、選択した用紙に対応するランプが点灯します。
高速	〔オンライン状態およびオフライン状態のとき〕
	・高速印字モードにします。
	高速印字モードのときは、「高速」ランプが点灯します。
	 ・高速印字モードを解除する(標準印字モードにする)ときは、高速スイ
	ッチを押して「高速」ランプを消灯させます。
	注) 高速印字モードは、標準印字モードに比べて文字構成密度が粗くなり
	ます。用途や目的に応じて使い分けてください。
高複写	〔オンライン状態およびオフライン状態のとき〕
	・高複写モードにします。(本機能使用の目安は、複写紙が 7P および 8P の
	ときです。)
	高復与モードのときは、「高複写」ランプが点灯します。
	・ 高複写モードを解除する(標準印字モードにする)ときは、高複写スイ
	ッチを押して「高複写」ランプを消灯させます。)
	注) 高複写印字モードの使用を続けると、印字ヘッドとリボンカセットの
	寿命が短くなります。通常の印字で十分な場合は、標準印字モードで
	使用してください。

スイッチ名称	機能
☆微小改行	〔オンライン状態およびオフライン状態のとき〕
	・本スイッチを1回押すと、1/180インチの微小改行動作を行います。
	改行方向は、スイッチに表示されている☆(順送り)の方向です。
	単票用紙、前カットシートフィーダの用紙および前連帳の用紙に対して
	は正方向となります。
	後カットシートフィーダの用紙および後連帳の用紙に対しては逆改行と
	なります。
	・本スイッチを押し続けると、連続微小改行動作となります。
↓微小改行	〔オンライン状態オフライン状態のとき〕
	・本スイッチを1回押すと、1/180インチの微小改行動作を行います。
	改行方向は、スイッチに表示されている♀(逆送り)の方向です。
	単票用紙、前カットシートフィーダの用紙および前連帳の用紙に対して
	は逆改行となります。後カットシートフィーダの用紙および後連帳の用
	紙に対しては正改行となります。
	・本スイッチを押し続けると、連続微小改行動作となります。

機能設定を変える

ここでは、動作モード(FM、ESC/P)ごとに設定できる機能の内容と、設定の変えかたについて説明 します

機能設定の種類

設定できる機能について、動作モードごとに説明します。 設定できる機能には両モードで共通のものと個別のものがあります。 共通の機能と、動作モード個別のものに分けて説明します。 表中の初期設定とは、ご購入時にすでに設定してある値をいいます。 ○印のついている設定項目が初期設定です。

各モード共通の設定項目

FM モードと ESC/P モードで共通の項目について説明します。

機能名	設定内容	初期設定	内容
インタフェースタイフ。	自動	0	セントロニクスインタフェースを使用するか、
	セントロ		RS232Cを使用するかの設定をします。本項目は、
	RS232C		RS232C ボードが搭載されている場合のみ可能と
			なります。選択したインタフェースにより、本項
			目以降の設定項目が異なります。
ホストインタフェース	自動		プリンタが接続されているホストを設定します。
	FM		本項目は、「インタフェースタイプ」設定におい
	AT	\bigcirc	て、自動またはセントロニクスインタフェースを
		0	選択した場合のみ、設定可能となります。
モード設定	自動		電源投入直後のエミュレーションモードを設定
	FM		します。
	(消灯)		
	ESC/P	\bigcirc	
	(点灯)		
オートローディンク	有効	0	単票用紙使用時に、単票手挿入口からの用紙を自
	無効		動給紙する/しないを設定します。
オートローデ゛ィンク゛	0.5秒		「オートローディング」が「有効」に設定されて
開始時間	1.0秒	0	いる場合に、単票用紙がセットされてから用紙の
	1.5秒		吸入が開始されるまでの時間を設定します。
	2.0秒		1

機能名	設定内容	初期設定	内容
吸入時の	ポジション 1	0	単票手挿入、前連帳、前カットシートフィーダか
キャリア位置	ポジション 2		ら用紙を吸入する時のキャリアの位置(左端打ち
			出しからの距離)を設定します。
			・ポジション1の場合:約80mm
			・ポジション2の場合:約107.5mm
			幅が 70mm 以下の用紙を使用する時はボジション
That and a state of			
用紙吸入時の	有効	0	単票用紙吸入の除の斜行を検出するかどうかを 記字」また
料1] 快山	無効		設定しまり。 岩亜田如田120 白鉄地に古いたイントナスホト
単宗目期	有幼	0	単宗用紙吸入後、目動的にオンフィンとするかし
オンフィン	無効		ないかを設定しより。
油柜白新	古法		日期吸入、スイッナによる吸入ともに打います。
理帐日期	有効		理転用紙吸入後、日期的にオンフィンとするかし
~ ~ / 1 ~	無刻	0	白動吸入してくいチにトス吸入したに行います
	排出する	\cap	日朝の八、ハイワノによる奴八ともに行いより。
半示日勤 排出	北山りる	0	単宗市紙無し彼山が有効に成足されているとさ、 単亜田紙無した絵出したときに田紙を自動的に
19F1LI	1外山しない		単宗市私売して彼田したことに市私を自動的に 排出するかしたいかを設定します
排出方向	毛前排出	\cap	雪洞投入時の単画用紙の排出方向を設定します。
19F11771FJ	子前排出 後方排出		も赤以入らの半宗/Jikkの新山の時を設定します。 カットシートフィーダのビンから吸入した田紙
	IXЛЭРШ		に対しても有効です。
送三田紙無し	有効 (A)	0	単三用紙無し給出の有効/無効及び 用紙下端の
検出	有効 (B)		検出方式を設定します。
	無効		有効(A)は、センサによる用紙下端検出位置か
			らの改行ステップ数により、PE の位置の検出を
			行います。有効(B)は実際の用紙の長さを基に
			用紙上端位置からの改行ステップ数により PE 位
			置を検出する方式です。
			無効の場合は用紙無し検出を行いません。
用紙厚さ調整	自動	0	用紙厚さ調整を APTC による自動調整で行うか、
	手動		手動調整とするかを設定工場オプションの APTC
			機構が搭載されているプリンタでのみ設定でき
			ます。
印字方向	両方向	0	電源投入時の印字方向を、両方向または片方向に
	片方向		設定します。
印字圧モード	標準印字圧	0	電源投入時の印字圧モードを設定します。
	高印字圧		
用紙外	有効	0	用紙の左右端を検出し、印字領域を越えるデータ
印字防止	無効		の処理方法を設定します。『有効』に設定されて
			いる場合は、印字領域を越えるデータはカットさ
			れます。白以外の用紙(ブレ印刷、色つき用紙)、
			とじ穴、長円穴のある用紙は、誤検知の可能性が
\			ありますので『無効』に設定してください。
漢子 晋体	明朝体	0	電源投入時の全角漢字および半角漢字の書体を、
	コシック体		明朝体またはコンツク体に設定します。
フサー	鳴動する	0	フサーの鳴動する/しないを設定します。鳴動し
	鳴動しない		ないを選択すると、一切鳴らなくなります。

機能名	設定内容	初期設定	内容
CSF	前 CSF	0	前/後カットシートフィーダを同時搭載した場
ビン1選択	後 CSF		合に、どのカットシートフィーダをビン1として
			使用するかを設定します。選択されなかったカッ
			トシートフィーダがビン2となります。本項目
			は、前/後カットシートフィーダを同時搭載した
		_	場合のみ有効となる設定です。
逆改行抑制 制御		0	逆改行抑制制御を行うかどうかを設定します。
上端余白量	ドライバ	0	用紙吸入時の上端余白量を、ドライバによる指定
指定	指定優先	0	を優先とするか、セットアップによる設定を優先
	セットア		とするかを設定します。
	ップ優先		
前連帳下端	8.5mm	0	前連帳用紙の下端余白量を、用紙下端から印字可
余白量	101mm		能最終行の文字の下端までの量で設定します。
後連帳下端	8.5mm	0	後連帳用紙の下端余白量を、用紙下端から印字可
余白量	91mm		能最終行の文字の下端までの量で設定します。
受信バッファ	有り	0	セントロニクスインタフェースのみを使用する
(16KB)	無し		場合の、受信バッファの有無を設定します。本項
			目は「インタフェースタイプ」設定において、セ
			ントロニクスインタフェースを選択した場合の
			み設定可能となります。
			FM モードで使用する場合、アプリケーションの
			プリンタの設定での受信バッファの設定と、本設
			定を合わせる必要があります。
ボーレート	150		ボーレートの設定をします。(BPS)
	300		本項目は「インタフェースタイプ」設定において、
	600		自動または RS232C インタフェースを選択した場
	1200		合のみ設定可能となります。
	2400		
	4800		
	9600	0	
	19200		
データ	7/E/2		データ長/パリティ/ストップビットの設定を
フォーマット	7/0/2		します。
	7/E/1		本項目は「インタフェースタイプ」設定において、
	7/0/1		自動または RS232C インタフェースを選択した場
	8/N/2		合のみ設定可能となります。
	8/N/1	0	0/0/0
	8/E/1		
	8/0/1		$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$
			N:パリティなし
			L 0:奇数パリティ
			E: 偶数パリティ
			7 · データ長 7hit

機能名	設定内容	初期設定	内容
プロトコル	XON/XOFF	0	プロトコルの設定をします。
	DTR		本項目は「インタフェースタイプ」設定において、
			自動または RS232C インタフェースを選択した場
			合のみ設定可能となります。
CD 信号	有効		CD 信号を有効とするか無効とする(無視)かの
	無効		設定をします。本項目は「インタフェースタイプ」
		0	設定において、自動または RS232C インタフェー
			スを選択した場合のみ設定可能となります。
CTS 信号	有効		CTS 信号を有効とするか無効とする(無視)かの
	無効		設定をします。本項目は「インタフェースタイプ」
		0	の設定において、自動または RS232C インタフェ
			ースを選択した場合のみ設定可能となります。
DSR 信号	有効		DSR 信号と有効とするか無効とする(無視)かの
	無効		設定をします。本項目は「インタフェースタイプ」
		\bigcirc	設定において、自動または RS232C インタフェー
			スを選択した場合のみ設定可能となります。
受信バッファ	2 K		受信バッファのサイズを KB(キロバイト)単位
サイズ	8K		で設定します。
	16K		セントロニクスインタフェース、RS232C インタ
			フェースに共通の受信バッファです。本項目は
		0	「インタフェースタイプ」設定において、自動ま
			たは RS232C インタフェースを選択した場合のみ
			設定可能となります。

ESC/P モードの設定項目

機能名	設定内容	初期設定	内容
単票上端	4.75mm		単票用紙吸入後の第一印字開始行の位置を、用紙
余白量	8.5mm	0	の上端から第一行印字文字上端までの量で設定
	22. 0mm		します。
連帳上端	4.75mm		連帳用紙吸入後の第一印字開始行の位置を、用紙
余白量	8.5mm	0	の上端から第一行印字文字上端までの量で設定
	22 0mm		します。
	22.000		前連帳および後連帳用紙の両方に有効な値です。
連帳ページ長	11インチ	0	連帳用紙のページ長を設定します。
	12インチ	-	前連帳および後連帳用紙の両方に有効な値です。
連帳ミシン目	0インチ	0	連帳用紙のミシン目をはさんでスキップする量
スキップ	1インチ		を設定します。前運帳および後運帳用紙の両方に
			有効な値です。
又子品位	LQ	0	文字品位を設定します。
稲小乂子	標準印子	0	印子乂子の大ささ(標準乂子/ 縮小乂子)を設定 ユナナ
- 11	縮小又子		
コードアークル	カタカナ	0	ANKコード表を設定します。
	加坂		
ANK 圭休	クーリエ	0	ANK 文字の書休を設定します
	サンセリフ		
国際文字	日本	0	国際文字の出力種類を設定します。
	アメリカ		
文字間	10CPI	0	ANK 文字の文字ピッチの大きさを設定します。
	12CPI		
行間	6LPI	0	改行ピッチの大きさを設定します。
	8LPI		
CRコード	CR	0	CR コードの機能を印字指令とするか、印字改行指
	CR+LF		令とするかを設定します。
	*AFXT		
オートティア	有効		連帳用紙のオートティアオフの有効/無効を設
オフ	無効	0	定します。
SLCTIN	有効	0	SLCTIN 信号の有効/無効を設定します。本項目は
	無効		「インタフェースタイプ」設定において、自動ま
			たはセントロニクスインタフェースを選択した
D.01 (D.00			場合のみ設定可能となります。
DC1/DC3	有効 一一一一		DC1/DC3 コマンドの有効/ 無効を設定します。
1	黒効		

FM モードの設定項目

機能名	設定内容	初期設定	内容
単票 (前 CSF)	5.9mm		手差し口及び前カットシートフィーダからの用
上端余白量	11.8mm		紙吸入後の第一印字開始行の位置を、用紙の上端
	14.8mm		から第一行印字文字の中心までの量で設定しま
	23.3mm	0	す。その他を選択した場合は、オンラインセット
	その他		アップモードの「単票(前カットシートフィーダ)
			のその他の上端余白量」の設定に従います。
			"11.8mm"は、官製はがきを横にして印刷する場
			合の値です。
			"14.8mm"は、官製はがきを縦にして印刷する場
			合の値です。
後 CSF	5.9mm		後カットシートフィーダからの用紙吸入後の第
上端余白量	11.8mm		一印字開始行の位置を、用紙の上端から第一行印
	14.8mm		字文字の中心までの量で設定します。
	23.3mm	0	その他を選択した場合は、オンラインセットアッ
	その他		ブモードの「後カットシートフィーダのその他の
			上端余日量 の設定に従います。
			11.8mm は、自製はかさを傾にして印刷する場 ^ m t - t
			14.8mm は、目裂はかさを縦にして印刷する場
关,书馆 [市	C 05		合の他です。
別 進帳 上端 へ ら 見	6.35mm		則連帳からの用紙吸入後の第一印子開始位置を、
宗日重	23. 3mm	0	用紙の上端から弗一11日子又子の中心までの重
	その他		(
			ての他を選択した場合は、オンノインヒットノップモードの「前浦嶋のみの他の上端会白鼻」の訊
			「クビートの「前連帳のこの他の工端示口重」の の に 分します
(法) 本語 上總	6 25mm		たに促いまり。
後 歴 歴 正			後座転からの用紙吸入後の第一中于開始位置を、 田純の上端から第一行印字文字の由心までの書
小口里	20.0000	0	「「「「「「「「「「「「「「「」」」」」「「「「」」」」「「「」」」」」「「「」」」」
	て 10月世		くいたしょり。 その他を選択した堪合け オンラインセットアッ
			プモードの「後連帳のその他の上端全白量」の設
			定に従います。

機能設定の変えかた

機能設定は、前連帳および手差し単票の場合のみ行うことができます。 機能設定の変更は、次の手順で行います。

1 プリンタに用紙をセットします

2 電源を切ります

(電源スイッチが(○)側に倒れた状態になります。)

3 FMモードの場合、高速スイッチを押しながら電源を入れます

ESC/Pモードの場合は、**用紙カット/用紙セット**スイッチを押しながら電源を入れます。 以下のメニューを印字し、プリンタの機能設定が変更できる状態になります。

セットアッ	プ開始		
設定	終了	設定一覧	初期化

メニューの内容は次のとおりです。

メニュー名	内容
設定	プリンタの機能設定を変更します。
終了	プリンタの機能設定を終了します。
設定一覧	現在の設定内容を印字します。
初期化	現在の設定内容を初期設定に戻します。

4 書体 / 改頁スイッチを押し、選択する箇所に印字ヘッドを移動して、手前排出 / 改行スイッチ を押します。

前連帳用紙を使う場合は、単票テーブルの手前を持ち上げてメニュー位置を確認してから印字 ヘッドを選択するメニュー位置を移動してください。

「設定」を選択したとき 機能名と設定内容が印字されます。 「設定一覧」を選択したとき 設定一覧を印字します。 \rightarrow 「6」 \sim 「初期化」を選択したとき 設定を初期設定に戻します。 \rightarrow 「6」 \sim

*	
オートローディング	
有劲	無 劾

※下線のついている方が、現在設定されている内容です。

5 <u>書体 / 改頁</u>スイッチを押し、選択する設定内容の箇所に印字ヘッドを移動して、手前排出 / 改 行スイッチを押します。

選択した内容が設定され、次の機能名と設定内容が印字されます。 高速スイッチを押すと、選択した内容が設定され、一つ前の設定内容が印字されます。



6 設定変更が終了したら、オンラインスイッチを押します。

「3」と同じメニューを印字します。

\approx			\sim
設定	終了	設定一覧	初期化
		$\overline{}$	

7 書体 / 改頁スイッチを押し、印字ヘッドを「終了」の箇所に移動して、手前排出 / 改行スイッチを押します。

機能設定の変更が終了します。

- 注1) カットシートフィーダを取り付けているときは、用紙設定状態に関わらず機能設定を変 更できません。
- 注 2) 機能設定を変更中に「用紙無し状態」になったとき、機能設定を継続するには以下のようにしてください。
 - 単票モードのとき : 次の用紙をセット(「用紙をセットする」46ページ参照)すると、 自動的に印字開始位置主で吸入されて機能設定を継続できます。
 - 前連帳モードのとき : **用紙カット/用紙セット**スイッチを押し、用紙を排出させます。 用紙送りトラクタに新しい連続帳票用紙をセットして(「用紙を セットする」46ページ参照)、 **用紙カット/用紙セット**スイッチを押すと、用紙を印字開始位置

まで吸入して機能設定を継続できます。

注3) 機能設定を変更中に電源が切れた場合には、設定した内容は保証されません。

行間ズレを直す

縦罫線などを正逆方向で印字するときに生じる行間ズレを直します。 通常印字モード、高速印字モード、およびドラフト印字モードについて、標準印字圧と、高印字圧 の行間ズレを直すことができます。行間ズレは、次の手順で直します。

1 書体 / 改頁スイッチと高速スイッチを押しながら電源を入れます。

イメージ印字速度で調整用パターンを印字します。 矢印(←と→)は、印字ヘッドの移動方向を示します。

-		
-		

2 調整用パターンの印字が始まったら調整を行います。

印字ヘッドの移動方向と同じ方向に印字結果を移動させるとき

☆微小改行スイッチを押します。

押し続けると、印字ヘッドの移動方向が変わるたびに約0.03mmずつ矢印と同じ方向に印字結果が移動します。

印字ヘッドの移動と逆方向に印字結果を移動させるとき

<u>
 ●微小改行</u>スイッチを押します。 押し続けると、印字ヘッドの移動方向が変わるたびに約0.03 mmずつ矢印と逆の方向に印字結 果が移動します。

印字モードを切り替えるとき

調整パターン印字中に**高速**スイッチを押します。 高速スイッチを押すたびに、通常印字モード→高速印字モード→ドラフト印字モードの順に 切り替わります。

印字圧モードを切り替えるとき

調整パターン印字中に**高複写**スイッチを押します。高複写ランプが点灯し、高印字圧モード に切り替わります。

3 調整が終わったらオンラインスイッチを押します。

調整した内容がプリンタに記憶され、調整パターンの印字が終了してオンライン状態になります。

- 注1) オンラインスイッチを押さないと調整した内容がプリンタに登録されず、電源を切ると 元の状態に戻ります。
- 注 2) 調整は、標準印字圧、高印字圧それぞれの通常印字モード、高速印字モード、およびド ラフト印字モードの順で行ってください。

用紙吸入量を調整する

用紙の自動吸入(オートロード)時の用紙吸入位置を、行方向に微調整します。工場出荷時に用紙 の吸入量(印時開始位置)は、初期設定値に調整されていますが、ずれている場合はこの機能で調 整してください。連続帳票用紙単票用紙それぞれの吸入量を調整できます。連続帳票用紙の吸入量 は、次の手順で調整します。

- 1 プリンタに用紙をセットします。
- 2 オフライン状態で用紙セットスイッチを押して、用紙を吸入させます。
- 3 オフライン状態でオンラインスイッチを押しながら、用紙カット/用紙セットスイッチを押します。

プリンタの用紙吸入量を調整できる状態になります。

- 4 用紙吸入位置を調整します。
 - 前方から吸入された用紙に対しては、上端余白を大きくしたいときは、「☆微小改行」を押します。後方から吸入された用紙に対しては、上端余白が小さくなります。
 - 前方から吸入された用紙に対して上端余白を小さくしたいときは、「↓微小改行」を押します。後方から吸入された用紙に対しては、上端余白が大きくなります。1回の押下で、約0.14 mm補正されます。
 - 用紙検出器は用紙ごとに異なるため、補正は単票(前カットシートフィーダも含む)、後カットシートフィーダ、前連帳、および後連帳の補正に分かれています。
 - ・ 用紙選択スイッチでそれぞれの状態を選択し、補正を行います。

5 調整が終わったらオンラインスイッチを押します。

調整した内容がプリンタに記憶され、オフライン状態になります。

・・ガイド・・

オンラインスイッチを押さないと、調整した内容がプリンタに登録されず、電源 を切ると元の状態に戻ります。

6 本モード中に高複写スイッチを押して № を印字し、用紙吸入量を確認します。

連続帳票用紙をカット位置に送る

連続帳票用紙のミシン目が、カットしやすい位置(カット位置)にくるように用紙を送る機能です。

次の手順で連続帳票用紙をカット位置に送ります。

1 オンライン状態で用紙カット/用紙セットスイッチを押します。

最終ページのミシン目が用紙カット位置まで送られます。 ESC/P モード時、機能設定で『オートティアオフ』を「有効」に設定している場合は、印刷が終わる(または印刷データを印刷し終わる)毎に自動的に用紙カット位置まで用紙が送られます。

<連続帳票用紙を前方からセットした場合>



<連続帳票用紙を後方からセットした場合>



- 2 用紙を切り取ります。
- **3** 再度、用紙カット/用紙セットスイッチを押します。

用紙が印字開始位置に戻ります。

自動検出機能

このプリンタには、次の6つの自動検出機能があります。

□ 印字ヘッド昇温検出

印字ヘッドの加熱状態を検出すると、1行を3回に分けて印字し、印字ヘッドの劣化を防止します。

□ ヘビーデューティ検出

高密度の印字(50%以上)を行うと、1行を3回に分けて印字します。

□ 内部異常検出

プリンタ内で、過電圧、過電流、ファイヤチェックなどの異常が発生したときは、プリンタ保護の ために、自動的に電流を切断します。この状態で電源スイッチを "ON"にしても、約1分間は電源 が投入できませんので、それ以降に電源を再投入してください。

□用紙無し検出

印字中に用紙がなくなると、印字動作が停止して「用紙切れ」ランプが点灯し、ブザーが鳴ってオ フライン状態になります。

□ 用紙づまり検出

連帳用紙の吸入セット時(第2章参照)に用紙づまりが発生した場合は、吸入動作失敗として検出 し、ブザーを鳴らします。

単票用紙の吸入セット時(第2章参照)に用紙づまりが発生した場合は、用紙を自動的に手前排出 します。

用紙づまりが発生した場合は、「用紙づまりのとき」(88ページ)を参照してつまった用紙を取り除き、 再度用紙をセットし直してください。

日紙吸入時の斜行検出

単票テーブルから、手差しセットした単票用紙が、斜行して吸入された場合、印字をせずに自動的 に用紙を排出します。 本機能は、機能設定の「用紙吸入時の斜行検出」にて、有効、無効の設定が可能です。 工場出荷時は、機能は「有効」に設定されています。 印字可能な印時領域については、「第4章 用紙について」(61ページ)を参照してください。

第3 章 用紙のセット

この章では、用紙のセットのしかた、用紙厚の調整のしかた、および印字開始位置について説明 します。

用紙をセットする46
連続帳票用紙をセットする(前トラクタ給紙の場合).46
連続帳票用紙をセットする(後トラクタ給紙の場合).50
単票用紙をセットする55
用紙厚を調整する58
印字開始位置について 60
印字開始位置(行方向)を微調整する60

用紙をセットする

このプリンタでは、連続帳票用紙および単票用紙が使用できます。

・・ガイド・・

トラクタユニットは、着脱式でプリンタの前後に取付け可能です。 オプションのトラクタユニットをプリンタ後面にセットすることにより、前後同 時搭載が可能となります。

連続帳票用紙をセットする(前トラクタ給紙の場合)

連続帳票用紙のセットは、次の手順で行います。

- プリンタの電源を入れます。
 電源スイッチが「|」側に倒れていることを確認します。
- 2 用紙選択スイッチを押して、「前連帳」状態にします。
- **3** 単票テーブルを開きます。

4 用紙送りトラクタのロックを外します。

左右の用紙トラクタにあるロックレバーを、矢印方向に動かしてロックを外します。



ロックレバー

5 左側の用紙送りトラクタを用紙基準位置(桁スケール)に合わせて、ロックレバーを倒して固定します。

用紙の左端を「0」の位置に合わせると、左端余白が最小 5.08 mm (スプロケット穴中心からの 余白)となり、第1 ドットが「」の位置となります。



6 用紙送りトラクタに用紙をはさみます。

左右の用紙送りトラクタの用紙押さえを開きます。用紙送りトラクタのピンに用紙送り穴を通し、用紙押さえを閉じます。





用紙送りトラクタの用紙押さえを開いたまま単票テーブルを倒すと、用紙送り トラクタおよび単票テーブルの破損の原因になります。

7 単票テ ブルを倒します。





単票テーブルを上方向に開いたまま連帳用紙を吸入させると、用紙づまりを起 こす場合があります。必ず、単票テーブルを倒してから用紙を吸入させてくだ さい。 8 印字開始位置に用紙をセットします。

|用紙カット / 用紙セット|スイッチを押します。 |用紙が印字開始位置まで送られます。





用紙吸入時に用紙づまりが発生した場合、吸入動作失敗としてブザーが鳴ります。 用紙づまりが発生した場合は、「用紙づまりのとき」(88 ページ)を参照してつまった用紙 を取り除き、再度用紙をセットし直してください。

印字開始位置の微調整については、「印字開始位置(行方向)を微調整する」(60ページ)を参照してく ださい。





単票テーブルに用紙が残ったまま連帳用紙を吸入させると、単票テーブル上の用紙も同 時に吸入してしまう場合があります。連帳使用時には、単票テーブルの上に用紙をセッ トしないでください。

9 オンライン状態にします。

オンラインスイッチを押して、プリンタをオンライン状態 (「オンラインランプ」 点灯) にし、 パソコンからの印字データを送ります。

・・ガイド・・

用紙を排出するには、次の方法があります。 印字ヘッドがページの先頭印字位置にあるときは、オンライン状態にして <u>用紙カット / 用紙セット</u>スイッチを押すと、用紙カット位置まで送られます。 (詳細については、「連続帳票用紙をカット位置に送る」(43ページ)を参照。) オフライン状態にして 書体 / 改頁 スイッチを押します。1回押すたびに1ページ 分の用紙が送られます。

連続帳票用紙をセットする(後トラクタ給紙の場合)

1 トラクタユニットを外します。(前トラクタユニットを後トラクタユニットとして使用する場合)

単票テーブルを開いて、トラクタユニットを取り外します。(オプションのトラクタユニットを 後トラクタとして使用する場合は、前トラクタユニットを外す必要はありません。)



2 トラクタユニットをプリンタ後面にセットします。

リアスタッカを外し、トラクタユニットの両側にあるU溝を、プリンタの取付けピンに差し込み、手前側を下にロックするまで押し込みます。 (トラクタユニットのラベルBとプリンタ側のラベルBを合わせます。)



3 左側の用紙送りトラクタを用紙基準位置(桁スケール)に合わせて、ロックレバーを倒して固定します。

用紙の左端を「0」の位置に合わせると、左端余白が最小 5.08 mm (スプロケット穴中心からの 余白)となり、第一ドットが「」の位置となります。



4 用紙送りトラクタに用紙をはさみます。

左右の用紙送りトラクタの用紙押さえを開きます。用紙送りトラクタのピンに用紙送り穴を通し、用紙押さえを閉じます。



5 リアスタッカを取り付けます。

リアスタッカをプリンタ本体の上側または下側に取り付けます。(詳細については、「リアスタッカの取扱い」(13ページ)を参照。)





リアスタッカを外したまま後トラクタの給紙を行うと、用紙づまりを起こす場 合があります。必ず、リアスタッカを取り付けてから用紙を吸入させてください。

6 プリンタの電源を入れます。

電源スイッチが「|」側に倒れていることを確認します。

- 7 用紙選択スイッチを押して、「後連帳」状態にします。
- 8 印字開始位置に用紙をセットします。

|用紙カット/用紙セット|スイッチを押します。 用紙が印字開始位置まで送られます。 印刷開始位置の微調整については、「印字開始位置(行方向)を微調整する」(60ページ)を参照し てください。

9 オンライン状態にします。

オンラインスイッチを押して、プリンタをオンライン状態 (「オンラインランプ」 点灯) にし、 パソコンからの印字データを送ります。

・・ガイド・・

用紙を排出するには、次の方法があります。 印字ヘッドがページの先頭位置にあるときは、オンライン状態にして <u>用紙カット/用紙セット</u>スイッチを押すと、用紙がカット位置まで送られます。 (詳細については、「連続帳票用紙をカット位置に送る」(43ページ)を参照。) オフライン状態にして 書体/改頁スイッチを押します。1回押すたびに1ページ 分の用紙が送られます。





連続帳票用紙の置きかた

連続帳票用紙は、下図(印)のように置いてください。用紙の流れが机の角などに当たって妨げ られると、正しく用紙が送られてないので注意してください。





連帳用紙は、連続して逆送りをさせると用紙送りトラクタから外れることがあ りますので注意してください。

単票用紙をセットする

単票用紙は、連続帳票用紙をセットしたままでもセットできます。 単票用紙のセットは、次の手順で行います。

1 プリンタの電源を入れます。

スイッチが「|」側に倒れていることを確認します。

- 2 用紙選択スイッチを押して「単票」状態にします。
 - 注) このとき連帳用紙が吸入されたままの場合は、連続用紙の退避動作を行ってから、単票状 態に切り替わります。







連帳用紙の退避動作が終了する前に単票テーブルに用紙をセットすると、「単票」状態に 切り替わらない場合があります。 連帳用紙の退避動作が終了し、「単票」状態に切り替わった後に単票をセットするように してください。
3 印字開始位置に合わせて用紙ガイドを移動します。

用紙ガイドを突き当たるまで右に寄せて、ロックレバーを下側に倒してロックします。 右に寄せた位置で用紙をセットしたときには、第1ドットが用紙の端から5.08mmの位置にきます。



4 用紙をセットします。

印字する面を上にし、用紙の左端を用紙ガイドに当てて差し込みます。 用紙が奥に軽く突き当たるまで、まっすぐに差し込んでください。 用紙が自動的に印字開始位置まで送られます。





用紙吸入時に用紙が斜めになってしまった場合、吸入斜行として印字せずに用 紙を排出します。

また、用紙吸入時に用紙づまりが発生した場合は、「用紙づまりのとき」(88 ページ)を参照してつまった用紙を取り除き、再度用紙をセットし直してください。



- 注1) 「機能設定を変える」(32 ページ)で「オートローディング」を「無効」に設定してい る場合は、用紙カット/用紙セットスイッチを押して用紙をセットしてください。
- 注2) 幅のせまい媒体(100 mm未満の媒体)をセットする場合は、用紙ガイドを必ず突き当た るまで右に寄せてください。

5 オンライン状態(「オンライン」ランプ点灯)であることを確認してパソコンから印字データを送ります。

送られた用紙がまっすぐセットされなかった場合は、用紙が自動で排出されますので、再度セットしてください。





用紙厚を調整する

本プリンタは、使用する用紙の厚さ、枚数に応じて自動的に印字ヘッドの位置を上下に調整する自動厚調整機能を装備しており、通常は紙厚調整の必要はありません。

「機能設定を変える」(32ページ)で「用紙厚さ調整」を「手動」にしたとき(宅配伝票などの段差のある用紙を使用するとき)、適切な印字をするために用紙の厚さや枚数に応じ、印字ヘッドとプラテンの間隔を変えて用紙厚を調整する必要があります。

用紙厚調整ダイヤルが"1"の位置にあるとき、印字ヘッドとプラテンの間隔は最も狭くなり、"R" の位置のとき最も広くなります。



設定の目安を次に示します。

	用紙の種類と厚さ					用約	紙厚	調整	ダイ	ヤル	の位	置			
1 枚紙	複写紙	推奨厚さ (mm)	1	2	3	4	5	6	7	8	А	В	С	D	R
連量 40~70kg	一般的な 1P (連量 34kg)	0.08													
連量 70~110kg	2P	0.13													
連量 110~135kg	3P	0.18													
ハガキ	4P	0.23													
	5P	0.28													
友種封答	6P	0.33													
ロ狸却回 特殊紙かど	7P	0.38													
行がたれると	8P	0.43													
		0.48													
	各種宅配伝票	0.53													
	(ゆうパック等)	0.58													
		0.63													
	リボン交換時														



	手動でお使いなる場合は、用紙の厚さに対して下記の目安に従って用紙厚調整
	ダイヤルをセットしてください。
	用紙厚調整ダイヤル位置は、数字 1~8、英字 A ~ D 、 R の 13 段階あり、
一般的注意	ダイヤルの回転によって1番の位置から1目盛増す毎に約0.05mm単位で用
	紙と印字ヘッドの間隔が広くなります。おおよその目安として1~2番の設
	定で1枚、1目増す毎に用紙1枚分間隔が広くなります。
	使用する用紙の複写枚数、厚さに応じて適切な印字品質となるように用紙
	厚調整ダイヤルを設定してください。
	使用する用紙に対して、用紙厚調整ダイヤルのセットが適切でないときは、
	次のようか現象が起ころことがあります
	<u>用紙厚に対して用紙厚調整ダイヤルのセットが広すぎるとき</u>
	印字抜けが生じることがあります。
	<u>用紙厚に対して用紙厚調整ダイヤルのセットが狭すぎるとき</u>
	 ・印字中にリボンがはずれたり、たるんだりして印字ヘッドの故障の原因にな
	ることがあります。
	・ 用紙の端面が切れたり、しわになったりすることがあります。
	・ リボンによって用紙が汚れることがあります。
	・ 用紙の送りが悪くなることがあります。
	・ キャリアが正常に動かなくなることがあります。

印字開始位置(行方向)を微調整する

印字開始位置を調整するとき、カードガイドの赤いラインが文字の上下端を示しているので、これ を目安にして用紙を合わせます。



操作パネルの操作で行方向の印字位置を微調整できます。

1 正方向(用紙を送り出す方向)に微調整するとき

☆微小改行スイッチを押します。 単票用紙、前カットシートフィーダの用紙、および前連帳の用紙は、正方向に1/180インチ改行します。 押し続けると連続して正改行します。 後カットシートフィーダの用紙および後連帳の用紙に対しては、逆改行となります。

2 逆方向(用紙を戻す方向)に微調整するとき

□微小改行スイッチを押します。 単票用紙、前カットシートフィーダの用紙、および前連帳の用紙は、逆方向に1/180インチ改行します。 押し続けると連続して逆改行します。 後カットシートフィーダの用紙および後連帳の用紙に対しては、正改行となります。

第4章 用紙について

この章では、用紙のセットのしかた、用紙厚の調整のしかた、印字開始位置、行間ズレの直しかた、 用紙吸入量の調整のしかた、および連続帳票用紙をカット位置に送る方法について説明します。

連続帳票用紙
一般用紙(前・後連帳)66
はがき用紙(前・後連帳)67
封筒用紙
タック紙(前・後連帳)70
宅配伝票(前連帳)72
手差しで使用する単票用紙
一般用紙
はがき
封筒
宅配伝票
カットシートフィーダ(オプション)で
使用する単票用紙
一般用紙
はがき80
封筒
とじ穴の開けかた 82
プレプリント用紙を使用するとき82
取扱い上のご注意 84



このプリンタで使用できる連続帳票用紙は、次のとおりです。

用紙の寸法

連続帳票用紙の寸法を下図に示します。



	単位mm
記号	寸法
Y	101.6~266.7
(用紙幅)	(4 ~ 10.5 ሰ ንቻ)
Т	101.6 以上
(折畳み長さ)	(4 インチ以上)

用紙の構成枚数

オリジナルを含む用紙の構成枚数と用紙の厚さ(連量)の組合わせは、下表のとおりです。

用紙の構成枚数

用紙種類	枚数	連量 (kg)	前連帳	後連帳	備考
一枚用紙	1P	40,45,55,70			()内の連量用紙は、
ノンカーボン紙	2P	34,43,55, (70)			複写最下層のみ使用
	3P	34,43, (55,70)			可能です。
	4P	34, (43,55,70)			
	5P	34, (43,55)			
	6P	34, (43,55)			
	7P	34, (43,55)			
	8P	34, (43,55)			
裏カーボン紙	2P	34,45,55, (70)			前連帳 / 後連帳での
	3P	34,45, (55,70)			使用可能用紙は、左記
	4P	34, (45,55,70)			の 印によります。
	5P	34, (45,55)			
	6P	34, (45,55)			
	7P	34, (45,55)			
	8P	34, (45,55)			
中カーボン紙	2P	30,40,45, (55,70)			
	3P	30 , 40 , (45 , 55)			
	4P	30 , 40 , (45 , 55)			

- 注1) 連量とは、四六版(788×1091mm)の用紙1000枚の重量をkgで示した値です。
- 注2) ノンカーボン紙および裏カーボン紙の連量は、用紙メーカによって多少異なる場合があります。 その場合、表の数値に近いものを選んでください。 なお、裏カーボン紙は、多湿環境で使用しないでください。
- 注3) 中カーボン紙は、間に挿入されるカーボン紙を用紙1 枚に相当するものとして数え、複写枚 数は4Pまでです。(後連帳は3Pまでです。)
- 注4) 用紙の種類および保管状況により、印字品質に差が出る場合があります。不具合が発生する 用紙については、その度合いが容認できるものであるかどうか判断の上ご使用ください。
- 注5) 全体の用紙厚さは、0.65 mm以下にしてください。
- 注6)とじられた用紙の大きさは、各層ともお互いに同一になるようにしてください。

用紙のとじ方

連続帳票用紙の重ね合わせのとじ方は、「のり付け両側とじ」にしてください。のり付け方法には 色々ありますが、折り曲げやすいように点のりで、各層間で交互の位置にのり付けする方法をおす すめします。



注1) 完成した用紙の折り畳み部分を平らに伸ばしたときのふくらみは、下図に示すように 2 mm以下になるようにしてください。



- 注2) 用紙づまりや印字ズレの原因になるので、紙ホチキスとじと金属ホチキスとじは使用しない でください。
- 注3) 帳票のスプロケット穴の層間でのズレは、0.4 mm以下のものを使用してください。

ミシン目の入れ方

ミシン目の入れ方によっては、用紙送りに悪影響を与えることがあります。特に 1 枚用紙の場合、 ミシン目を強く入れると使用中にミシン目から破けることがあります。

- ミシン目の入れ方は、次のようにしてください。
- 1 枚用紙のミシン目(縦、横ミシン目共)のカット(切る部分)およびアンカット(切らない部分)の比率は約3:1にしてください。
- ・横ミシン目のアンカット寸法(両端部C)は、1mm以上にしてください。
- ・ 複写用紙についても同様の注意が必要です。あらかじめ確認の上、使用してください。



注1) 縦ミシン目と横ミシン目の交点がカットされている(交点カット(a))とき、下図に示す斜線部には印字しないでください。

これを守らないと、用紙にキズがついたりプリンタの故障となることがあります。

- 注2) 縦ミシン目と横ミシン目の交点がカットされていない(交点アンカット(b))ときは、印字 禁止領域の制限はありません。
- 注3)印字を伴わない印字ヘッドの移動の際にも適用してください。



印字禁止領域

	単	é位(mm)
記号	A	В
寸法	28 以上	3 以上

-般用紙(前・後連帳)

連続帳票用紙の印字領域を下図に示します。

用紙サイズおよび印字領域



히모	百日	寸法 (mm)				
記ち	坦日	前連帳	後連帳			
Α	上端余白	4.2以上 (注2)			
В	縦打ち出し	16.93 以上				
С	横打出し	5.08以上(注3)			
D	最終印字	注4)				
Е	PE 検出	約8.5	約8.5			
F		5.9以上				
G		約 103	約 94			
Y	用紙幅	4~10.5イン	チ(注5)			
Т	用紙長さ	4 インチ以上				
Κ		4.2 以上				
L		4.2 以上				

- 注1) Nの範囲内に印字することは可能ですが、改行が乱れることがあります。(改行量が1/6イン チ以上の場合は、隣り合う上下の行の印字の文字同士が重なり合うことはありません。)
- 注2)Aの範囲では印字ユニットの横移動もさせないでください。
- (用紙のフクラミなどにより、リボン汚れおよび用紙引っ掛けの原因になります。)
- 注3) C値は用紙幅10インチ以下の値です。10.5インチの場合は、18~30mmとなります。
- 注4) 用紙幅と印字桁数によりますが、最小5.08 mmとします。
- 注5)オプションの単票セットフリーを搭載した場合、後連帳の最大用紙幅は9インチまでです。
- 注6) Mの範囲は、トラクタから用紙が外れた領域であり、改行が乱れることがあります。また、逆 改行は禁止します。

はがき用紙(前・後連帳)

用紙サイズおよび印字領域



記号	項目	寸法 (mm)
٨	楼打山」	5.08 以上
A	傾打山し	(1/5インチ)
D	是效印字	5.08 以上
D	取約51千	(1/5インチ)
С	縦打出し	8.46以上
	注1)	(1/3インチ) 注2)
D		25.4
		(1インチ) 注2)
V	田名言	228.6~266.7
I	田倉富	(9~10.5インチ)
т	田純巨さ	203.2~355.6
1	Hinte	(8~14 インチ)

- 注1) C領域では印字ユニットの横移動はさせないでください。
 - (用紙フクラミなどにより、リボン汚れおよび用紙引っ掛けの原因になります。)
- 注2) Eの印字領域内では、多少改行が乱れることがあります。
- 注3) 印字領域内にミシン目がある場合、印字はそのミシン目から5.08mm以上離してください。ただし、折畳み部以外のミシン目は、カットおよびアンカット比を2:1 にしてください。

用紙連量

135kg 以下とし、枚数は1枚のみとします。

ミシン目の入れ方 一般連続帳票用紙と同様です。

封筒用紙







- 注1) 改行精度の保証範囲は、25.4 mm以上です。
- 注2) ミシン目の寸法は、右図をおすすめします。 (ミシン目の強い場合は、破れやすくなります。)
- 注3)のり付けの幅は、1/6インチ以下とします。
- 注4)のり付けによる厚み増加は、0.1mm以下とします。
- 注5) 穴ズレは、0.3 mm以下とします。

紙質構成および連量

	上紙	中紙	下紙
紙質	裏カーボン紙	ノンカーボン紙	ノンカーボン紙
· 連量(kg)	33.5	70	70

形状および構造











((a)) -	大	き	さ
	u		~ ~	-	-

()	
記号	寸法(mm)
Т	127 (5
Y	254 (10
Y ₁	254 (10
Y_2	254 (10
Y ₃	228.6 (9 ሰንቶ)

(b) とじ方法

とじ方法	上紙 / 下紙	中紙 / 下紙
種類	点のり	棒のり
		左端・上下端
位置	両端	1 / 6 インチ幅
		(印)

両面テープ使用(印)

銘	アスコットテーフ゜		
幅 (mm)	幅(mm) はくり紙		
	肉のり	10	

タック紙 (前・後連帳)

用紙サイズおよび印字領域



注) D範囲内での印字領域では、多少改行が乱れることがあります。 (改行量が1/6インチ以上の場合は、となり合う印字行の文字同士が重なり合うことがありま せん。)

用紙厚さ

- ・ 用紙厚さは、ラベル+台紙が0.2mm以下となるようにしてください。
- ・ 台紙の厚さは0.1 mm以下としてください。
- ラベルの厚さは、0.1 mm以下としてください。

ラベルの貼付け強度

次の条件で、ラベルが台紙からはがれないものを使用してください。 ラベルのめくれのあるもの、折れ曲がりのあるものは使用しないでください。



項目	条件
巻付ドラム径	27 mm
巻付角度	180 °
巻付時間	24 時間
周囲温度	40
周囲湿度	30%RH

用紙の形態

ラベルのはがれによる用紙走行不能、または印字ヘッドの損傷など、重大なトラブルを防止するために下記用紙形態をおすすめします。

1)カストリは行わず、ラベルの四角および他の四辺に切込みを残した用紙としてください。

カストリとは、台紙全体に貼られた粘着シールのラベルの部分だけを残してはぎ取ることを 言います。



この形態は、ほぼ完全にラベルのはがれを防止することができ、最もおすすめするものです。 できる限りこの形態を使用するようにしてください。

2) カストリを行う場合、必ずラベルの四角に丸みをつけてください。



宅配伝票(前連帳)

ここでは宅配伝票としての代表的な郵便小包ラベル(ゆうパック)について規定します。 他の宅配伝票を使用する場合は、十分確認の上ご使用願います。

印字領域



郵便小包ラベル

- 注1) 印字領域内の用紙段差は、最大0.15 mm以下としてください。
- 注2) 用紙厚段差のある伝票を印字すると、自動用紙厚調整機構(APTC)の故障の原因となります ので、手動調整モードに切り替えて使用してください。
- 注3) 印字領域外への印字は禁止します。
- 注4)折れ曲がりのある用紙は、斜行、角折れ、および用紙づまりの原因になります。

手差しで使用する単票用紙

一般用紙

用紙サイズおよび印字領域



記号	項目	寸法(mm)
А	上端余白	4.2 以上
В	下端余白	4.2 以上
С	左端余白	5.08 以上
D	右端余白	5.08 以上
E	用紙長さ	70 ~ 364
F	用紙幅	55~266.7
G	上端打出し	5.9 以上
Н	下端打出し	5.9 以上

- 注1) 印字領域以外への印字は禁止します。
- 注2) A, B値は、ドットピッチが1/180インチの値です。
- 注3) B4 横より幅の大きな用紙を使用する場合は、C値とD値は同時に実現できません。
- 注4) B4 横を使用するときは、C 値は 12~38.5 mmとなります。
- 注5)オプションの単票セットフリー搭載時は、E値は70~297mm、F値は100~254mmとなります。

用紙枚数

用紙種類	枚数	連量 (kg) 注 1)	備考
一枚用紙	1P	40,45,55,70,90,110,135	
ノンカーボン紙	2P	34,43,55,(70)	()内は、複写枚数のうち最下層
注2)	3P	34,43, (55,70)	一枚のみとします。
	4P	34, (43,55,70)	
	5P	34, (43,55)	
	6P	34, (43,55)	
	7P	34, (43,55)	
	8P	34, (43,55)	
裏カーボン紙	2P	34,44,55, (70)	
注2)	3P	34,44, (55,70)	
	4P	34, (44,55,70)	
	5P	34, (44,55)	
	6P	34, (44,55)	
	7P	34, (44,55)	
	8P	34, (44,55)	

注1) 連量とは、四六版(788 mm×1091 mm)の用紙1000 枚の重量を kg で示します。

- 注2) ノンカーボン紙および裏カーボン紙の連量は、メーカによって多少異なる場合もありますが、 その場合は表の数値に近いものを選んでください。
- 注3) 中カーボン紙は、単票用紙の場合使用しないでください。

用紙のとじ方法

とじ方法は、必ず下図の如く点のりとじにしてください。



はがき

用紙サイズおよび印字領域



記 号	項目	寸法 (mm)
Α	上端余白	4.2以上
В	下端余白	4.2 以上
С	左端余白	5.08 以上
D	右端余白	5.08 以上
Е	用紙長さ	100 , 148 , 200
F	用紙幅	100 , 148 , 200
G	上端打出し	5.9以上
Н	下端打出し	5.9以上

注1) 往復はがきは、折り目のない物を使用してください。

注2) 私製はがきを使用する場合は、十分に確認を行ってから使用してください

封筒

用紙サイズおよび印字領域



封筒サイズおよび坪量

□亚 7 ᡭ	र्ग	法	坪量(坪量(g/m²)	
¥∓ U.	E(mm)	F(mm)	クラフト紙	その他の紙	取八用紙序 ())
長形3号	235	120			
長形4号	205	90	50,60,70,85	55以上85以下	0.48
長形5号	185	90			
角形2号	332	240			
角形5号	240	190	70.95		0.49
角形6号	229	162	70,65	70以上05以下	0.40
角形7号	205	142			
角形 8 号	197	119	50,60,70,85	55以上85以下	0.48
洋形1号	176	120		70以上85以下	0.46
洋形2号	162	114			
洋形3号	148	98			
洋形4号	235	105	50,60,70,85		
洋形5号	217	95			
洋形 6 号	190	98			
洋形7号	165	92			
US10	239	105	91 N 下	91 N 下	0.46
ジャーマンタイプ	220	111	ישר	01 14 1	0.40

注1)印字領域以外への印字を禁止します。

- 注2) 封筒印字時は、印字汚れ・カスレなどが発生しやすくなりますので十分確認の上使用してく ださい。また、自動用紙厚調整機構(APTC)の故障の原因となりますので、手動調節モード に切り替えて使用してください。
- 注3) 印字領域内の用紙の段差は、最大0.15 mm以下としてください。
- 注4)のり付け部の上およびその周辺5mm以内への印字を禁止します。
- 注5) フラップ部は線の食い込みが封筒肩より12mm以上の場合は、破線部の右側で印字してください。
- 注6)フラップ部などがのり付け加工された封筒は、使用しないでください。
- 注7) 切手およびシールなどを貼りつけた封筒は使用しないでください。
- 注8) 斜線部への印字は、リボン汚れが発生しやすいので避けてください。

宅配伝票

ここでは宅配伝票としての代表的な郵便小包ラベル(ゆうパック)について規定します。 他の宅配伝票を使用する場合は、十分確認の上ご使用願います。



印字領域

- 注1)印字領域以外の印字は禁止します。
- 注2) 用紙厚段差のある伝票を印字すると、自動用紙厚調整機構(APTC)の故障の原因となります ので、手動調整モードに切り替えて使用してください。
- 注3) 印字領域内の用紙の段差は、最大0.15mm以下としてください。
- 注4) 用紙の最大厚さは、ゆうパック伝票 (Max 0.6 mm) 以下としてください。
- 注5)折れ曲がりのある用紙は、斜行、角折れ、および用紙づまりの原因になります。

カットシートフィーダ (オプション)で 使用する単票用紙

-般用紙

用紙サイズおよび印字領域



記号	項目	寸法(mm)
Α	上端余白	4.2 以上
В	下端余白	4.2 以上
С	左端余白	5.08 以上
D	右端余白	5.08 以上
E	用紙長さ	70 ~ 364
F	用紙幅 注3)	100~266.7
G	上端打出し	5.9以上
Н	下端打出し	5.9以上

注1) 印字領域以外への印字は禁止します。

注2) オプションの単票セットフリー搭載時は、後 CSF 給紙での F 値は 100~215.9 mmとなります。 注3) カットシートフィーダで複写紙を使用する場合、F 値は 182mm 以上のものを使用してください。

用紙枚数

用紙種類	枚数	連量 (kg)	備考
一枚用紙	1P	45,55,70,90,135	
ノンカーボン紙	2P	34,43,55,(70)	()内は複写枚数のうち最下層一枚
注2)	3P	34,43,(55,70)	のみとします。
	4P	34, (43,55,70)	
	5P	34, (43,55)	
裏カーボン紙	2P	34,44,55,(70)	
注2)	3P	34,44, (55,70)	
	4P	34, (44,55,70)	
	5P	34, (45,55)	

注1) 連量とは、四六版(788 mm×1091 mm)の用紙 1000 枚の重量を kg で示します。

- 注2) ノンカーボン紙、裏カーボン紙の連量は、メーカによって多少異なる場合がありますが、その場合表の数値に近いものを選んでください。
- 注3) 中カーボン紙は、単票用紙の場合使用しないでください。

用紙のとじ方法

とじ方法は、必ず下図の如く点のりとじにしてください。



注)のり付け部が波打ったり硬くなったりしないように、のりの量と種類に注意してください

ホッパ容量

- ・ 一般用紙(55kg,1P) ・・・・ 120枚
- ・ 5P(34kg)用紙 ······ 25枚
- ・ 官製はがき ・・・・・ 40枚

はがき

用紙サイズおよび印字領域



記号	項目	寸法(mm)
А	上端余白	4.2 以上
В	下端余白	4.2 以上
С	左端余白	5.08 以上
D	右端余白	5.08 以上
Е	用紙長さ	70 ~ 364
F	用紙幅	55~266.7
G	上端打出し	5.9以上
Н	下端打出し	5.9以上

注1) 往復はがきは、折り目のないものを使用してください。

注2) 私製はがきを使用する場合は、十分に確認を行ってから使用してください。

封筒

印字領域および用紙サイズ

手差しの場合と同様です。75ページを参照してください。

封筒サイズおよび坪量

11年75	寸法		坪量(g/m²)	最大用紙厚
* T U·	E(mm)	F(mm)	クラフト紙	その他の紙	(mm)
長形3号	235	120			
長形4号	205	90	50,60,70	55 以上 70 以下	0.40
長形5号	185	90			
角形 6 号	229	162	70	고아이자	0.40
角形7号	205	142	70	70 K F	0.40
角形 8 号	197	119	50,60,70	70 以下	0.40
洋形3号	148	98	50 60 70	70 이 분 91 이 도	0.46
洋形 4 号	235	105	50,00,70		0.40
US10	239	105	91 N 下	91 N 下	0.46
゛ャーマンタイフ゜	220	111	이以下	01.01	0.40

- 注1) 印字領域以外への印字を禁止します。
- 注2) 封筒印字時は、印字汚れ・カスレなどが発生しやすくなりますので、十分確認の上使用して ください。また、自動用紙厚調整機構(APTC)の故障原因となりますので、手動調整モード に切り替えて使用してください。
- 注3) 印字領域内の用紙の段差は、最大0.15 mm以下としてください。
- 注4)のり付け部の上およびその周辺5mm以内への印字を禁止します。
- 注5) フラップ部破線の食い込みが封筒肩より12mm以上の場合は、破線部の右側で印字してください。
- 注6)フラップ部などがのり付け加工された封筒は、使用しないでください。
- 注7) 切手およびシールなどを貼りつけた封筒は、使用しないでください。
- 注8)斜線部への印字は、リボン汚れが発生しやすいのでさけてください。

とじ穴の開けかた

印字領域内にとじ穴を開けないでください。やむを得ず印字領域内にとじ穴をあけるときは、とじ 穴部と印字が重ならないようにしてください。

プレプリント用紙を使用するとき

あらかじめ文字や枠などを印刷してある用紙 (プレプリント用紙)を作成したり、使用したりする ときは、次の点に注意してください。

・ プレプリント用紙に光反射率 60%以下の色(例えば黒)を印刷する場合は、下図斜線部内はさけてください。



注)本プリンタの媒体検出は、上図斜線の領域に配置したフォトセンサにより行っています。斜線 の領域に黒色などのプレ印刷があると、反射光量が減少して検出できなくなる場合があります ので注意してください。



注) ただし、線の太さ0.5 mm以下の場合は、すきま4 mm以上で可能です。

(3) 斜線内横線の太さについて 横線の場合は、太さ0.5mm以下とし、斜線内に1本までとしてください。

取扱い上のご注意

用紙の保管および取扱いについて

用紙を保管したり、取り扱ったりするときは、変形、破損が生じにないように注意してください。 湿気の多い場所での保管は、絶対に避けてください。

特殊用紙について

- この章に記述した仕様に合わない特殊用紙を使用するときは、用紙づまりなどのトラブルを予防 するため、サンプルを作成して十分なためし印字を行い、使えることを確認してから使用してく ださい。
- 再生紙の種類によってはリボンカセットの寿命が短くなったり、用紙づまりが起きたりすること があります。このときは、使用を中止して紙質の良いものに変更してください。

使用できない用紙

次のような用紙は使用しないでください。使用した場合は、用紙送りが不安定になり、つまり、折 れ、および印字ズレの原因となります。最悪の場合には、ワイヤドットピンが折れる可能性もあり ます。

- ・ 極端に薄い用紙または厚い用紙(用紙規格を満たさないもの)
- ・ 小さすぎる用紙または大きすぎる用紙(用紙規格を満たさないもの)
- ・ 切抜き部分や窓のある用紙
- ・ ピン、クリップ、ホッチキスの針など金属の付いている用紙
- のり付け面が露出している用紙、波打っている用紙、はがれている用紙浮き彫りのある用紙
- ・ 連続帳票用紙の横ミシン目以外で折りたたんだ用紙
- ・ 複写紙において、オリジナルと複写紙で大きさの異なる用紙、または部分的に複写枚数が異なる
 用紙
- ・ 端または角が破れていたり、折れている用紙

第5 章 保守と点検

この章では、リボンカセットの交換、用紙づまりやプリンタがうまく動かないときの処置、テスト印字のしかた、清掃のしかた、輸送のしかた、およびアフターサービスについて説明します。

リボンカセットを交換する 86
リボンカセットの種類 86
交換のしかた
用紙づまりのとき 88
連続帳票用紙がつまったとき
単票用紙がつまったとき92
カットシートフィーダから吸入した
用紙がつまったとき94
プリンタがうまく動かないとき
テスト印字をする 100
HEX ダンプ印字をする 102
清掃のしかた 103
プリンタを輸送するとき 104
プリンタドライバの入手方法 105
消耗品の廃却について 105
アフターサービス 106

リボンカセットを交換する

リボンカセットの種類

このプリンタで使用するリボンカセットは、下表のとおりです。

商品名	サプライ番号	備考
リボンカセット	0325210	黒色インクリボンが入ったリボンカセットです。
DPK3800(黒)		
サブリボンカセット	0325220	つめかえ用インクリボンです。
DPK3800(黒)		





インクリボンをお子様が口に入れたりなめたりしないようにしてください。 健康を損なう原因となることがあります。

・・ガイド・・

- リボンカセットは、指定の純正品を使用してください。
 指定以外のリボンカセットを利用すると、リボンがからまったり、印字ヘッドが痛んだりしてプリンタの故障を引き起こすことがあります。
 リボンがたるんだ状態で使用しないでください。
 - リボンがたるんだまま印字を開始すると、リボンがからまったり、リボンの巻 き取りがロックすることがあります。
- ・ 使用済みのリボンカセットは、不燃物として処理してください。

交換のしかた

リボンカセットの交換は、次の手順で行います。

1 電源を切ります。

(電源スイッチが())側に倒れた状態になります。)

- **2** フロントカバーを開けます。
- 3 印字ヘッドをリボン交換位置に移動します。





印字した直後は、印字ヘッドが高温になります。温度が下がったことを確かめてか ら、リボン交換位置に移動してください。

4 リボンカセットの両脇を押して、プリンタから取り外します。



5 新しいリボンカセットの取付けは、「リボンカセットを取り付ける」(20 ページ)を参照してください。

用紙づまりのとき

連続帳票用紙がつまったとき

用紙づまりを起こしたときは、用紙を無理に引っ張らず、静かに取り除きます。 まず、はじめに取出しやすいようにプリンタの前後で連続帳票用紙をミシン目でカットします。 その後、用紙づまりの状態に合わせ、次の手順で用紙を取り除きます。

前トラクタから吸入した用紙がつまったとき

- プリンタの電源を切ります。
 電源スイッチが「」側に倒れていることを確認します。
- 2 フロントカバーを開きます。フロントカバーを開き、プリンタ内部の用紙づまりの状況を確認します。
- 3 用紙厚調整ダイヤルを「R」の位置にします。 プリンタ前面左側にある用紙厚調整ダイヤルを「R」の位置まで回します。



4 トラクタ左右の用紙押さえを開き、トラクタから用紙を外します。

単票テーブルを上側に開き、用紙送りトラクタ左右用紙押さえを開いて、トラクタから用紙を 外します。



トラクタの用紙押さえを閉じてから、単票テーブルを元の位置に閉じます。

5 用紙を取り除きます。

プリンタの前、もしくは後から出ている用紙の端を静かに引いて取り除きます。



用紙が印字部につまってうまく取り除けない場合や、小さな紙片が残ってしまった場合は、用 紙を取り除きやすいように印字ヘッドを適当な位置に手で動かし、(下図参照)残った用紙を手 で取り除きます。また、印字ヘッド先端付近の用紙が取り除きにくい場合は、リボンカセット を取り外してから用紙を取り除きます。

(取り除きにくい場合は、ピンセットなどを使用してください。)





印字した直後は、印字ヘッドが高温になります。温度が下がったことを確かめて から、印字ヘッドを動かしてください。 やけどの原因となることがあります。

後トラクタから吸入した用紙がつまったとき

- プリンタの電源を切ります。
 電源スイッチが「」側に倒れていることを確認します。
- 2 フロントカバーを開きます。 フロントカバーを開き、プリンタ内部の用紙づまりの状況を確認します。
- я

 Я Царана Страна Страна

4 用紙押さえトラクタから用紙を外します。

リアスタッカを本体から外し、用紙送りトラクタ左右用紙押さえを開いて、トラクタから用紙 を外します。



5 用紙を取り除く

プリンタの前、もしくは後から出ている用紙の端を静かに引いて取り除きます。 用紙が印字部につまってうまく取り除けない場合や、小さな紙片が残ってしまった場合は、用 紙を取り除きやすいように印字ヘッドを適当な位置に手で動かし、残った用紙を手で取り除き ます。また、印字ヘッド先端付近の用紙が取り除きにくい場合は、リボンカセットを取り外し てから用紙を取り除きます。

(取り除きにくい場合は、ピンセットなどを使用してください。)





印字した直後は、印字ヘッドが高温になります。温度が下がったことを確かめてか ら、印字ヘッドを動かしてください。 やけどの原因になることがあります。
単票用紙がつまったとき

用紙づまりを起こしたときは、用紙を無理に引っ張らず、静かに取り除きます。 用紙づまりの状態に合わせて、次の手順で用紙を取り除きます。

手差しで吸入した単票用紙がつまったとき

- プリンタの電源を切ります。
 電源スイッチが「」側に倒れていることを確認します。
- 2 フロントカバーを開きます。 フロントカバーを開き、プリンタ内部の用紙づまりの状況を確認します。
- 周紙厚調整ダイヤルを「R」の位置にします。

 プリンタ前面左側にある用紙厚調整ダイヤルを「R」の位置まで回します。
- 4 用紙を取り除きます。

プリンタの前、もしくは後から出ている用紙の端を静かに引いて取り除きます。



用紙が印字部につまってうまく取り除けない場合や、小さな紙片が残ってしまった場合は、用 紙を取り除きやすいように印字ヘッドを適当な位置に手で動かし、残った用紙を手で取り除き ます。また、印字ヘッド先端付近の用紙が取り除きにくい場合は、リボンカセットを取り外し てから用紙を取り除きます。

(取り除きにくい場合は、ピンセットなどをご使用ください。)





印字した直後は、印字ヘッドが高温になります。温度が下がったことを確かめてか ら、印字ヘッドを動かしてください。 やけどの原因となることがあります。

カットシートフィーダから吸入した用紙がつまったとき

- プリンタの電源を切ります。
 電源スイッチが「」側に倒れていることを確認します。
- 2 フロントカバーを開きます。フロントカバーを開き、プリンタ内部の用紙づまりの状況を確認します。

カットシートフィーダユニット内での用紙づまりの場合

1 カットシートフィーダをプリンタ本体から取り外します。

カットシートフィーダのケーブルをプリンタ本体のコネクタから抜いて、カットシートフィー ダをプリンタ本体から取り外します。

〔プリンタ前部から取り外す〕



〔プリンタ後部から取り外す〕



2 セットレバーを「FREE」の位置にします。

カットシートフィーダ側面のセットレバーを「FREE」の位置にします。



3 用紙を取り除きます。

カットシートフィーダの前、もしくは後から用紙の端を静かに引いて取り除きます。



プリンタ内部まで用紙が送られた後の用紙づまりの場合

- 用紙厚調整ダイヤルを「R」の位置にします。
 プリンタ前面左側にある用紙厚調整ダイヤルを「R」の位置まで回します。
- 2 カットシートフィーダをプリンタ本体から取り外します。

カットシートフィーダのケーブルをプリンタ本体のコネクタから抜いて、カットシートフィー ダをプリンタ本体から取り外します。(「カットシートフィーダを取り外す」115ページ参照)

つまった用紙がカットシートフィーダ側に残った場合

- 1 セットレバーを「FREE」の位置にします。 カットシートフィーダ側面のセットレバーを「FREE」の位置にします。(94ページ参照)
- 2 用紙を取り除きます。 カットシートフィーダの前、もしくは後から用紙の端を静かに引いて取り除きます。

つまった用紙がプリンタ側に残った場合

1 用紙を取り除きます。

プリンタの前、もしくは後から出ている用紙の端を静かに引いて取り除きます。 用紙が印字部につまってうまく取り除けない場合や、小さな紙片が残ってしまった場合は、用 紙を取り除きやすい用紙印字ヘッドを適当な位置に手で動かし、残った用紙を手で取り除きま す。また、印字ヘッドを先端付近の用紙が取り除きにくい場合は、リボンカセットを取り外し てから用紙を取り除きます。

(取り除きにくい場合は、ピンセットなどを使用してください。)





印字した直後は、印字ヘッドが高温になります。温度が下がったことを確かめて から、印字ヘッドを動かしてください。 やけどの原因となることがあります。





一度用紙づまりを起こした用紙の再使用はしないでください。

プリンタがうまく動かないとき

プリンタが動かなくなったり、きれいに印字できなくなったりした場合は、次の表でプリンタの症状に当てはまる項目を探し、それぞれの処置方法に従ってください。

電源ランプが点灯せず、プリンタが動作しない
プリンタの電源を切り、電源コードの接続を確かめてください。
(「電源コードの接続」(19ページ)参照)
「用紙切れ」ランプが点滅し、プリンタが動作しない
用紙やリボンが印字ヘッドに引っかかっているとき
→ 電源を切って、印字ヘッドに引っかかっているものを取り除いてください。
用紙やリボンが印字ヘッドに引っかかっていないとき
→ 電源を切って、もう一度電源を入れてください。
印字ヘッドを固定している輸送用固定材が取り外されていないとき
→ 電源を切って、輸送用固定材を取り外してください。
(「輸送用固定材の取外し」(12ページ)参照)
印字ができない
「オンライン」ランプが消えているとき
→ 「オンライン」ランプが消えているときは、印字できません。
オンライン スイッチを押して、「オンライン」ランプを点灯させてください。
「オンライン」ランプが点灯しているとき
→ プリンタの電源を切り、プリンタとパソコンをつなぐプリンタケーブルの接続を確かめて
ください。(「パソコンとの接続」(18 ページ)参照)
フロントカバーが開いている、または半開きのとき
→ フロントカバーを完全に閉めてください
→ 「オンライン」ランプが消えているときは、印字できません。
オンライン スイッチを押して、「オンライン」ランプを点灯させてください。
印字音はするのに印字しないとき
→ リボンカセットが取り付けられていません。
リボンカセットを取り付けてください。
(「リボンカセットを取り付ける」(20 ページ)参照)
リボンカセットが取り付けてあるのに印字しないときは、印字ヘッドとカードガイドの間にリボン
が入っているかどうかを確かめてください。

印字が欠ける、薄い
印字が横一列に欠けるとき
→ 印字ヘッドのピンが折れています。
印字ヘッドを交換する必要があります。お買い求めの販売店にご連絡ください。
印字の下の部分が欠けるとき
→ リボンカセットが正しく取り付けられていません。
印字を中止して、リボンカセットを正しく取り付けてください。
(「リボンカセットを取り付ける」(20 ページ)参照)
印字がムラになって欠けるとき
→ リボンがたるんだり、ねじれたりしています。
印字を中止して、リボンカセットを正しく取り付けてください。
(「リボンカセットを取り付ける」(20 ページ)参照)
印字が薄いとき
→ 用紙厚調整ダイヤルが正しくセットされていません。
使用している用紙に合わせて正しくセットしてください。
(「用紙厚を調整する」(58 ページ)参照)
→ リボンが古くなっています。
新しいリボンカセットと交換してください。
(「リボンカセットを交換する」(86 ページ)参照)
思いどおりに印字ができない
印字開始位置が上、または下すぎるとき
→ 印字開始位置を調整してください。
(「印字開始位置(行方向)を微調整する」(60 ページ)参照)
→ ソフトウェアで上端余白の設定が必要な場合があります。
お使いのアプリケーションソフトの説明書で確認してみてください。
連帳用紙の印字位置がページによってズレるとき
→ 仕様外の薄い用紙や厚い用紙を使用すると、連帳用紙の場合ページによって印字位置が
ズレる場合があります。
「第4章 用紙について」を参照し、仕様に合った用紙を使用してください。

うまく用紙送りができない
用紙がつまったとき
用紙を破らないように、静かに取り除いてください。
(「用紙づまりのとき」(88 ページ)参照)
通常の給紙の場合にうまく用紙送りできないとき
用紙がきちんとセットされているかどうかを確かめてください。
(「用紙をセットする」(46 ページ)参照)
用紙の仕様が合っていません。仕様に合った用紙を使用してください。
(「第4章 用紙について」参照)
折れたり、曲がったりしている用紙は使用しないでください。
手差しでセットした用紙が、印字をせずに排出されるとき
本プリンタは単票テーブルから手差しでセットした用紙が、斜行して吸入された場合、印
字をせずに自動的に用紙を排出します。
単票テーブルの用紙ガイドを印字開始位置に合わせ、用紙ガイドに沿って用紙を挿入して
ください。(「第3章 用紙のセット」参照)
(なお、本機能はプリンタの機能設定により、無効に設定することが可能です。)
カットシートフィーダ(オプション)給紙の場合にうまく用紙送りできないとき
カットシートフィーダに用紙が正しくセットされていません。
枚数が多過ぎないか(赤線を越えていないか)どうかを確かめてください。
カットシートフィーダがプリンタにきちんとセットされていません。
正しくセットし直してください。
(「カットシートフィーダを取り付ける」(109 ページ) 参照)
(「カットシートフィーダを取り外す」(115 ページ) 参照)
用紙の抜取り待ち状態(「手前」ランプ点滅状態)になっています。
単票テーブルに排出された用紙を取り除いてください。
(「単票用紙をセットする」(55 ページ)参照)
用紙の仕様が合っていません。
仕様に合った用紙を使用してください。 (「第4章 用紙について」参照)
プラテンが汚れています。
プラテンを清掃してください。(「清掃のしかた」(103 ページ)参照)

テスト印字をする

テスト印字は、次の手順で行います。

- 1 単票用紙または連続帳票用紙をセットします。
- 2 電源を切ります。

(電源スイッチが())側に倒れた状態になります。)

3 手前排出 / 改行スイッチを押しながら電源を入れ、テストパターンを印字します。 印字が始まる前に手前排出 / 改行スイッチから手を離すと、連続して印字します。

テストモードを切り替えるとき

印字中に印字ヘッドが左端または右端に移動したときに<u>書体 / 改頁</u>スイッチを押すと、次の手順 でテストモードが切り替わります。



【ESC/Pエミュレーション】

・ 漢字モードのとき

→ 非漢字 第一水準漢字 第二水準漢字 —

の印字を繰り返します。

・ ANKモードのとき、高品位文字を印字します。

印字モードを切り替えるとき

高速スイッチを押します。

_____ スイッチを押すたびに、高速印字モードと標準印字モードが交互に切り替わります。高速印字モ ードのときは、「高速」ランプが点灯します。

高複写モードのときは「高複写」ランプが点灯します。

印字モードをかえるときは、高複写スイッチを押します。高複写スイッチを押すと高複写ラン プが点灯し、高印字圧モードとなります。

4 テスト印字中に手前排出/改行スイッチを押すと、テスト印字が終了します。

HEX ダンプ印字をする

HEX ダンプ印字は、プログラムの診断に利用してください。パソコンからプリンタへ送られてきたデ ータを 16 進数のまま印字します。 HEX ダンプ印字は次の手順で行います。

- 1 単票用紙または連続帳票用紙をセットします。
- **2** 手前排出/改行と書体/改頁スイッチを同時に押しながら、電源を入れ、ランプがすべて点灯してからスイッチを離します。

HEX ダンプを印字できる状態になります。

3 印字データを送ります。

パソコンから送られるデータは16進数のまま印字されます。1行にみたないデータは印字されず、オンラインスイッチを押してオフライン状態にすると印字されます。

4 HEX ダンプ印字を解除します。

電源をいったん切ってから、もう一度投入してください。

清掃のしかた

プリンタを良好な状態で使用できるように、定期的に清掃してください。





清掃は、次の手順で行います。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コンセントを抜きます。
- **2** フロントカバーを開けます。
- **3** プリンタ内部を拭きます。

中性洗剤を薄めた水に清潔な軟かい布を浸し、よく絞ってプラテンなどのプリンタ内部やフロ ントカバーの内部を拭きます。





印字ヘッドなどの壊れやすい部品には触らないでください。 破損のおそれがあります。

4 フロントカバーを閉じて、電源を入れます。

プリンタを輸送するとき

プリンタを衝撃から守るため、以下の手順で梱包してから輸送してください。

- プリンタの電源を切ります。
 (電源スイッチが())側に倒れた状態になります。)
- 2 用紙を取り去り、リアスタッカを取り外します。
- **3** プラグを電源コンセントから抜いて、プリンタケーブルをプリンタから外します。
- 4 リボンカセットを取り外します。(86ページ参照)
- **5** リアスタッカを包装します。
- 6 印字ヘッドを保護するために、輸送用固定材を取り付けます。
- 7 用紙厚調整ダイヤルは"R"目盛に設定します。
- 8 プリンタを衝撃から守るために梱包材などでくるみ、届いたときと同じ状態にして箱に入れます。

プリンタドライバの入手方法

最新版のプリンタドライバは、当社ホームページからダウンロードすることができます。
 当社ホームページではサポートサービスなどに関するさまざまな情報も提供しています。

下記に示した URL よりプリンタドライバをダウンロードしてください。 http://jp.fujitsu.com/group/fit/

- 注)上記 URL は、本マニュアル発行時現在のものです。
- 注) 当社ホームページをご利用になる際は、Web ブラウザおよびインターネットに接続できる環 境が必要です。
- 注) 添付の CD-ROM には、製品出荷時での最新版ドライバが収められており、弊社ホームページ からダウンロードできるものと同一の可能性があります。 お使いのプリンタドライバのバージョンを確認してからダウンロードを行ってください。

消耗品の廃却について

- 使用済みの消耗品は、法令・条例に従って産業廃棄物としてお客様にて処分をお願いします。
- お客様が処理業者に処理を委託する場合で、(財)日本産業廃棄物処理振興センターが発行する 伝票(産業廃棄物マニュフェスト)への記載が必要となった場合に、下記に本消耗品の種類・特 性などを示しますので、伝票記載時の参考にしてください。

消耗品内訳	マニュフェスト情報			
名称	種類 形状		重金属等有無	特性
リボンカセット	廃プラスチック	固形	無し	-

産業廃棄物処理マニュフェスト情報

アフターサービス

- 本製品に添付されている「お客様登録カード」にご記入のうえ、必ずご返送ください。ご返送くだ さったお客様に、「保証書」を送付いたします。
- ・保証書をお持ちのお客様には、次のサービスを実施させていただきます。保証書の規定による本製品の無償修理サービス(お買い上げ日より6ヶ月間に限ります。詳細につきましては、保証書をご覧ください。)
- プリンタのご使用にあたっては、純正のサプライ用品をお使いください。サプライ品以外の用品 をお使いになったことによる製品の誤動作および故障に関しましては、当社は一切責任を負いか ねますのでご了承ください。
- ・ 操作および機能についてのご不明な点や、修理につきましては、当社販売推進部に相談ください。

富士通アイソテック株式会社 販売推進部

〒960-0695 福島県伊達市保原町東野崎 135

TEL (024)574-2263 FAX (024)574-2382

http://jp.fujitsu.com/group/fit/

お問い合わせ	お問い合わせ
電話番号	受付時間
0 1 2 0 - 1 0 6 - 7 2 2	月曜日~金曜日 9:00~17:00 土、日、祝祭日、夏季、年末年始は休ませ ていただきます。(弊社都合により、これ ら以外に休ませていただく場合がござい ます)

第6章 オプション

この章では、オプションの種類および取付け、取外しについて説明します。

オプションの概要	108
カットシートフィーダを取り付ける	109
プリンタ前部に取り付ける	109
プリンタ後部に取り付ける	112
カットシートフィーダを取り外す	115
単票セットフリーを取り付ける	116
単票テーブルを取り外す	117
単票セットフリーを取り付ける	118
単票セットフリーを取り外す	120

オプションの概要

本プリンタには、次のオプションがあります。

カットシートフィーダ(SF930)

単票用紙を一枚ずつ連続的に送る自動給紙ユニットです。プリンタの前部または後部に取り付けて 使用します。プリンタの前部に取り付けた場合は、単票セットフリー(オプション)と同時実装は できません。

トラクタユニット

連続帳票用紙をプリンタの後方からセットするユニットです。 トラクタユニットの取扱いについては、添付されている取扱説明書を参照してください。

単票セットフリー

プリンタの前部に取り付けて、単票用紙吸入時の斜行を自動的に補正して給紙するユニットです。

カットシートフィーダを取り付ける

カットシートフィーダは、プリンタの前部または後部に取り付けて使用します。前後両方に取り付けることもできます。本プリンタでは、カットシートフィーダ SF930 を使用できます。





カットシートフィーダを取り付けたり、取り外したりするときは、必ず電源を切 ってください。





カットシートフィーダをプリンタの前後両方に取り付けた場合は、「前カットシ ートフィーダ / 後カットシートフィーダの選択」でどちらかを優先して使用する かを設定する必要があります。

設定については、「機能設定の種類」(32ページ)を参照してください。

プリンタ前部に取り付ける

カットシートフィーダの取付けは、プリンタの電源を切ってから行います。

1 プリンタの電源を切ります。

プリンタの電源が「」側に倒れていることを確認します。

2 トラクタユニットを取り外します。

トラクタユニットが前に搭載されている場合は、単票テーブルを開いてトラクタユニットを取 り外します。



3 カットシートフィーダを取り付けます。

カットシートフィーダの両側にあるU溝を、プリンタの奥の取付けピンに差し込み、ゆっくり とおろします。

(カットシートフィーダのラベルAをプリンタの右側のラベルAに合わせて差し込みます。)



4 ケーブルを接続します。

カットシートフィーダのケーブルを、プリンタの前面の右側にあるコネクタに接続します。コ ネクタの矢印を上にして挿入します



5 使用する用紙サイズに合わせ、後部のエクステンションおよびエクステンションワイヤを A, B の順に展開します。



プリンタ後部に取り付ける

カットシートフィーダの取付けは、プリンタの電源を切ってから行います。

1 プリンタの電源を切ります。

プリンタの電源が「」」側に倒れていることを確認します。

2 リアスタッカを下側にセットします。

リアスタッカが上側についている場合は、取り外して下側にセットしてください。



3 カットシートフィーダを取り付けます。

カットシートフィーダの両側を持ちます。カットシートフィーダの両側にあるU溝を、プリン タの奥にある取付けピンに差し込みます。

(カットシートフィーダのラベルAをプリンタ右側のラベルAに合わせて差し込みます。) そのまま取付けピンを支点にして、矢印の方向に回転させるようにおろします。



4 ケーブルを接続します。

カットシートフィーダのケーブルを、プリンタ後面の左側にあるコネクタに接続します。コネ クタの矢印を上にして挿入します。 **5** 使用する用紙サイズに合わせ、後部のエクステンションおよびエクステンションワイヤの順に 矢印の方向に展開します。



カットシートフィーダを取り外す

カットシートフィーダの取外しは、取付けの逆手順で行います。





カットシートフィーダを取り外すときは、プリンタの電源を切り、取り付けたと きと逆の順で取り外します。

〔プリンタ前部に取り付けたカットシートフィーダを取り外す場合〕



〔プリンタ後部に取り付けたカットシートフィーダを取り外す場合〕



単票セットフリーを取り付ける

単票セットフリーは、プリンタの前部に取り付けて使用します。





単票セットフリーを取り付けたり、取り外したりするときは、必ず電源を切って ください。



 ・ 単票セットフリーを取り付けた場合は、オプションのカットシートフィーダの 前搭載、およびトラクタユニットの前搭載は同時にできません。
 ・ 単票セットフリーを取り付けた場合は、オプションのカットシートフィーダの 後からの給紙や、トラクタユニットの後からの給紙の際に、用紙のセット位置 や使用できるサイズについて制限があります。
 詳細については、単票セットフリーに添付されている取扱説明書を参照して ください。

単票セットフリーを取り付ける場合は、まずプリンタ本体から単票テーブルを外します。

単票テーブルを取り外す

1 トラクタユニットを取り外します。

トラクタユニットが前に搭載されている場合は、単票テーブルを開いてトラクタユニットを取 り外します。

2 単票テーブルを取り外します。

単票テーブルを立てた状態(垂直)にして、片側の支点をプリンタ本体の溝から取り外します。 さらにもう一方の支点を外します。



単票セットフリーを取り付ける

単票セットフリーの取付けは、プリンタの電源を切ってから行います。

1 プリンタの電源を切ります。

プリンタの電源が「」側に倒れていることを確認します。

2 単票セットフリーの両側にあるU溝を、プリンタ本体の奥の取付けピンに差し込み、左右のロックレバーを手前に引きながら本体に取り付けます。



3 ケーブルを接続します。

単票セットフリーのケーブルを、プリンタ前面の右側にあるコネクタに接続します。コネクタの矢印を上にして挿入します。



4 縦に長い用紙(B5 タテなど)を使用する場合は、用紙ガイドをプリンタ本体の穴に取り付ける



用紙ガイドは下図を参照の上、正しい方向に取り付けてください。



単票セットフリーを取り外す

単票セットフリーの取外しは、取付けの逆手順で行います。







プリンタの概略仕様 122
外観図 124
標準外観図124
インタフェース仕様 125
ESC/P モードの制限事項129
初期状態
FM モード 130
ESC/P モード 131
コマンドー覧表 132
FM モードコマンド一覧表 133
ESC/P モードコマンド一覧表 141
キャラクタコード一覧表146
FM モードキャラクタコード一覧表 146
ESC/P モードキャラクタコード一覧表 147
非漢字一覧表 149
JIS ⁻⁹⁰ 第一水準漢字一覧表153
JIS ⁻⁹⁰ 第二水準漢字一覧表156
ご注意159

プリンタの概略仕様

- 印字方式
- 印字速度(文字/秒)

24 ワイヤドットマトリックス

1/180 インチ(縦・横共)

両方向最短距離印字

0.2 mm

漢字全角

半角漢字 ANK (パイカ)

縮小文字

漢字(27/180インチ)	75(50)
漢字 (高速印字)	150(100)
ANK レギュラ(パイカ)	113 (75)
ANK レギュラ(エリート)	135(90)
ANK ドラフト (パイカ)	360 (225)
ANK ドラフト (エリート)	432 (270)
()内は高複写モード時の値	

53(文字/行) 106(文字/行)

80(文字/行)

144(文字/行)

- ・ ドット径
- ・ ドットピッチ
- 印字桁数
- 印字動作
- 複写能力(コピー能力)
- イメージ印字
- 用紙送り

使用環境

スタッカ容量(単票)

- 標進モード 高複写モード 8枚
 - 行ドット数(ESC/Pモード) 2880

5枚

ANK (エリート) 96 (文字/行)

用紙送り方式 押し込みトラクタ方式 (連続帳票用紙) フリクション方式(単票用紙) 1/360 インチ×n (n はプログラム設定による) 改行間隔 改行速度 約 60ms 以下 (1/6 インチ改行時)

- 100 枚以下(A4 サイズ、1P 用紙、連量 55kg)
- 用紙の種類、サイズ、カールの度合いや、印字デューティ 使用環境などにより減少します。
- 多数枚スタック(特に B4 タテ以上)にはご注意願います。

温度	稼動時	:	5∼35°C
	非稼動時	:	-15∼60°C
湿度	稼動時	:	30~80%RH
	非稼動時	:	$5\sim 95\%$ RH
			ただし、結露しないこと。
			湿度勾配 30%RH/日以下

・インタフェース セントロニクス社準拠パラレルインタフェース

・電源仕様	 入力電源種別 商用単相 電源電圧 AC100V±10% 電源周波数 50√60Hz +2%,−4%
・消費電力	平均 70W(最大 80W) 待機時 15W 以下
・外径寸法	幅 456 mm 奥行 300 mm 高さ 250 mm
・重量	約 12kg
・稼動音	62dB (A)
・印字ヘッド寿命	2億打/ドット
・リボン	種類 エンドレスリボンカセット (リボンカセットインク補給型) 寿命 500万字(ANK ドラフト文字)

外観図

標準外観図



300mm

インタフェース仕様

インタフェースコネクタ

・ プリンタ側 :レセプタクル :アンフェノール(DDK)57-40360 相当

ケーブル側:プラグ:アンフェノール(DDK)57-30360相当

インタフェースケーブル

- 素材 : 7/φ0.12 (AWG28 相当)以上
- : シールド ・ タイプ
- : フラットケーブル : 1.5m以下
 ツイストケーブル : 3.0m以下 ・長さ

信号レベル

- LOW : 0.0V~+0.4V HIGH : +2.4V~+5.0V

データ転送方式

・ 8ビットパラレル

コネクタピン配列

インタフェースコネクタ (36 ピン)



付録

ピンNo.	信号	ピン No.	信号
1	*STROBE	19	*STROBE-RET
2	DATA1	20	DATA1-RET
3	DATA2	21	DATA2-RET
4	DATA3	22	DATA3-RET
5	DATA4	23	DATA4-RET
6	DATA5	24	DATA5-RET
7	DATA6	25	DATA6-RET
8	DATA7	26	DATA7-RET
9	DATA8	27	DATA8-RET
10	*ACKNLG	28	*ACKNLG-RET
11	BUSY	29	BUSY-RET
12	PE	30	*INIT-RET
13	SLCT	31	*INIT
14	*AUTO FEED XT	32	*ERROR
15	NC	33	SG
16	SG	34	NC
17	FG	35	NC
18	NC	36	*SLCT IN

注1) -RET 信号は、すべて SG に接続されています。

注2) "*"は、負論理信号であることを示します。

・ 入力信号の説明

DATA1~8	プリンタの受信データです。
	"H"で信号あり、"L"で信号なしです。
*STROBE	DATA1~8 を読み込むためのパルス信号です。
	定常状態では"H"です。"H"から"L"になるとき、データを読み込みます。
*INIT	プリンタを初期状態にする信号です。
	初期状態については、130 ページを参照してください。
	"L"になるとプリンタは初期状態になります。
*SLCT IN	DC1/DC3 を無効にする信号です。
	電源投入時に"L"になっていると、DC1/DC3 コードが無効になります。
*AUTO FEED XT	復帰改行する信号です。
	"L"になっていると、CR コードを受信して復帰改行します。

•	出力信号の説明	
	*ACKNLG	*STROBE に対する応答信号です。
		データ入力完了時に出力される負のパルス信号です。
	PE	用紙切れを通知する信号です。
		用紙が残り少なくなると、この信号は"H"になり、「用紙切れ」ランプが点
		灯します。
	BUSY	プリンタのビジー状態を通知する信号です。
		この信号が "H"のとき、プリンタはビジー状態で、データは受信できません。
		以下の状態のとき、この信号は"H"です。
		受信データ処理中、アラーム状態、オフライン状態、電源投入時または*INIT
		信号を受信しての初期化動作中
	SLCT	常に"H"です。
	*ERROR	アラーム状態、オフライン状態を通知する信号です。
		この信号が"L"のときは、アラーム状態、オフライン状態です。

・ タイミングチャート


インタフェース回路

• 入力回路

ピン No.	ESC/P モード
2~9	DATA1~8

ピン No.	ESC/P モード
14	*AUTOFEED
	XT

ピン No.	ESC/P モード
1	*STROBE
31	*INIT
34	NC

出力回路

ピン No.	ESC/P モード
10	*ACKNLG
11	BUSY
12	PE
13	SLCT
15	NC
32	*ERROR
33	SG
18	NC







ESC/P モードの制限事項

このプリンタは、FMモードとESC/Pモードの2種類のプリンタの動作モードに対応しています。 ここでは、このプリンタをESC/Pモードで運用するときの制限事項について説明します。

サポートコマンド

このプリンタは、ESC/P 24-J84 に準拠していますが、印字方式、解像度の違いによりサポートして いないコマンドがあるので注意してください。 (「ESC/P モードコマンド一覧表」141 ページ参照)

プリンタの動作モードの切り替え

機能設定で、プリンタの動作モードを FM モードまたは、ESC/P モードに設定することができます。 (32 ページ参照)

ソフトウェアの設定

次のプリンタドライバを使用してください。 Windows のとき : fit5100 プリンタドライバ (プリンタ添付) MS-DOS とき : VP-1700 または VP-1000 用

初期状態

FMモード

電源投入時、*INIT/*INPRM 受信時、およびリセットコマンド (RIS/RBS)受信時の初期状態を下表に示します。

	電源投入、*INIT	リセットコマンド
解像度	180dpi	同左
行受信バッファ	クリア	11
左端、右端の設定	左端=左端1	11
	=左端 2	
	=1 ドット(始端)	
	右端=2448 ドット	
	(終端)	
タブ設定 (水平, 垂直)	すべて解除	11
ページ長	11インチ	11
スキップパーフォレーション行	0行	11
改行ピッチ	1/6インチ	11
書 体 (ANK)	ドラフト	11
ANK 文字ピッチ	1/10 インチ	11
ANK 文字サイズ	標準	11
ANK アンダーライン	なし	11
スーパー/サブスクリプト指定	解除	11
プロポーショナル指定	解除	11
プロポーショナル空白幅	1/10 インチ	11
書体	明朝/ゴシック(注	11
漢字指定	ANK モード	11
漢字文字ピッチ	3/20インチ	11
漢字縦書き	横書き	11
漢字縦書き時の文字回転	物理的に左 90°回転	11
半角縦書きの制御	2 文字ペア	11
漢字アンダーライン	なし	11
漢字文字サイズ	標準	11
漢字縦拡大の基準	上端合わせ	11
罫線接続	接続しない	11
漢字未定義コード	■印字	11
外字登録	すべてクリア	保持
フロント/リアシートフィーダ搭載時	用紙排出	同左
フロント/リアシートフィーダの	一般紙]]
ホッパから吸入する用紙の指定		

注)機能設定の「書体」の設定によります。

電源投入時、*INIT受信時、およびリセットコマンド(ESC@)受信時の初期状態を下表に示します。

	電源投入、*INIT	ESC@
ページ先頭位置	初期化時に印字ヘッドの	同左
	ある位置	
印刷バッファ	クリア	11
メカニズム	印字ヘッドをホームポジ	しない
	ションに移動	
ダウンロード文字	クリア	クリアしない
外字定義文字		
ページ長	11 インチ(注 1)	
ミシン目スキップ	解除(注1)	
右マージン	136 桁(10CPI の文字幅によ	る)
左マージン	0	
改行量	1/6インチ/行(注1)	
水平タブ位置	8 文字ごとの水平タブ	
垂直タブ位置	無指定	
文字ピッチ	10 文字/インチ(注 1)	
プロポーショナル	解除	
英数カナ文字書体	クーリエ (注1)	
文字品位	高品位(注1)	
国際文字選択	日本(注1)	
文字コード表	カタカナコード表(注1)	
文字間スペース量	0	
文字装飾	解除	
縮小	解除(注1)	
漢字モード	解除	
漢字書体	明朝体(注1)	
縦書き/横書き	横書き	
全角文字/半角文字/・角文字	全角文字	
全角漢字の左右スペース量	左スペース量:0右スペーン	ス量:3
半角漢字の左右スペース量	左スペース量:0右スペーン	ス量:2
1/4角文字の左右スペース量	左スペース量:0右スペーン	ス量:2
漢字装飾	解除	
単方向印字	解除(注1)	
漢字高速印字	解除(注2)	
カットシートフィーダモード	第1ビン選択	

注1) 機能設定の内容により、初期状態が異なります。上記は、機能設定が出荷時の状態の場合です。

注2) ただし、印字モード/改ページスイッチにより高速印字モードにしていた場合、ESC@受信では 高速印字を解除しません。

コマンドー覧表

本プリンタで使用できるコマンドについて、簡単に説明します。

・・ガイド・・

- 本プリンタでは、1インチ以上の逆改行を行わないてください。これを行うと、
 印字が乱れたり、用紙づまりの原因になったりします。
- フロント/リアシートフィーダ給紙の場合、逆改行のトータル量は1/3インチ 以下とします。

表の見方

- < >₁₆内の文字は 16 進表記です。
- コマンド欄の記号は、次のコードを意味します。
 ESC=<1B>16
 CSI=<1B>16+<5B>16
 CEX=<1C>16
 PUI=<1B>16+<51>16
- ・」は、スペース(空白<20>16)を示します。
- Pa、P₁、P₂、…、Pnはパラメータを示します。

FM モードコマンド一覧表

このプリンタは、基本ピッチが 1/180 インチです。FM モードでは 180dpi モードで動作します。 また、このプリンタのドット位置は次のとおりです。 始端:1ドット 終端:2448 ドット

FMモードのコマンドは、下表のとおりです。
※欄の記号は次の意味を表します。
○:本プリンタで使用できる
×:本プリンタではサポートしていない

	機能名称		名 称	コマンド	機能	
装置	リセット	RIS	リセット	ESC+c	プリンタを初期状態に します。	
制御		RBS	リセット	CEX+]	初期状態については「初 期状態」(130ページ)を	0
	-51 //	5.011			参照してくたさい。	
	動作モード 設定	DCH	解像度发更指定	PU1+Pa+!+A	解像度を変更します。	\times
	装置制御	DC1	デバイス・コントロ	$\langle 11 \rangle_{16}$	オンライン状態にしま	
			ール1		す。	\cap
		DC3	デバイス・コントロ	$<\!13\!>_{16}$	印字後、オフライン状態	\cup
			ーノレ 3		にします。	
		PDIR	印字方向指定	PU1+Pa+_+`	印字方向を指定します。	
					Pa=0 両方向印字指定	
					(初期値)	
					1 片方向印字指定	\cap
		HSPR	高速印字指定	PU1+Pa+_+	高速印字を指定します。	\bigcirc
					Pa=0 通常印字	
					(初期値)	
					1 高速印字	
		BEL	ベル	$<\!07\!>_{16}$	ブザーが鳴ります。	
					装置機能設定の「ブザー」	
					の設定がオフに設定して	
					ある場合は無効です。	\bigcirc
		CAN	抹消	$<\!18\!>_{16}$	バッファ内のデータを	
					クリアします。	
		DEL	削除	$\langle 7F \rangle_{16}$	1 文字削除します。	

	機能名称		名 称	コマンド	機能	
ページ制御	用紙制御	CSF	カットシート フィーダ制御	PU1+Pa+_+[カットシートフィーダの動作(吸入・排出)、 吸入する用紙の種類と 吸入口を指定します。 Pa=0用紙を吸入 1用紙を排出 10 一般紙 (上端余白約 22.0mm) (注1) 11 はがき縦 (上端余白約 12.7mm) 12 はがき横 (上端余白約 9.7mm) 20 第1ビン 21 第2ビン 22 無効 	0
		CSF2	カットシート フィーダ制御 2	PU1+Pa+ _→ +¥	カットシートフィーダの 自動給紙を指定します。 Pa=0自動給紙を解除 3自動給紙を指定	
	印字領域	SPF	自動改ページ指定	PU1+Pa+_+K	スキップパーフォレー ション行を指定します	0
		LMRG	左端指定	PU1+P1+;+P2+_+Q	左端位置を指定します。	
	ページ長 設定	PGL1	ページ長指定1	PU1+Pa+⊔+A	行単位でページ長を指 定します。	\sim
		PGL2	ページ長指定 2	PU1+Pa+_+B	インチ単位でページ長 を指定します。	0
印字	基本制御	CR	復帰	<0D>16	印字後、受信位置を同一 行の左端にします。	
位置制		BS	後退	$<\!08 angle_{16}$	印字後、受信位置を1文 字分後退します。	
御		LF	改行	<0A>16	印字後、受信位置を次の	\bigcirc
		NEL	復改	ESC+E	行の左端にします。	
		NEL	復改	CEX+@		
		FF	改ページ	$\langle 0C \rangle_{16}$	印字後、受信位置を次の ページの左端にします。	

注1) 上端余白とは、用紙の上端から印字開始行の文字上端までのことをいいます。

	機能名称		名称	コマンド	機能	
Ľn.	ピッチ制御	CP	漢字文字	CEX+\$+Pa	漢字文字ピッチを指定	
印字			ピッチ指定	,	します。	
位		LP	改行ピッチ指定	CEX+%+Pa	改行ピッチを指定します。	
置		LP2	改行ピッチ指定2	PU1+P1+;+P2+_+G	P1/P2 インチで改行ピッ	\bigcirc
御					チを指定します。	
		SPI	改行ピッチ/	CSI+P1+;+P2+_+G	改行ピッチおよび ANK 文	
			ANK 文字ピッチ指定		字ピッチを指定します。	
	タブ位置	HTS	水平タブセット	ESC+H	現在位置に水平タブス	
	設定	SCT	水平タブセット	CEX+F	トップを設定します。	
		STF	水平タブ位置指定	CEX+#+P1+···+Pn	水平タブストップを指	
		HTSA	水平タブ位置指定	CSI+P1+;+	定します。	
				+Pn+_+N		\bigcirc
		VTS	垂直タブセット	ESC+J	現在行に垂直タブスト	
		SLT	垂直タブセット	CEX+H	ップを設定します。	
		VTSA	垂直タブ位置指定	PU1+P1+;+	垂直タブストップを指	
				+Pn+_+@	定します。	
	タブ位置	RCT	水平タブリセット	CEX+G	現在位置の水平タブス	
	解除				トップを解除します。	
					TBC で Pa=O を指定し	
					たときと同じです。	
		RLT	垂直タブリセット	CEX+I	現在行の垂直タブスト	
					ップを解除します。	
					TBC で Pa=1 を指定し	
					たときと同じです。	
		TBC	タブクリア	CSI+Pa+g	タブストップを解除し	
					ます。	-
					Pa=0現在位置の水平	0
					タブストップを解除	
					(RCTと同じ)	
					(初期値)	
					1現在行の垂直タブ	
					ストップを解除	
					(RLTと同じ)	
					3 すべての水平タブ	
					ストップを解除	
					4 すべての垂直タブ	
					ストップを解除	

	機能名称		名 称	コマンド	機能	
印	タブ移動	HT	水平タブ	$<\!09\!>_{16}$	受信位置を、次の水平タ	
字					ブストップに進めます。	
位		CHBT	水平逆タブ	CEX+D	印字後、受信位置を手前	
直					の水平タブストップに	
御					します。	
1. 1		HPA	絶対水平タブ	CSI+Pa+∟	受信位置を指定した位	
					置にします。	
		HPA2	絶対水平タブ2	PU1+Pa+_+P	受信位置を指定します。	
		HPR	相対水平タブ	CSI+Pa+a	受信位置を指定した分	
		PS	指定間隔	CEX+!+Pa	だけ進めます。	
		HPB	相対水平逆タブ	CSI+Pa+j	同一行内で、指定した	
					分だけ受信位置を戻し	\bigcirc
					ます。	
		VT	垂直タブ	$\langle 0B \rangle_{16}$	印字後、受信位置を次の	
					垂直タブストップにし	
					ます。	
		VPA	絶対垂直タブ	CSI+Pa+d	印字後、受信位置を指定	
					した行の左端にします。	
					(注2)	
		VPR	相対垂直タブ	CSI+Pa+e	印字後、受信位置を指定	
					した行の左端にします。	
		SAP	動作位置指定	CEX+"+P1+P2	印字後、受信位置を指定	
		HVP	動作位置指定	CSI+P1+;+P2+f	した位置にします。	
	1-40 0				(注2)	
	行組み	LC	行組み指定	CEX+)+P1+P2+P3+	石端、左端1、左端2を	
				P4	指定します。	
		KNL I	渓子復改Ⅰ	CEX+A	印字後、受信位置を次の	
		WH O	迷台作れる	ODV - D	17の左端1にしまう	\sim
		KNL2	澳子復 <u>以</u> 2	CEX+B	印子後、受信位直を次の	0
		NDU		ODVIO	11の左端2にしまり	
		NPH	段 洛	CEX+C	印子俊、安信位直を伏の	
					10 欠価から漢子 1 又	
	満合 / ANIV	000	满亭形亭	ECC + C + Q	子万進のより。 110-78満点エードた地点	
文	(美于/ AINA	202	侠 于拍足	E2C+2+@	J15 僕子モートを拍圧	
字				ECLEID	しより。 TIC-83満ウエードな地ウ	
中				ESCTQTD	J15 侯子モートを相足	
制			ANK 指定	FSC+ (+H	しょり。 ANK エードな地会します	0
御			ALVIN 1日 化	ESC (III	「「「「こ」」「「」」」「「」」」「」」」「」」」「」」」「」」」」」	

	機能名称		名 称	コマンド	機能	
印字位置制御	漢字/ANK	TF	書体指定	CEX+ (+P1+P2	ANK 文字と漢字文字の書 体を指定します。 ・ レギュラ文字はドラ フト文字より印字速 度が低下します。 ・ レギュラ文字で文字 ピッチを $1/10 \ 7 \ 7 \ 7 \ 7 \ 7 \ 7 \ 7 \ 7 \ 7 \ $	0
		HSS2	半角指定 2	PU1+Pa+_+	 バイト半角文字を指定 します。 Pa=0標準文字(ANK文字) (初期値) 1半角文字 	
	プロポーショ ナル	SPS EPS	欧文ピッチ処理開始 欧文ピッチ処理終了	CEX+T CEX+U	プロポーショナル印字を 指定します。 プロポーショナル印字を	0
	1 3 1	000		ODV. N	解除します。	
	上つさ/ エッキ	SSP	上つさ乂子開始	CEX+N	上つさ又子を指定します。	
	下うさ	ESP	上つさ又子於丁	CEX+0	上つさ义子を解除します。	0
	又于	22R	下つさ乂子開始	CEX+P	下つさ义子を指定します。	
		ESB	下つさ乂子於丁	CEX+Q	下つさ乂子を解除します。	
	拡大/ 縮小	KGM GSM	澳子亚大印子指定 ANK倍幅拡大印字指定	CEX+'+P1+P2 CSI+P1+;+P2+_+B	 漢字文字の拡大(縮小) 印字のサイズを指定します。 SFC コマンドのスケラーブル指定が無効の場合 P₁, P₂の範囲 50, 100, 200% SFC コマンドのスケラーブル指定が有効の場合 P₁, P₂の範囲 1~999% ANK 文字の倍幅拡大印字を 指定します。 縦方向に 100%、横方向に 	0

	機能名称		名 称	コマンド	機能	
4.	拡大/縮小	SFC	スケーラブル文字	PU1+P1+;+P2+;+P	スケーラブル文字を制	
字			制御	3+;+P4+;+P5+!+Q	御します。	
印					P ₁ = 0スケラブル無効	
子制					(初期値)	
御					1スケーラブル有	
					効	
					$P_2 = 0 \forall y \land \forall z \land \forall h \\ \forall y \land \forall x \land x \land$	
					優先	
					「アワトフインフ	\times
					オント懓先	
					P ₃ = 0 固定 P - 0 田安	
					P ₄ = 0 回止 D = 0 2000 世十時にア	
					F5-0200%拡入時に) ウトラインフォ	
					シーライマシスント毎日	
					1 200%拡大時にド	
					ットフォント使	
					用	
	強調	HL	カラー/漢字	CEX+*+Pa	漢字アンダーラインを	
			アンダーライン指定		指定します。	
					Pa=0通常印字(初期	
					值)	
					漢字アンダーライン	
					13 (無 効	
					15	
		SCD	カラ_/ANW	CST+Do+m	10 ノ ANKアンガーラインも地	0
		SUL	フノー/ANA アンダーライン指定	CS1+Fa+III	ANK ノンターノインを指 定します	
					L しよう。Pa=0 通常印字(初期)	
					值)	
					ANK アンダーライン	
					30	
					33 〉無 効	
					35	
					36 J	

	機能名称		名称	コマンド	機能	
文字	縦書き 横書き	VWF	漢字縦書き指定	CEX+J	漢字の縦書きを指定し ます。	
印字制御		VWF2	漢字縦書き指定 2	PU1+Pa+u+q	漢字縦書き時の文字の回 転の扱いを指定します。 Pa=0 物理的に90度 回転(初期値) 1 パターンによる	
		HWF	漢字横書き指定	СЕХ+К	<u> 東週変換</u> 漢字の横書きを指定し ます。	0
		HVWF	半角文字縦書き 指定	PU1+Pa+u+p	漢字縦書き時の半角文 字の扱いを指定します。 Pa=02文字ペア (初期値) 11文字中心	
	その他	КС	罫線接続指定	PU1+Pa+u+t	罫線接続を指定します。 Pa=0 接続しない (初期値) 1 接続する	
		KUDC	漢字未定義コード	PU1+Pa+_+x	漢字未定義コードの扱 いを指定します。 Pa=0 ■印字 (初期値) 1 漢字スペース	0
		TSS	スペース幅指定	CSI+Pa+_+E	プロポーショナル文字 のときの、スペースコー ドの幅を指定します。	
イメ	イメージ処理	NIMG	イメージ転送	PU1+Pa+ュ+W+デー タ	イメージを印字します。	
ージデ		SIMG	単密度倍幅 イメージ転送	PU1+Pa+ュ+V+デー タ	単密度倍幅イメージを 印字します。	
/ータ印字		DIMG	倍幅イメージ転送	PU1+Pa+ ₋ +X+デー タ	倍幅イメージを印字し ます。	0
外字	外字登録	CPT	外字登録	CEX+2+0+P1+P2+D 1+···+D144	24×24 ドットの、ユーザ 定義文字を登録します。	0
登録		CPT2	外字登録 2	CEX+2+1+P1+P2+D 1+···+D576	48×48 ドットの、ユーザ 定義文字を登録します。	×

【非推奨コマンド】

	機能名称		名 称	コマンド	機能	
北	逆改行タブ	LBT	垂直逆タブ	CEX+E	印字後、受信位置を手前	
推					の垂直タブストップの	
奨					左端にします。	\cap
コマ		VPB	相対垂直逆タブ	CSI+Pa+k	印字後、指定した行だけ	\cup
シ					逆改行して受信位置を	
ド					左端にします。	
	印字位置	KSM	漢字モードセット	CEX+-+t	文字中心合わせを指定	
					します。	
		KRM	漢字モードリセット	CEX+.+t	文字下端合わせを指定	\cap
					します。	\cup
		KUPF	漢字基準線指定	PU1+Pa+_+d	文字中心/下端/上端合	
					わせを指定します。	

ESC/P モードコマンド一覧表

ESC/P モードコマンドは、下表のとおりです。

橯	能名称	名称	コマンド	機能
曲	印字領域	行単位ページ長設定	ESC+C+Pa	行単位でページ長を設定します。
式	設定	インチ単位ページ長設定	ESC+C+NUL+Pa	インチ単位でページ長を設定し
設				ます。
正		ミシン目スキップ設定	ESC+N+Pa	ページ長下端からのミシン目ス
実				キップ位置を設定します。
行		ミシン目スキップ解除	ESC+0	ミシン目スキップ設定を解除し
				ます。
		右マージン設定	ESC+Q+Pa	右マージン位置を桁数で設定し
				ます。
		左マージン設定	ESC + 1 + Pa	左マージン位置を桁数で設定し
				ます。
	改行量	1/8インチ改行量指定	ESC+0	改行量を1/8インチに設定します。
	設定	1/6インチ改行量指定	ESC+2	改行量を1/6インチに設定します。
		n/180 インチ改行量指定	ESC+3+Pa	改行量を Pa/180 インチに設定し
				ます。
		n/60 インチ改行量指定	ESC+A+Pa	改行量を Pa/60 インチに設定し
				ます。
		n/360 インチ改行量指定	ESC+ + +Pa	改行量を Pa/360 インチに設定し
				ます。
	タブ設定	垂直タブ位置設定	$ESC + B + P_1 + P_2 + \cdots$	ページ先頭行からの垂直タブ位
			Pn+NUL	置を設定します。
		水平タブ位置設定	$\text{ESC} + \text{D} + \text{P}_1 + \text{P}_2 + \cdots$	左マージン位置からの水平タブ
			Pn+NUL	位置を設定します。
		VFUチャネル選択	ESC+/+Pa	チャネル番号を指定します。
		VFU タブ位置設定	$ESC + b + Pa + P_1 +$	Paで指定されたチャネル番号に
			···Pn+NUL	対して、ページ先頭行からの垂直
	r=	P1-576 13		タフ位置を設定します。
	印子・	印子復帰	CR	バッファ内のアータを印子後、受
	紕达り			信位直を同一行の左マーンン位
		74.4元	ID	直にします。
		以打	LF	ハッノア内のアータを印子後、現
				住の取得にツテに使って受信性
				直を次11の左マーシン位直にし ます
	印今.		FF	より。
	印子・ 紙送り		ГГ	「ハックテ内のノークを印于仮、 定されているページ 長にしたが
	私たり			たされている、 シャーレル
		n/180 インチ順古向紙送り	$FSC + I + P_2$	いい
		11/100/1 / ノ / 限力 円/(私たり	тострита	現在位置からの移動量で指定し
				ます。
		L		U , V U

検	機能名種	尔	名 称	コマンド	機能
圭	印字	位置	水平タブ実行	HT	受信位置を同一行の次の水平タ
式	設定				ブ位置へ移動します。
設定			垂直タブ実行	VT	バッファ内のデータを印字後、受
· •					信位置を次の垂直タブ位置の左
実					マージン位置へ移動します。
行			後退	BS	受信位置を直前の文字の文字ピ
					ッチに従って 1 文字分左へ移動
					します。
			絶対位置指定	$\text{ESC} + \$ + P_1 + P_2$	受信位置を左マージン位置から
					の移動量で指定します。
			相対位置指定	$\text{ESC} + \mathbf{Y} + \mathbf{P}_1 + \mathbf{P}_2$	受信位置を現在位置からの移動
					量で指定します。
テ	AN	文	12CPI 指定	ESC+M	ANK 文字のビッチを 12CPI に設定
キ	K≯	字			します
↓ ト	字	ピッ	10CPI 指定	ESC+P	ANK 文字のビッチを 10CPI に設定
処		F	150DI #2	DOO I	
理			15CP1 指定	ESC+ g	ANK 文字のビッナを 15CPI に設定
				DOG L L D	
			ノロホーショリル 地学/細吟	ESC + p + Pa	ノロホーンヨリル印子の相正、脾
			<u>相</u> 化/ 胜际	ECC D D-	体を11いまり。
			国际人士进び	ESC + R + Pa	谷国別の文子ヒットを迭代します。
			スーパー/ リノスクリノト	ESCTSTFA	ANA 文子のヘーハー/リノハノリ プトを指定します
			1日ル フーパー/サブフクリプト	$FSC \perp T$	ノトを相足しより。
					ハーハー/ リノハクリノトの指定 を解除します
			文字品位選択	$FSC + \mathbf{v} + P_2$	ANK 文字の文字品位を指定します
			之于 山 匹 医 八	ESC + k + Pa	ANK 文字の実子加圧を指定します。
			マタコード表選択	ESC + K + Pa ESC + t + Pa	ANK文字のコード表を選択します。
			ダウンロード	ESC + % + Pa	ANK 文字のダウンロード文字ヤッ
		文	文字セット指定/解除	2001/0110	トの指定、解除を行います。
		- 定	ダウンロード文字定義	ESC + & + NUL + P.	ダウンロード文字を定義するコー
		義		$+P_{a} + \{Pa_{1} + Pb_{2} + \}$	ドを指定し、定義開始コードおよ
				$Pc_1+D_1\sim Dn\} \times n$	び定義終了コードを指定します。

梸	能名和	弥	名 称	コマンド	機能				
テキスト処	ANK 文字	文字定義	文字セットコピー	$ESC + : +NUL + P_1 + P_2$	ダウンロード文字セットヘコピ ーする書体を選択します。				
理		文字ピッチ調整	文字間スペース量設定	ESC+_+Pa	ANK 文字幅に付加するスペース量 を指定します。				
		位置揃え選択	位置揃え選択	ESC+ a +Pa	文字の印字位置の揃えかたを指 定します。				
		粜	縮小指定	SI	ANK 文字の縮小印字を指定します。				
		飾	縮小指定	ESC+SI	どちらのコマンドも同一内容の ANK 文字縮小印字をします。				
			縮小解除	DC2	ANK 文字の縮小印字指定を解除します。				
			アンダーライン指定/解除	ESC+-+Pa	ANK 文字のアンダーラインの指 定、解除を行います。				
			縦倍拡大指定/解除	ESC+w+Pa	ANK 文字の縦倍拡大の指定、解除 を行います。				
	壯 :	埊	自動解除付き倍幅拡大指定	SO	ANK および漢字文字の自動解除付				
	通	飾	自動解除付き倍幅拡大指定	ESC+S0	き倍幅拡大を指定します。				
			自動解除付き倍幅拡大解除	DC4	ANK および漢字文字の自動解除付 き倍幅拡大の指定を解除します。				
			倍幅拡大指定/解除	ESC+W+Pa	ANK および漢字文字の倍幅拡大の 指定、解除を行います。				
			強調指定	ESC+E	ANK および漢字文字の強調文字を 指定します。				
			強調解除	ESC+F	ANK および漢字文字の強調文字指 定を解除します。				
			二重印字指定	ESC+G	ANK および漢字文字の二重印字を 指定します。				
			二重印字解除	ESC+H	ANK および漢字文字の二重印字指 定を解除します。				
			自動解除付き倍幅拡大指定	FS+S0	ANK および漢字文字の自動解除付 き倍幅拡大を指定します。				
			自動解除付き倍幅拡大解除	FS+DC4	ANK および漢字文字の自動解除付 き倍幅拡大の指定を解除します。				

枝	機能名種	你	名称	コマンド	機能
ij	++-	壮	一括指定	ESC+ ! +Pa	ANK 文字および漢字の文字修飾を
+	一一通	衣飾			一括指定します。
ス		241	イタリック指定	ESC+4	ANK および漢字文字のイタリック
Г БП					印字を指定します。
理			イタリック解除	ESC+5	ANK および漢字文字のイタリック
					印字指定を解除します。
			文字スタイル選択	ESC + q + Pa	ANK および漢字文字の文字スタイ
					ルを選択します。
	漌	茶	縦書き指定	FS+J	漢字文字の縦書きを指定します。
	字	飾	横書き指定	FS+K	漢字文字の横書きを指定します。
			半角縦書き2文字指定	FS+D	漢字文字 2 文字の半角組み文字
					を指定します。
			4 倍角指定/解除	FS+W+Pa	漢字文字の4倍角の指定、解除を
					行います。
			漢字アンダーライン	FS+-+Pa	漢字アンダーラインの指定、解除
			指定/解除		を行います。
			漢字一括指定	FS+!+Pa	漢字文字および ANK 文字の文字
					修飾を一括指定します。
		文	漢字モード指定	FS+&	漢字モードを指定します。
		字	漢字モード解除	FS+.	漢字モード指定を解除します。
		セッ	半角文字指定	FS+SI	漢字文字の半角印字を指定します。
		ĥ	半角文字解除	FS+DC2	漢字文字の半角印字指定を解除します。
			1/4 角文字指定	FS+r+Pa	漢字文字の 1/4 角文字の印字を
			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		指定します。
			漢字書体選択	FS+k+Pa	漢字文字の書体を選択します。
		文	外字定義	$FS+2+P_1+P_2+D_1 \sim$	外字登録コード、登録パターンを
		字		D ₇₂	指定します。
		定			
		義			
		文	全角文字スペース量設定	$FS + S + P_1 + P_2$	漢字全角文字に付加するスペー
		字			ス量を指定します。
		F	半角文字スペース量設定	$FS+T+P_1+P_2$	漢字半角文字および 1/4 角文字
		ツ			に付加するスペース量を指定し
		チ			ます。
		調	半角文字スペース量補正	FS+U	漢字半角文字のスペース量を 2
		整			文字ごとに補正します。
			半角文字スペース量補正	FS+V	漢字半角文字のスペース量補正
			解除		の指定を解除します。

*	继能名称	夕 称	コマンド	楼 能
1		8 ドット単変 府ビット	$\frac{1}{FSC + K + P} + P + D$	8ビット単変産のビットイメージ
17		イメージ	$\sim Dn$	を指定します
		8 ドット倍密度ビット	$FSC + L + P_1 + P_2 + D_1$	8ビット倍密度のビットイメージ
		イメージ	$\sim Dn$	を指定します。
		8ドット倍速倍密度	$ESC + Y + P_1 + P_2 + D_1$	8ビット倍速倍密度のビットイメ
		ビットイメージ	$\sim Dn$	ージを指定します。
		8ドット4倍密度ビット	$ESC + Z + P_1 + P_2 + D_1$	8ビット4倍密度のビットイメー
		イメージ	~Dn	ジを指定します。
		ビットイメージ選択	$ESC + * + Pa + P_1 + P_2$	ビットイメージのモードおよび
			+D1~Dn	カラム数を指定します。
		ビットイメージ変換	$\text{ESC} + ? + P_1 + P_2$	8ビット系のビットイメージ(ESC
				+K, ESC+L, ESC+Y, ESC+Z) のビ
				ットイメージを変換します。
補	初期化	初期化	ESC+@	プリンタを初期状態にします。
莇		単方向印字指定/解除	ESC+U+Pa	単方向印字の指定、解除を行い
機				ます。
阳凸	キャリッ	漢字高速印字指定/解除	FS + x + Pa	漢字高速印字の指定、解除を行い
	ジ制御			ます。
		リターンホーム	ESC+<	プリントヘッドを左端まで移動
				します。
	データ	デバイスコントロール1	DC1	プリンタを選択状態にします。
	人刀制御	デバイスコントロール3	DC3	ブリンタを非選択状態にします。
		1 文字削除	DEL	直前のテータを 1 文字クリアし
				ます。
		アータ抹消	CAN	バッファ内のアータをクリアし
				より。
	USF 前御	カットンートノイータ制御	ESC+EM+Pa	ノリングの結紙方法を選択します。
	ルフー 遅坦	カシー 選択	ESC + r + Pa	このコマントは無効です。
	送バ		DEI	ブルーた順動を止ます
	ノザー	ノッー	BEL	ノリーを嗚動させより。

キャラクタコード一覧表

FM モードキャラクタコード一覧表

FMモードのキャラクタコードは以下のとおりです。

-																
上下位位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	А	В	С	D	Е	F
0				0	@	Р	-	р	_	1		_	9		=	\times
1		DC1	!	1	А	Q	а	q	_	т	0	P	チ	Д	Þ	円
2			"	2	В	R	b	r	-	Н	Г	イ	ッ	×	ŧ	年
3		DC3	#	3	С	s	с	s		F	J	ウ	テ	モ	⊐	月
4			\$	4	D	Т	d	t		—	`	I	ŀ	ヤ		日
5			%	5	Е	U	е	u		_	•	オ	ナ	ユ		時
6			&	6	F	V	f	v		I	ヲ	力	Ξ	Э		分
7	BEL		'	7	G	W	g	w		I	7	+	z	ラ		秒
8	BS	CAN	(8	Н	х	h	x	I	г	イ	ク	ネ	IJ		┮
9	HT)	9	Ι	Υ	i	у	I	٦	ウ	ケ)	ル	¥	市
А	LF		*	:	J	Ζ	j	z		L	л	3	ハ	ν	٠	X
В	VT	ESC	+	;	Κ	C	k	{		_	才	サ	Ł		÷	町
С	FF	CEX	,	<	L	¥	1			r	ヤ	シ	フ	ワ	•	村
D	CR		_	=	Μ)	m	}		~	л	ス	\sim	ン	0	人
Е				>	Ν	^	n	—		~	а	セ	朩	*	/	***
F			/	?	0	_	0	DEL	+)	y	ソ	7	o	<	

ESC/P モードキャラクタコード一覧表

ESC/P モードのキャラクタコードは以下のとおりです。

カタカナコード

上 下位 位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	А	В	С	D	Е	F
0	NUL		SP	0	@	Р	,	р	_	1		-	9	1	=	×
1		DC1	!	1	А	Q	а	q	_	т	0	7	Ŧ	Д	F	円
2		DC2	"	2	В	R	b	r	-	+	Γ	イ	ッ	×	Ŧ	年
3		DC3	#	3	С	s	с	s	-	F	J	ウ	デ	Ŧ	П	月
4		DC4	\$	4	D	Т	d	t	-	-		I.	ŀ	Þ	◢	Η
5			%	5	Е	U	е	u	-	—		オ	ナ	ユ		時
6			&	6	F	V	f	v			9	カ	1	э	٦	分
7	BEL		,	7	G	W	g	w			7	キ	¥	ラ		秒
8	BS	CAN	(8	Н	х	h	x	I	Г	1	ク	ネ	IJ	٠	∓
9	HT	EM)	9	Ι	Υ	i	у	I	٦	ゥ	ケ)	ル	۷	市
А	LF		*	:	J	Z	j	z	I	L	x	Э	ハ	ν	٠	X
В	VT	ESC	+	;	Κ	[k	{	•	1	才	サ	Ł		÷	町
С	FF	FS	,	<	L	¥	1	-		r	4	シ	フ	ワ	•	村
D	CR		_	=	Μ]	m	}		~	л	ス	\sim	ン	0	人
Е	SO			>	Ν	Ŷ	n	~		L.	э	セ	朩	*	/	
F	SI		/	?	0	_	0		$^+$	1	y	ソ	7	0		

- 注1) <15>1₆を除く、<00>₁₆~<7F>₁₆はカタカナコード、拡張グラフィックスコードに 共通です。
- 注 2) $\langle 23 \rangle_{16}, \langle 24 \rangle_{16}, \langle 5B \rangle_{16} \sim \langle 5E \rangle_{16}, \langle 60 \rangle_{16}, \langle 7B \rangle_{16} \sim \langle 7E \rangle_{16}$ のコードは国際 文字選択によって入れ替わります。

【国際文字コード】

フード 16進 国	23	24	40	5B	50	5D	5E	60	7B	70	7D	7E
アメリカ	#	\$	@	[1]	^		{	1	}	~
フランス	#	\$	à	•	ç	8	^	•	ć	ù	č	
ドイツ	#	\$	ŝ	Ä	Ø	U	^		ä	ö	ü	ß
イギリス	£	\$	@	[~]	^	•	{		}	~
デンマーク I	#	\$	@	Æ	ø	Å	^	•	æ	ø	å	~
スウェーデン	#	¤	É	Ä	σ	Å	U	é	ä	ö	å	ü
イタリア	#	\$	@	0	~	é	^	ù	à	ò	è	ì
スペイン I	Pt	\$	@	i	Ñ	ė	^			ñ	}	~
日本	#	\$	@	[¥]	^	•	{	1	}	~
ノルウェー	#	a	É	Æ	ø	Å	U	é	æ	ø	å	ü
デンマーク Ⅱ	#	\$	É	Æ	ø	Å	U	ĕ	æ	ø	å	ü
スペインⅡ	#	\$	á	i	Ñ	ė	é		í	ñ	ő	ú
ラテンアメリカ	#	\$	á	i	Ñ	i	é	ü	í	ñ	ó	ú

上 下位 位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	А	В	С	D	Е	F
0	NUL		SP	0	@	Р	,	р	Ç	É	á	33	L	╨	α	=
1		DC1	!	1	А	Q	а	q	ü	æ	í		⊥	⊤	ß	±
2		DC2	"	2	В	R	b	r	é	Æ	Ó		т	Т	Γ	\geq
3		DC3	#	3	С	S	с	s	â	ô	ú	1	F	L	π	\leq
4		DC4	\$	4	D	Т	d	t	ä	ö	ñ	+	-	L	Σ	ſ
5		§	%	5	Е	U	е	u	à	ò	Ñ	=	$^+$	F	σ	J
6			&	6	F	V	f	v	å	û	₫	-	F	г	μ	÷
7	BEL		,	7	G	W	g	w	ç	ù	Ō	-	ŀ	+	τ	≈
8	BS	CAN	(8	Н	Χ	h	х	ê	ÿ	Ś	٦	L	+	Φ	0
9	HT	EM)	9	Ι	Υ	i	у	ë	Ŋ	r	4	Г	_	θ	•
А	LF		*	:	J	Z	j	z	è	U	-	1	⊥∟	Г	Ω	
В	VT	ESC	+	:	Κ	ſ	k	{	ï	¢	1	٦	T		δ	√
С	FF	FS	,	<	L	¥	1	1	î	£	ŧ	1	ŀ	-	∞	n
D	CR		-	=	М]	m	}	ì	¥	i	ш	=	I	φ	2
Е	SO			>	Ν	^	n	~	Ä	Рt	«	1	╬	I	∈	•
F	SI		/	?	0	_	0		Å	ł	\gg	٦	1	-	\cap	SP

注) <23>16、<24>16、<40>16、<5B>16~<5E>16、<60>16、<7B>16~<7E>16のコード は国際文字選択によって入れ替わります。

【国際文字コード】

□-ド 16進 国	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	70	7D	7E
アメリカ	#	\$	@	[~]	Ŷ		{	-	}	~
フランス	#	\$	à	0	ç	8	^	•	ć	ù	č	
ドイツ	#	\$	ŝ	Ä	Ø	U	^	-	ä	ö	ü	ß
イギリス	£	\$	@	[1]	^	•	{		}	~
デンマーク I	#	\$	@	Æ	ø	Å	^		æ	ø	å	~
スウェーデン	#	¤	É	Ä	σ	Å	U	é	ä	ö	å	ü
イタリア	#	\$	@	0	~	é	^	ù	à	ò	ě	ì
スペインI	Pt	\$	@	i	Ñ	ė	^			ñ	}	~
日本	#	\$	@	[¥]	^		{	ł	}	~
ノルウェー	#	¤	É	Æ	ø	Å	U	é	æ	ø	å	ü
デンマーク Ⅱ	#	\$	É	Æ	ø	Å	U	é	æ	ø	å	ü
スペインⅡ	#	\$	á	i	Ñ	ė	é	-	í	ñ	Ő	ú
ラテンアメリカ	#	\$	á	i	Ñ	ė	é	ü	í	ñ	Ó	ú

非漢字一覧表

モードによって、コードが割り当てられている文字が異なるものがありますので、注意してください。

FM モードおよび ESC/P モード共通文字コード一覧表

20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 2A 2B 2C 2D 2E 2F 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 3A 3B 3C 3D 3E 3F 点\$ \boxtimes 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 \$ 20 0 <u>。</u>,. • ::; ? ! ^{*} ° - - --21 盥、。, . ・ : : ; ?!`。´``' / ^ ̄__ヽヾゝゞ〃 全々/〇---/ ◆□■△▲▽▼※〒→←↑↓〓-! ! ┌┐┘ └ └┬┤└ ┼∈∋⊆⊇⊂⊃ 1 $\frac{2}{3}$ 22 23 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 24 ぁあぃいぅうぇえぉおかがきぎくぐけげこごさざしじすずせぜそぞた 4 25 5 26 6 27 7 点\$ 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 4A 4B 4C 4D 4E 4F 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 5A 5B 5C 5D 5E 5F 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 区 \$ 20 0 $\sim \parallel \mid \cdots \cdot \cdot$ $\begin{array}{c} () \\ \wedge \lor \neg \Rightarrow \Leftrightarrow \forall \exists \end{array}$ 21 1 22 2 UN 23 24 A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z 3 だちぢっつづてでとどなにぬねのはばぱひびぴふぶぷへべぺほぽぽまみ 4 25 ダチヂッツヅテデトドナニヌネノハバパヒビピフブプヘベペホボポマミ 5 26 6 αβγδεζηθικλμνξοπρστυφχψω 27 7 ЮЯ абвгдеёжзийклмн 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 7A 7B 7C 7D 7E \$点 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 区 \$ | 20 0 $\begin{array}{c} \div = \neq < > \leq \geq \infty \\ \nabla \equiv = \ll \gg \sqrt{-\infty} \propto \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \uparrow \uparrow \circ & \circ & \circ & \circ \\ \uparrow & \uparrow & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \\ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ & \circ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \end{array} \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c} \circ & \circ \end{array} \xrightarrow{?} \begin{array}{c}$ 21 1 22 2 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 23 3 24 4むめもゃやゅゆょよらりるれろゎわゐゑをん 25 5 ムメモャヤュユョヨラリルレロヮワヰヱヲンヴヵヶ 26 6 27 7 опрстуфхцчшщъыьэюя 区点コードは点の部分を加算して求めます。%の区点コードは0180+03 で0183 となり 注1) ます。区点コードは10進数です。例えば、%のJISコードは2173と読みます。実際の 使用には、"&H"をつけて、「&H2173」とします。

JIS コードはすべて 16 進形式

注 2) コード表の空白部分を印字させますと、何らかの文字が出力される場合があります。

FMモード文字コード一覧表

JIS⁻⁷⁸モード外字登録領域

点 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	- 20 0	21 1	22 2	$\frac{23}{3}$	24 4	25 5	26 6	27 7	28 8	29 9	2A 10	2B 11	20 12	2D 13	2E 14	2F 15	30 16	31 17	32 18	33 19	34 20	35 21	36 22	37 23	38 24	39 25	3A 26	3B 27	30 28	3D 29	3E 30	3F 31
28 8 29 9	*																															
点\$ 区 8	40	41 33	42 34	43 35	44 36	45 37	46 38	47 39	48 40	<u>49</u> 41	4A 42	4B 43	4C 44	4D 45	4E 46	4F 47	50 48	51 49	52 50	53 51	54 52	55 53	56 54	57 55	58 56	59 57	5A 58	5B 59	5C 60	5D 61	5E 62	5F 63
28 8 29 9																																
点\$ 区 S	60 64	61 65	62 66	63 67	64 68	65 69	66 70	67 71	68 72	69 73	6A 74	6B 75	6C 76	6D 77	6E 78	6F 79	70 80	71 81	72 82	73 83	74 84	75 85	76 86	77 87	78 88	79 89	7A 90	7B 91	70 92	7D 93	7E 94	7F 95
28 8 29 9																																*

注) ※部(2820, 287F, 2920, 297F)は登録できません。

JIS⁻⁸³モード

追加文字

点\$	0	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	20	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F
区		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
28;8		-		Г	٦	Г	L	ŀ	Τ	-	⊥	+	-	Ι	г	٦	Г	Ļ	· ŀ	т	Ч	Т	+	F	Τ	Н	_	+	F	T	┥	Т
点\$	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F
区	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
28 8	+																									1						
点 <u>\$</u>	0	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	20	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	30	3D	3E	3F
区		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
74 84	Γ	堯	槇	遙	瑤														_													

外字登録領域

点 S S	20 0	21 1	22 2	23 3	24 4	25 5	26 6	27 7	28 8	29 9	2A 10	2B 11	20 12	2D 13	2E 14	2F 15	30 16	31 17	32 18	33 19	34 20	35 21	36 22	37 23	38 24	39 25	3A 26	3B 27	3C 28	3D 29	3E 30	3F 31
23×9 23×10																																
点\$ 区	40 32	41 33	42 34	43 35	44 36	45 37	46 38	47 39	48 40	49 41	4A 42	4B 43	40 44	4D 45	4E 46	4F 47	50 48	51 49	52 50	53 51	54 52	55 53	56 54	57 55	58 56	59 57	5A 58	5B 59	5C 60	5D 61	5E 62	5F 63
29 9 2A 10																		1								1 1 1 2						
点\$ 区	60 64	61 65	62 66	63 67	64 68	65 69	66 70	67 71	68 72	69 73	6A 74	6B 75	60 76	6D 77	6E 78	6F 79	70 80	71 81	72 82	73 83	74 84	75 85	76 86	77 87	78 88	79 89	7# 99	F7B 191	7C 92	7D 93	7E 94	
29 9 2A 10																											> >	« «				

注1) ※部 (2920, 297F, 2A20, 2A7F) は登録できません。

注 2) JIS⁻⁸³の 2A21~2A7E と JIS⁻⁷⁸の 2821~287E は同一エリアです。

半角漢字

X \$	点	\$	20 0	21 1	22 2	23_ 3	24 4	25 5	$\frac{26}{6}$	27 7	28 8	29 9	2A 10	2B 11	20 12	2D 13	2E 14	2F 15	30 16	31 17	32 18	33 19	34 20	35 21	36 22	37 23	38 24	39 25	3A 26	3B 27	30 28	3D 29	3E 30	3F 31
2D 2E 2F	13 14 15			! 。	יי ר	# 」	\$ `	%	& 7	י ד	(イ) ゥ	* ⊥	+ オ	, <i>ヤ</i>	- ユ	. m	/ ッ 十	0 	1 ア ー	2 イ ー	3 ウト	4 エ	5 オ	6 カー	7 +	8 ク 「	9 ケ ヿ	:] L	;サ」	く シ (= ス つ	>セし	? ソノ
× 区 \$	息	\$	40 32	$\frac{41}{33}$	42 34	4 <u>3</u> 35	44 36	45 37	46 38	47 39	48 40	49 41	4A 42	4 <u>B</u> 43	40 44	4D 45	4E 46	4F 47	50 48	<u>51</u> 49	52 50	<u>53</u> 51	54 52	<u>55</u> 53	56 54	57 55	58 56	59 57	5A 58	5 <u>B</u> 59	50 60	5D 61	5E 62	<u>5F</u> 63
2D 2E 2F	13 14 15		@ タ	A チ	B ツ	C テ	D ト	E ナ	F ニ	G ヌ	H ネ	I ノ	J ハ	K ヒ	L フ	M へ	N ホ	マ マ	P ₹	Q ム	R メ	S モ	T ヤ	U ユ	V ∃	W ラ	X IJ	Y ル	Z レ	[[]	¥ ワ	〕 ン	`	0
区 \$	息	2	60 64	61 (65 (32 (36 (63 67	64 68	65 69	66 70	67 71	68 72	69 73	6A 74	6B 75	60 76	6D 77	6E 78	6F 79	70 80	71 81	72 82	73 83	74 84	75 85	76 86	77 87	78 88	79 89	7A 90	7B 91	70 92	7D 93	7E 94	
2D	13	ſ	`	a	b	с	d	е	f	g	h	i	j	k	1	m	n	0	р	q	r	s	t	u	v	W	x	у	Z	{		}	_	

ESC/P モード文字コード一覧表

点 区 \$	\$ 2	20 21 0 1	22	<u>23</u> 3	24 4	25 5	26 6	27 7	28 8	29 9	2A 10	2B 11	20 12	2D 13	2E 14	2F 15	30 16	31 17	32 18	33_3 19_2	34 20	35 3 21 2	36_3 22_2	37 23 2	83 42	19 3 15 2	8A_3 26-2	B 3 7 2	0_3 8_2	D 3E 9 30	E 3F) 31
28 8	ΙΓ	-	-	Г	٦	_	L	F	T	+	⊥	+	_	I	г	٦	-	L	F	τ.	4 •	L .	ł	H-	τ	-	L _	F	⊢ -	┍╴┥	⊥
\sim : : \sim 74 80		堯	钅槇	遙	瑤	凜	熙																								
区 (\$ 	5 4	40_41 32_33	42 3 3 4	43 35	44 36	45 37	46 38	47 39	48 40	49 41	4A 42	4B 43	4C 44	4D 45	4E 46	4F 47	50 48	51 49	52 50	53 51	54 52	55 53	56 54	57 55	58 56	59 57	5A 5 58 5	5 <u>B</u> 59 (5C_5 50_6	5D 5 51 6	E <u>5F</u> 2 63
28 8	-	ł																													
	-			_		_															_	_								_	
点\$ 区 S	20 0	21 1	22 2 2	32	42	25 2 5 (26_2 6	7	8 2	29 2 9 1	2A 10	2B 11	20 12	2D 13	2E 14	2F 15	30 16	31 17	32 18	33 19	34 20	35 21	36 22	37 23	38 24	39 25	3A 26	3B 27	30 28	3D 29	3E_3 30_3
点S 区 S 2D 13	20 0	21 1	22 2 2	32 34 3(42 1	5 2 5 (8 2 6 7	7 7 7	8282	9 2 9 1 9 (2A 10	2B 11	20 12	2D 13	2E 14	2F 15	30 16	31 17	32 18	33 19	34 20	35 21 I	36 22 II	37 23	38 24 IV	39 25 V	3A 26 VI	3B 27 VI	30 28	3D 29	3E_3 30_3 X
点\$ 区 \$2013 区 \$	20 0	21 1 ① (1) 33	22 2 2 3 2 3 42 4 34 3	3 2 3 4 3 4 5 3	4 2 1 1 1 0 4 4 6 3	5 2 5 0 5 0	6 2 6 (6 4 8 3	7 7 7 17 4 39 4	8 2 8 8 8 (8 4 8 4 10 4	9 1 9 1 9 (2A 10 10	2B 11 11 4B 43	2C 12 12 4C 44	2D 13 13 4D 45	2E 14 14 4E 46	2F 15 ① 4F 47	30 16 16 50 48	31 17 17 51	32 18 18 52 50	33 19 ①9 53 51	34 20 20 54 52	35 21 55 53	36 22 II 56 54	37 23 Ⅲ 57 55	38 24 IV 58 56	39 25 V 59 57	3A 26 VI 5A 58	38 27 VI	3C 28 VII 5C 60	3D 29 IX 5D 61	3E 3 30 3 X 5E 5 62 6
点\$ S 2D 13 点 \$ 2D 13	20 0 32	21 1 (1) 41 33 *	22 2 2 2 12 4 34 3 案と者	3 2 3 4 3 4 5 3	4 2 1 1 1 0 4 4 6 3	52 50 50 54 73 ッパ	86 2 6 (6 4 8 3	7 2 7 ⑦ (17 4 39 4	8 2 8 (8 (18 4 10 4	9 1 9 1 9 (2A 10 10 14 42	2B 11 (1) 4B 43	2C 12 12 4C 44	2D 13 ① 4D 45	2E 14 4E 私	2F 15 4F 47	30 16 50 48	31 17 51 49	32 18 52 50 km	33 19 53 51 mg	34 20 54 52 kg	35 21 55 53 cc	36 22 Ⅱ 56 54 m ²	37 23 Ⅲ 57 55	38 24 IV 58 56	39 25 59 57	3A 26 VI 5A 58	3B 27 VI	3C 28 VIII 5C 60	3D 29 IX 5D 61	3E 3 30 3 X 5E 5 62 6
点 S 20:13 点 S 20:13 点 S 20:13 区 S 20:13 区 S 20:13 区 S 20:13 区 S 20:13 区 S 20:13 区 S 20:13 区 S 20:13 区 S 20:13 区 S 20:13 区 S 20:13 区 S 20:13 区 S 20:13 区 S 20:13 区 S S S S S S S S S S S S S	20 0 32 32 60 64	21 1 1 33 4 * 61 (65 (22 2 2 (2 (42 4 34 3 第2 6 56 6	3 2 3 4 3 ④ 3 ④ 3 ④ 3 ⑥ 3 ⑥ 3 ⑥ 3 ⑥ 3 ⑥ 7 ⑥	4 2 1 1 1 0 4 4 6 3 7 h 4 6 8 6	25 2 5 (5 4 5 6 5 6 5 6 9 7	26 2 6 0 6 6 6 6 6 6 6 7	27 2 7 ⑦ (39 4 39 4 39 7 6 71 7	8 2 8 (8 (8 (8 (8 (8 (12 7	9 1 9 1 9 (9 (9 (1 2 3 1	2A 10 10 10 14 42 約里 5A 74	2B 11 4B 43 ^κ μ 6B 75	2C 12 12 4C 44 ₹ [×] 6C 76	2D 13 ① 4D 45 6D 77	2E 14 4E 46 影 6E 78	2F 15 4F 47 5	30 16 50 48 mm 70 80	31 17 51 49 cm 71 81	32 18 52 50 km 72 82	33 19 53 51 mg 73 83	34 20 54 52 kg 74 84	35 21 55 53 cc 75 85	36 22 II 56 54 m ² 76 86	37 23 111 57 55 77 87	38 24 IV 58 56 78 88	39 25 59 57 79 89	3A 26 VI 5A 58 7A 90	38 27 VII 58 59 78 91	3C 28 5C 60 7C 92	3D 29 IX 5D 61 7D 93	3E 3 30 3 X 5E 5 62 6 ¥ 7E 94

外字登録領域

点\$ 区 S	0	21 1	22 2	23 3	24 4	25 5	26 6	27 7	28 8	29 9	2A 10	2B 11	20 12	2D 13	2E 14	2F 15	30 16	31 17	32 18	33 19	34 20	35 21	36 22	37 23	38 24	39 25	3A 26	3B 27	3C 28	3D 29	3E 30	3F 31
77 87 78 88	* *																															
点\$ 区;	$\frac{40}{32}$	41 33	42 34	43 35	44 36	45 37	46 38	47 39	48 40	49 41	4A 42	4B 43	40 44	4D 45	4E 46	4F 47	50 48	51 49	52 50	53 51	54 52	55 53	56 54	57 55	58 56	59 57	5A 58	5B 59	50 60	5D 61	5E 62	5F 63
										_						_							_	_								
э 77 87 78 88																	1									-						
5 77 87 78 88 区 条	60 64	61 65	62 66	63 67	64 68	65 69	66 70	67 71	68 72	69 73	6A 74	6B 75	6C 76	6D 77	6E 78	6F 79	70 80	71 81	72 82	73 83	74 84	75 85	76 86	77 87	78 88	79 89	7A 90	7B 91	7C 92	7D 93	7E 94	7F 95

注) ※部(7720,777F,7820,787F)は登録できません。

JIS⁹⁰第一水準漢字一覧表

JIS コードはすべて 16 進形式

点\$ 区 \$	20 0	21 1	22 2	23 3	24 4	25 5	26 6	27 7	28 8	29 9	2A 10	2B 11	20 12	2D 13	2E 14	2F 15	30 16	31 17	32 18	33 19	34 20	35 21	36 22	37 23	38 24	39 25	3A 26	3B 27	3C 28	3D 29	3E 30	3F 31
$ \begin{array}{c} $		缯	ì	•	, △	▲	•	: ▼	; ※	? 〒	! →	, ←	° ↑	ý	`		^ 0	1	2	` 3	ヽ [*] 4	> 5	5 6	″ 7	순 8	々 9	$\not\in$	0))	_ ⊆		-	N/
24 4 25 5 26 6		あ ア A	あア B	い イ Γ	い イ ム	う ウ E	う ウ Z	え エ H	えエロ	おオI	おオK	かカA	が ガ M	きキ N	ぎギ E	く ク 〇	ぐ グ Π	- け ケ P	「げゲΣ	こ コ T	ごゴ T	さサΦ	°ざザX	・ し シ Ψ	じ ジ Ω	すス	ずズ	せセ	ぜゼ	そソ	ぞゾ	たタ
27 7 28 8 29 9 24 10		_ <u>A</u>	<u>Б</u> 	Б	<u>Г</u> ר	Д	-E	Ë	Ж —	1	л Т	<u>и</u> +	<u>К</u>	Л Т	<u>М</u> Г	<u>H</u> ٦	<u>0</u> <u>1</u>	П С	P F	T	Ŧ	y T	Φ +	Ŧ	<u>Ц</u> Т	Ч -	<u>Щ</u> Т	<u>щ</u> +	Ъ F	<u>Ы</u> Т	<u>-</u> 	Э
2B 11 2C 12 2D 13 2E 14		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	12	13	14	15	16	1	18	19	20	Ι	П	Ш	IV	V	VI	VII	VIII	IX	Х	
$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		亜院押魁粥機供掘検后此察次宗勝拭澄繊臓叩帖邸董如函鼻福;	啞陰旺晦刈帰俠窟 権喉頃拶滋就匠植 摺羨蔵但帳鄭蕩尿 箱柊腹泡	娃隠横械苅毅僑沓 牽坑今撮治州升殖 寸腺贈達庁釘藤韮 硲稗複喜	阿韻欧海瓦気兇靴犬垢困擦爾修召燭世舛造辰弔鼎討任箸匹覆穿	哀吋殴灰乾汽競轡献好坤札璽愁哨織瀬船促奪張泥謄妊肇疋淵終	愛右王界侃畿共窪研孔墾殺痔拾商職畝薦側脱彫摘豆忍筈髭弗昀	挨宇翁皆冠祈凶熊 硯孝婚薩磁洲唱色 是詮則巽徴擢踏認櫨彦払芋	始烏襖絵寒季協隈絹宏恨雑示秀嘗触凄賎即堅懲敵逃濡幡膝沸鸪	遙羽鴬芥刊稀匡粂県工懇皐而秋奨食制践息辿挑滴透禰肌菱仏落	葵迂鷗蟹勘紀卿栗 肩巧昏鯖耳終妾蝕勢選捉棚暢的鐙袮畑肘物峰	茜雨黄開勧徽叫繰見巷昆捌自繡娼辱姓遷東谷朝笛陶寧畠弼鮒亭	穐卯岡階巻規喬桑謙幸根錆蒔習宵尻征銭測狸潮適頭葱八必分誌	悪鵜沖貝喚記境鍬賢広梱鮫辞臭将伸性銑足鱈牒鏑騰猫鉢畢吻 曹	握窺荻凱堪貴峡勲軒庚混皿汐舟小信成閃速樽町溺闘熱潑筆噴却	渥丑億劾姦起強君 遣康痕晒鹿蒐少侵 政鮮俗誰眺哲働年 発逼墳鋒	旭碓屋外完軌彊薫鏈弘紺三式衆尚唇整前属丹聴徹動念醱桧憤鉤	葦臼憶咳官輝怯訓険恒艮傘識襲庄娠星善賊単脹撤同捻髮姫扮團	苫渦臆害寬飢恐群」顕慌魂参鴫讐床寝睛漸族嘆腸轍堂撚伐媛焚贈	鯵噓桶崖干騎恭軍 験抗些山竺蹴廠審 棲然続坦蝶迭導燃 罰紐奮\	梓唄牡慨幹鬼挟郡 鹼拘佐惨軸輯彰心 栖全卒担調鉄憧粘抜百粉	圧欎乙概患亀教卦元控叉撒宍週承慎正禅袖探諜典撞乃筏謬糞。	斡蔚俺涯感偽橋袈原攻唆散雫酋抄振清繕其旦超填洞廼閥俵紛訊	扳鰻卸碍慣儀況祁厳昂嵯桟七酬招新牲膳揃歎跳天瞳之鳩彪雰坮	宛姥恩蓋憾妓狂係」幻晃左燦叱集掌晋生糎存淡銚展童埜噺標文姑	姐厩温街換宜狭傾弦更差珊執醜捷森盛噌孫湛長店胴囊塙氷聞帽	虹浦穩該敢戱矯刑減杭查産失什昇榛精塑尊炭頂添萄悩蛤漂丙品	飴瓜音鎧柑技胸兄源校沙算嫉住昌浸聖岨損短鳥纏道濃隼瓢併姑	絢閏下骸桓擬脅啓玄梗瑳纂室充昭深声措村端勅甜銅納伴票兵同	綾噂化浬棺欺興圭現構砂蚕悉十晶申製曾遜簞捗貼峠能判表塀鼻 	鮎云仮馨款犠蕎珪、絃江詐讃湿従松疹西曽他綻直転鴇脳半評幣望	或運何蛙歓疑郷型 舷洪鎖賛漆戎梢真誠楚多耽朕顚匿膿反豹平耳
4C 44 4D 45 4E 46 4F 47		漫諭痢蓮	蔓輸裏連	味唯裡錬	未佑里呂	魅優離魯	巳勇陸櫓	箕友律炉	岬宥率賂	密幽立路	蜜悠葎露	湊憂掠労	蓑揖略婁	稔有劉廊	脈柚流弄	妙湧溜朗	粍涌琉楼	民猶留榔	眠猷硫浪	務由粒漏	夢祐隆牢	無裕竜狼	牟誘龍篭	矛遊侶老	霧邑慮聾	鵡郵旅蠟	椋雄虜郎	婿融了六	娘夕亮麓	冥予僚禄	名余両肋	命与凌録

注) 「茜」の JIS コードは 302B と読みます。実際の使用には、"&H"をつけて、「&H302B」とします。

点\$ 区 \$	40	41 33	42 34	43 35	44 36	45 37	46 38	47 39	48 40	49 41	4A 42	4B 43	4C 44	4D 45	4E 46	4F 47	50 48	51 49	52 50	53 51	54 52	55 53	56_ 54	57 55	58 56	59 57	5A_ 58	5B 59	5C 60	5D 61	5E_ 62	5F 63
20 0 21 1 22 2 23 3 24 4 25 5 26 6 27 7 28 8 29 9 2A 10	ヽ∪ だタ IC干	~ ∩ A 5 f α Я	= Bぢヂβ	 C ッ γ	 Dつツδ	 Ε づ ヅ ε	・ Fてテζ	, Gでデ	" Η とト θ	" I どドィ	(< Jなナκ) > Kにニ λ	〔 「 L ぬ ヌ <i>μ</i>	〕⇒Mねネν	[⇔Nのノ <i>ξ</i>]∀0はハ 0	{ ヨ Ρ ばバ π	} Qぱパァa	く Rひヒ の б	> Sびビτ Β	《 T ぴピッ Γ	》 Uふフ φ <u>д</u>	「 Vぶブχe	」 ₩ぷプψ ё	Γ Χ ~ ω ж	』 イベ 、 、 3	【 Z ペ и	】 ほホ ň	+∠ ぼボ к	ー⊥ ぽポ ⊥	±(まマ ™	× る み ミ 田
2B 11 2C 12 2D 13 2E 14	ŝ,	1 ⁺ 1	センチ	メー トル	グラム	۶ ۲	アール	剱	影	7"	空	યાય	セント	パー 七小	ミリバール	ペー ジ	mm	сm	kт	mg.	kg	сс	m²									郓
$\begin{array}{c} 2F & 15 \\ 30 & 16 \\ 31 & 17 \\ 32 & 18 \\ 33 & 20 \\ 35 & 21 \\ 36 & 22 \\ 36 & 22 \\ 37 & 23 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 36 & 27 \\ 28 \\ 39 & 25 \\ 38 & 27 \\ 38 & 22 \\ 38 & 27 \\ 38 & 27 \\ 38 & 22 \\ 38 & 27 \\ 38 & 22 \\ 38 & 27 \\ 38 & 22 \\ 38 & 27 \\ 38 & 22 \\ 38 & 27 \\ 38 & 22 \\ 38 & 27 \\ 38 & 22 \\ 38 & 27 \\ 38 & 22 \\ 38 & 27 \\ 38 & 22 \\ 38 & 27 \\ 38 & 22 \\ 38 & 27 \\ 38 & 22 \\ 38 & 27 \\ 38 & 22 \\ 38 & 27 \\ 38 & 22 \\ 38 & 27 \\ 38 & 27 \\ 38 & 27 \\ 38 & 27 \\ 38 & 27 \\ 38 & 27 \\ 38 & 27 \\ 38 & 27 \\ 38 & 27 \\ 38 & 30 \\ 38 &$	粟雲伽垣汗祗鏡契言浩裟酸疾柔樟神誓狙太胆沈点得農叛廓弊棒明嘗寮論	袷 在 価 柿 漢 義 響 形 諺 港 坐 餐 質 汁 樵 秦 請 疏 汰 蛋 珍 伝 徳 覗 帆 描 柄 冒 盟 輿 料 倭	安餌佳蛎閒蟻饗径限溝座斬実渋沼紳逝疎詑誕賃殿瀆蚤搬病並紡迷預梁和	庵叡加鈎潅誼驚恵乎甲挫暫蔀獣消臣醒礎唾鍛鎮澱特巴斑秒蔽肪銘傭涼話	按當可劃環議仰慶個皇債残篠縱涉芯青祖堕団陳田督把板苗閉膨鳴幼猟歪	暗嬰嘉嚇甘掬凝慧古硬催仕偲重湘薪静租妥壇津電禿播氾錨陛謀姪妖療賄	案影夏各監菊尭憩呼稿再仔柴銃焼親斉粗惰弾墜兎篤覇汎鋲米貌牝容瞭脇	I <p< td=""><td>鞍曳家拡竿吉業携姑紅哉使屢夙照身脆組柁暖槌堵独波犯蛭僻鉾免揚糧枠</td><td>杏栄寡撹管吃局敬孤紘塞刺蕊宿症辛隻蘇舵檀追塗読派班鰭壁防棉摇良鷲</td><td>以永科格簡喫曲景己絞妻司縞淑省進席訴楕段鎚妬栃琶畔品癖吠綿擁諒亙</td><td>伊泳暇核緩桔極桂庫綱宰史舎祝硝針惜阻陀男痛屠橡破繁彬碧頰緬曜遼亘</td><td>位洩果殼缶橘玉溪弧耕彩嗣写縮礁震戚遡駄談通徒凸婆般斌別北面楊量鰐</td><td>依瑛架獲翰詰桐畦戸考才四射粛祥人斥鼠驒值塚斗突罵藩浜瞥僕麵様陵詫</td><td>偉盈歌確肝砧粁稽故肯採士捨塾称仁< 昔僧体知栂杜椴芭販瀕蔑卜摸洋領藁</td><td>囲潁河穫艦杵僅系枯肱栽始赦熟章刃析創堆地摑渡届馬範貧箆墨模溶力蕨</td><td>夷頴火覚莞黍勤経湖腔歳姉斜出笑塵石双対弛槻登鴍俳釆賓偏撲茂熔緑椀</td><td>委英珂角観却均継狐膏済姿煮術粧壬積叢耐恥佃菟苫廃煩頻変朴妄用倫湾</td><td>威衛禍赫諌客巾繫糊航災子社述紹尋籍倉岱智漬賭寅拝頒敏片牧孟窯厘碗</td><td>尉詠禾較貫脚錦罫袴荒采屍紗俊肖甚績喪帯池柘途酉排飯瓶篇睦毛羊林腕</td><td>惟鋭稼郭還虐斤茎股行犀市者峻菖尽脊壮待痴辻都瀞敗挽不編穆猛耀淋</td><td>意液箇閣鑑逆欣荊胡衡砕師謝春蔣腎責奏怠稚蔦鍍噸柸晩付辺釦盲葉燐</td><td>慰疫花隔間丘欽蛍菰講砦志車瞬蕉訊赤爽態置綴砥屯盃番埠返勃網蓉琳</td><td>易益苛革閑久琴計虎貢祭思遮竣衝迅跡宋戴致鍔砺惇牌盤夫遍没耗要臨</td><td>椅駅茄学関仇禁詣誇購斎指蛇舜裳陣蹟層替蜘椿努敦背磐婦便殆蒙謡輪</td><td>為悦荷岳陥休禽警跨郊細支邪駿訟靭碩匝泰遲潰度沌肺蕃富勉堀儲踊隣</td><td>畏謁華楽韓及筋軽鈷酵菜孜借准証笥切惣滞馳坪土豚輩蛮冨娩幌木遥鱗</td><td>異越菓額館吸緊頚雇鉱裁斯勺循詔諏拙想胎築壷奴遁配匪布弁奔黙陽麟</td><td>移閱蝦顎舘宮芹鶏顧砿載施尺旬詳須接摟腿畜嬬怒頓倍卑府鞭本目養瑠</td><td>維榎課掛丸弓菌芸鼓鋼際旨杓楯象酢摂掃苔竹紬倒呑培否怖保翻杢慾塁</td><td>緯厭嘩笠含急衿迎五閤剤枝灼殉賞図折挿袋筑爪党曇媒妃扶舗凡勿抑涙</td><td> </td></p<>	鞍曳家拡竿吉業携姑紅哉使屢夙照身脆組柁暖槌堵独波犯蛭僻鉾免揚糧枠	杏栄寡撹管吃局敬孤紘塞刺蕊宿症辛隻蘇舵檀追塗読派班鰭壁防棉摇良鷲	以永科格簡喫曲景己絞妻司縞淑省進席訴楕段鎚妬栃琶畔品癖吠綿擁諒亙	伊泳暇核緩桔極桂庫綱宰史舎祝硝針惜阻陀男痛屠橡破繁彬碧頰緬曜遼亘	位洩果殼缶橘玉溪弧耕彩嗣写縮礁震戚遡駄談通徒凸婆般斌別北面楊量鰐	依瑛架獲翰詰桐畦戸考才四射粛祥人斥鼠驒值塚斗突罵藩浜瞥僕麵様陵詫	偉盈歌確肝砧粁稽故肯採士捨塾称仁< 昔僧体知栂杜椴芭販瀕蔑卜摸洋領藁	囲潁河穫艦杵僅系枯肱栽始赦熟章刃析創堆地摑渡届馬範貧箆墨模溶力蕨	夷頴火覚莞黍勤経湖腔歳姉斜出笑塵石双対弛槻登鴍俳釆賓偏撲茂熔緑椀	委英珂角観却均継狐膏済姿煮術粧壬積叢耐恥佃菟苫廃煩頻変朴妄用倫湾	威衛禍赫諌客巾繫糊航災子社述紹尋籍倉岱智漬賭寅拝頒敏片牧孟窯厘碗	尉詠禾較貫脚錦罫袴荒采屍紗俊肖甚績喪帯池柘途酉排飯瓶篇睦毛羊林腕	惟鋭稼郭還虐斤茎股行犀市者峻菖尽脊壮待痴辻都瀞敗挽不編穆猛耀淋	意液箇閣鑑逆欣荊胡衡砕師謝春蔣腎責奏怠稚蔦鍍噸柸晩付辺釦盲葉燐	慰疫花隔間丘欽蛍菰講砦志車瞬蕉訊赤爽態置綴砥屯盃番埠返勃網蓉琳	易益苛革閑久琴計虎貢祭思遮竣衝迅跡宋戴致鍔砺惇牌盤夫遍没耗要臨	椅駅茄学関仇禁詣誇購斎指蛇舜裳陣蹟層替蜘椿努敦背磐婦便殆蒙謡輪	為悦荷岳陥休禽警跨郊細支邪駿訟靭碩匝泰遲潰度沌肺蕃富勉堀儲踊隣	畏謁華楽韓及筋軽鈷酵菜孜借准証笥切惣滞馳坪土豚輩蛮冨娩幌木遥鱗	異越菓額館吸緊頚雇鉱裁斯勺循詔諏拙想胎築壷奴遁配匪布弁奔黙陽麟	移閱蝦顎舘宮芹鶏顧砿載施尺旬詳須接摟腿畜嬬怒頓倍卑府鞭本目養瑠	維榎課掛丸弓菌芸鼓鋼際旨杓楯象酢摂掃苔竹紬倒呑培否怖保翻杢慾塁	緯厭嘩笠含急衿迎五閤剤枝灼殉賞図折挿袋筑爪党曇媒妃扶舗凡勿抑涙	

点\$ 区 \$	60 64	61 65	62 66	63 67	64 68	65 69	66 70	67 71	68 72	69 73	<u>6A</u> 74	6B 75	6C 76	6D 77	6E 78	6F 79	70 80	71 81	72 82	73 83	74 84	75 85	76_ 86	77 87	78 88	79 89	7A 90	7B 91	70 92	7D 93	7E 94	
$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	÷ ∇ むム	= = aめメ	≠≒ bもモ	<≪ C や ヤ	>≫dやヤ	≦√еゅл	≧∽fゆユ	е 7 б 2 8 В 2 8	·:::hよヨ	♂∫iらラ	♀∬jりリ	。 kるル	, 1 れレ	″ mろロ	℃ n ゎ ヮ	¥ ○わワ	\$ pゐヰ	¢ qゑヱ	£Å rをヲ	% % s んン	##t ヴ	& 1 1 1	*♪ V	@ † w	\$ ‡ X	☆ ¶ y	★ z	0	•	0	$\stackrel{\diamond}{\circ}$	
27 7 28 8 29 9 2A 10 2B 11 2C 12 2D 13 2E 14	0	<u>п</u> "	_p_ No.	 KK.	T	Ð	ф Ф	x T	Ð	ч Ф	_Ⅲ(株)	<u>山</u> (有)	<u>ъ</u> (代)	<u>ы</u> m	远	副翻	ю ≒	<u>я</u> =	 ſ	ф	Σ	√_	⊥		 L	4	···	 ∩	U			
$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	菱 園 迦 橿 廠 朽 謹 劇 伍 項 材 死 酌 準 鉦 逗 窃 操 退 逐 釣 凍 奈 煤 彼 斧 圃 摩 尤 沃 類		謂奄霞鰍癌汲金擊呉高財獅錫盾鐘垂說曹隊窒亭唐内狽扉浮步魔籾翌伶	違宴蚊潟眼泣吟激吾鴻冴祉若純障帥雪巣黛茶低塔乍買批父甫麻貰翼例	遺延俄割岩灸銀隙娯剛坂私寂巡鞘推絶槍鯛嫡停塘凪売披符補埋問淀冷	医怨峨喝翫球九桁後劫阪糸弱遵上水舌槽代着偵套薙賠斐腐輔妹悶羅励	并掩我恰贋究俱傑御号堺紙惹醇丈炊蟬漕台中剃宕謎陪比膚穂昧紋螺嶺	亥援牙括雁窮句欠悟合榊紫主順丞睡仙燥大仲貞島灘這 泌芙募枚門裸怜	域沿画活頑笈区決梧壕肴肢取処乗粋先争第宙呈嶋捺蝿疲譜墓毎匁来玲	育演臥渴顔級狗潔檎拷咲脂守初冗翠千瘦醌忠堤悼鍋秤皮負慕哩也萊礼	郁炎芽滑願糾玖穴瑚濠崎至手所剰衰占相題抽定投楢矧碑賦戊槙冶頼苓	磯焰蛾葛企給矩結春豪埼視朱暑城遂宣窓鷹昼帝搭馴萩秘赴暮幕夜雷鈴	一煙賀褐伎旧苦血語轟碕詞殊曙場酔專糟滝柱底東縄伯緋阜母膜爺洛隷	壱燕雅轄危牛軀訣誤麴鷺詩狩渚壤錐尖総瀧注庭桃畷剝罷附簿枕耶絡零	溢猿餓且喜去駆月護克作試珠庶孃錘 綜卓虫廷梼南博 肥侮苔鮪野落霊	逸縁駕鰹器居駈件醐刻削誌種緒常随戰聡啄衷弟棟楠拍被撫倣柾弥酪麗	福艷介叶基巨駒俊乞告咋諮腫署情瑞扇草宅註悌盗軟柏誹武俸鱒矢乱齢	茨苑会椛奇拒具倦鯉国搾資趣書擾髄撰荘托酎抵淘難泊費舞包桝厄卵暦	芋薗解樺嬉拠愚健交穀昨賜酒薯条崇栓葬択鋳挺湯汝白避葡呆亦役嵐歴	鰯遠回鞄寄挙虞兼佼酷朔雌首藷杖嵩栴蒼拓駐提涛二箔非蕪報俣約欄列	允鉛塊株岐渠喰券侯鵠栅飼儒諸浄数泉藻沢樗梯灯尼粕 飛部奉又薬濫劣	印鴛壞兜希虛空剣候黒窄歯受助状枢浅装濯瀦汀燈弐舶樋封宝抹訳藍烈	咽塩廻竃幾許偶喧倖獄策事呪叙畳趨洗走琢猪碇当迩薄簸楓峰末躍蘭裂	員於快蒲忌距寓圈光漉索似寿女穰雞染送託荢禎痘匂迫備風峯沫靖覧廉	因汚怪釜揮鋸遇堅公腰錯侍授序蒸握潜遭鐸著程禱賑曝尾葺崩迄柳利恋	姻甥悔鎌机漁隅嫌功甑桜児樹徐讓杉煎鎗濁貯締等肉漠微蕗庖侭薮吏憐	引凹恢嚙旗禦串建効忽鮭字綬恕醸椙煽霜諾丁艇答虹爆枇伏抱繭鑓履漣	飲央懐鴨既魚櫛憲勾惚笹寺需鋤錠菅旋騒茸兆訂筒廿縛毘副捧麿愉李煉	淫奧戒栢期亨釧懸厚骨匙慈囚除嘱頗穿像凧凋諦糖日莫琵復放万愈梨簾	胤往拐茅棋享屑拳口狛冊持収傷埴雀箭増蛸喋蹄統乳駁眉幅方慢油理練	蔭応改萱棄京屈捲向込刷時周償飾裾線憎只寵逓到入麦美服朋満癒璃聯	

JIS⁹⁰第二水準漢字一覧表

76 86 77 87 78 88 79 89 7A 90 7B 91 7C 92 7D 93 7E 94	\$ 50 48 51 49 52 50 52 50 35 51 54 52 50 53 51 54 52 50 54 52 58 56 54 57 55 58 59 57 54 58 59 57 60 61 55 58 56 62 57 63 60 64 63 67 64 68 63 67 71 68 72 69 73 6A 74 68 72 69 73 6A 74 6B 76 60 77 70 80 71 81 72 82 73 83 74 84 75 85 54 55 55 55 56 56 56 76 66 77 70 80	<u>点\$</u> 区
		20 0
	弌僉辧咫圈奷屐廖悄戞據曄棔糪沺漾燹瓠癲磧筺紂罅隋茵蕁蝓襦譟蹇遏錙陝顱鬙鵝堯	21 1
	丐僊劬哂國妁屛廣悛戡擒暸棧蘗泛漓燿瓣癶磚笄紜罌腆茴蘂蝣襤譬蹉遐錢陟顴鬆鵞槇	22 2
	不傳劭咤圍妝孱廝悖截擅曖棕檻泯滷爍瓧癸磽筍紕罍脾茖菙蝪纐譯蹌遑錚陦顳鬘鵤遙	23 3
	个僂劼咾圓佞屬廚冤戮擇曚椶櫃泙澆爐瓩發磴笋紊罎腓茲蕕蠅襪譴蹐遒錣陲颪鬚鵑瑤	24 4
	丱僖劵咼圑侫屮廛悒戰撻曠椒櫂泪潺爛瓮皀礇筌絅罐腑苿薀螢襯譽蹈逎錺陬颯鬟鵐	25 5
	、偽勁哘圖妣乢廢悧戲擘昿椄檸洟潸靉瓲皃礒筅絋网腁荀薤螟襴讀蹙遉錵隍颱鬢鵙	26 6
	 丼僥勍哥嗇妲屶廡悋戳擂曦棗檳衍澁爭瓰皈礑筵紮罕腱茹薈螂襷讌蹤逾錻隘颶鬣鵲	27 7
	」」僭勗哦圜姆屹廨惡扁擱曩棣檬洶澀爬瓱皋礙筥紲罔腮荐薑螯襾讎蹠遖鍜隕飄鬥鶉	28 8
	又僣勞唏圦姨岌廩悸扎擧曰椥橼洫潯爰瓸皎礬筴紿罘腛荅薊蟋覃讒踪遘鍠隗飃鬧鶇	29 9
	乖僮勣唔圷姜笒廬惠扞舉曵棹櫑冾潛為瓷皖礫筧紵罟腦茯薨螽覈譧蹣遞鍼險飆鬨鶫	2A 10
	乘價勦哽圸妍岔廱惓扣擠曷棠櫟洸濳爻甄皓祀筰絆罠胦茫蕭蟀覊讖蹕遨鍮隧飩鬩鵯	2B 11
	亂僵飭哮坎姙妛廳陞扛擡胐棯檪洙潭爼甃晳祠筱絳罨膃茗薔蟐覓讙蹶遯鍖蘟飫鬪鵺	20 12
	亅儉勠哭圻姚岫廰忰扠抬朖椨櫩洵澂爿甅皚祗筬絖罩膈茘薛雖覘讚蹲遶鎰隲餃鬮鶚	2D 13
	豫儁勳哺址娥岻廴悽扨擣朞椪櫪洳潼牀甌皰祡筮絎罧膊莅藪螫覡谺蹼隨鎬隰餉鬯鷤	2E 14
	事儂勵哢坏娟岶廸惆扼擯朦椚櫻洒溞牆甎皴祚箝絲罸膀莚薇蟄覩豁躁遲鎭隴餒鬲鶖	2F 15
	舒儖勸唹坩娑岼廾悵抂攬朧椣欅洌澎牋甍皸袐箘絾羂膂莪薜螳覦谿躇邂鎔隶餔魄鶲	30 16
	弐儕勹啀埀娜岷弃惘抉擶霸椡蘗浣澑牘甕皹祓箟絮羆膠莟蕷蟇覬豈躅遽鎹隸餘魃鷄	31 17
	于儔匆啣垈娉峅弉慍找擴朮棆櫺涓濂牴甓皺祺箍絏羃膕莢蕾蟆覯豌躄邁鏧隹餡魏鷁	32 18
	□ 亞儚匈啌坡娚岾彝慓抒擲朿楹欒浤潦牾甞盂祿箜絣羈膤莖薐螻覲豎躋邀鏗雎餝魍鶻	33 19
	亟 儡 甸 售 坿 婀 峇 彜 愆 抓 擺 朶 楷 欖 浚 澳 犂 甦 盍 禊 箚 經 羇 膣 茣 藉 蟯 覺 豊 躊 邊 鏨 雋 餞 魎 鶸	34 20
	一儺匍啜垉婬峙弋惶抖攀杁楜鬱浹澣犁甬盖禝箋綉羌腟莎薺蟲覽豕躓邉鏥雉餤魑鶺	35 21
	亢儷匐啅垓婉峩弑惷拔擽朸楸欟浙澡犇甼盒禧箒絛羔膓莇藏蟠覿豢躑邏鏘雍餠蹷鷏	36 22
	亰儼匏啖垠娵峽弖愀抃攘朷楫欸涎澤犒畄盞齋箏綏羞膩莊薹蠏觀豬躔邨鏃襍餬魴鷏	37 23
	毫億匕啗垳娶峺弩懎抔攜杆楔欷涕澹犖畍盡禪箏絽羝膰茶藐蠍觚豸躢邯鏝雜餮鮓鷂	38 24
	亶儿匚唸垤婢峭弭惺拗攢杞楾盜濤濆犢畊盥禮箙綛羚塍莵藕蟾觜豺躪邱鏐霍餽鮃鷙	39 25
	从兀匣唳垪婪嶌弸愃拑攤杠楮欹涅澪犧畉盧禳篋綺羣膾荳藝蟶觝貂躡邵鏈雕餾鮑鷓	3A 26
	仍兒匯啝垰媚峪彁愡抻攣杙椹飮淹濟犹畛盪禹篁綮羯膸荵藥蟷觧貉躬郢鏤雹饂鮖鷸	3B 27
	仄兌匱喙埃媼崋彈뒢拏攫杣楴歇渕濕犲畆蘯禺篌綣羲膽莠藜蠎觴貅躰郤鐚霄饉鮗鷠	3C 28
	仆觅匳喀埆媾崕彌惱拿支杤椽歃渊濬狃畚盻秉篏綵羹臀莉藹蠎觸貊軆扈鐔霆饅鮟鷭	3D 29
	仂兢匸咯埔嫋崗彎憼拆攵枉楙歉涵濔狆畩眈秕箴緇羮臂莨蘊蠂訃貍躱郛鐓霈饐鮠鷯	3E 30
	┃ 仗竸區喊埒嫂嵜弯愎擔攷杰椰歐淇濘狄畤眇秧篆綽羶膺菴蘓蠖訖貎躾鄂鐃霓饋鮨鷽	3F 31

$\sum_{i=1}^{n}$							
/位2	60	61	62	63	_64	65	66
	64	65	66	67	68	69	70
	04	00	00	01	00	00	10

付録

ご注意

このプリンタが印字する漢字は JIS C6226-1983 (情報交換用漢字符号系) に準拠していますが、JIS C6234-1983 (ドットプリンタ用 24 ドット字形) は採用していません。したがって、コンピュータ本 体の表示画面の文字および記号なども必ずしも一致いたしませんのでご了承ください。 JIS C6234-1983 の字体との違いはおおむね次の表の通りです。

JIS コード(区点)	プリンタ	JIS	JIS コード(区点)	プリンタ	JIS	JIS コード(区点)	プリンタ	JIS
3022(1602)	啞	唖	3979(2589)	甑	甑	4578(3788)	禱	祷
303B(1627)	飴	鈶	3A67(2671)	柿	榊	4642(3834)	瀆	涜
306E(1678)	溢	溢	3A74(2684)	栅	栅	4654(3852)	瀞	瀞
3135(1721)	翻	欝	3B2A(2710)	鯖	鯖	466A(3874)	楢	楢
3139(1725)	厩	厩	3B2C(2712)	錆	錆	4729(3909)	禰	禰
313D(1729)	噂	噂	3B39(2725)	珊	珊	4739(3925)	囊	嚢
3142(1734)	餌	餌	3048(2840)	屢	屡	482E(4014)	潑	溌
316B(1775)	焰	焔	3D2B(2911)	繡	繍	4830(4016)	醱	醗
322A(1810)	區鳥	区島	3D36(2922)	酋	酋	4B4B(4343)	頰	頬
327A(1890)	恢	恢	3E55(3053)	蔣	蒋	4B70(4380)	鱒	鱒
336B(1975)	葛	葛	3E5F(3063)	醬	醬	4C4D(4445)	麵	麺
337A(1990)	嚙	噛	3F2A(3110)	蝕	蝕	4C5F(4463)	餅	餅
3442(2034)	澗	澗	4066(3270)	蟬	蝉	4D32(4518)	猷	猷
3540(2132)	祇	衹	4139(3325)	噲	噌	4D69(4573)	萊	莱
3622(2202)	俠	侠	4169(3373)	瘦	痩	4E7B(4691)	煉	煉
362A(2210)	卿	卿	424D(3445)	驒	騨	4F31(4717)	榔	榔
366D(2277)	軀	躯	4263(3467)	黛	黛	4F39(4725)	蠟	蝋
367B(2291)	櫛	櫛	432E(3514)	樽	樽	5622(5402)	屛	屛
3737(2323)	祁	祁	433D(3529)	簞	箪	5960(5764)	捩	捩
3771(2381)	倦	倦	444F(3647)	摑	掴	5A39(5825)	攢	攅
377E(2394)	捲	捲	4522(3702)	鄭	鄭	6546(6938)	綟	綟
3834(2420)	鹼	鹸	4536(3722)	塡	填			
396D(2577)	麴	麹	453F(3731)	顚	顛			
	1			1	1		1	1

第一水準と第二水準が入れ替わった文字

コード	新第1	新第2	コード	コード	新第1	新第2	コード
(区点)	水準	水準	(区点)	(区点)	水準	水準	(区点)
3083	备 会	a da	724D	4128	FFE:	賤	6C4D
(1619)	診	芝	(8245)	(3308)	贱		(7645)
3229	224 2	火火.	7274	445B	±	壺	5464
(1809)		篤	(8284)	(3659)	重		(5268)
3342	TC	中華	695A	4557	TF	礪	626A
(1934)		均禹	(7358)	(3755)	仰方		(6674)
3349	+送	+63	5978	456E	+=	檮	5B6D
(1941)	1見	頂	(5788)	(3778)	竹牙		(5977)
3376	70	窖	635E	4573	、注	濤	5E39
(1986)		黽	(6762)	(3783)	(行		(6225)
3443		、油	5E75	4676	ند	邇	6D6E
(2035)	/隹	准	(6285)	(3886)	心		(7778)
3452	-==	<u>⇒</u> #	6B5D	4768	中国	中田	6A24
(2050)	市界	司釆	(7561)	(3972)	地	熌	(7404)
375B	又百	戒者	7074	4930	+	检	5B58
(2359)	1 現	珼	(8084)	(4116)	伝	个智	(5956)
395C	7.4	広 礦	6268	4B79	/日	儘	5056
(2560)	144		(6672)	(4389)	12		(4854)
3049	志	苏苏苏	6922	4079	<u>45</u>	盐	692E
(2841)	応	梁	(7302)	(4489)	<u></u>		(7314)
3F59	<u>फ्र</u> ंग	¥.11 ¥.11		4F36	签	安仁	6446
(3157)	判	甲丛	(8055)	(4722)	电	育邑	(6838)

第二水準に追加された文字

コード (区点)	追加文字	コード (区点)	追加文字
7421 (8401)	堯	7424 (8404)	瑤
7422 (8402)	槇	7425 (8405)	凜
7423 (8403)	遙	7426 (8406)	熙

注) 「凛」と「熙」の2文字は ESC/P モードではサポートされていません。

ソフトウェア編



ソフトウェアの概要

この章では、プリンタに添付されているソフトウェアの基本的なことがらおよびインストール方 法について説明します。

添付ソフト	ウェアの機能	164
CD-ROM の内	容	165
プリンタド	ライバのインストール	167
Windows	7/2008 R2 のとき	167
Windows	Server 2008 のとき	179
Windows	Vistaのとき	191
Windows	Server 2003 のとき	203
Windows	XP のとき	215
Windows	2000 のとき	227
Windows	NT4.0のとき	239
Windows	Me のとき	246
Windows	98のとき	256
Windows	95のとき	266
添付ソフトウェアの機能

プリンタドライバ

Windows 環境でプリンタ装置をお使いいただくには、プリンタドライバが必要になります。 fit5100 プリンタ装置では、Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP/2003/Vista/2008/7/2008 R2 用に専 用のプリンタドライバを用意しています。

プリンタドライバのインストール方法および設定方法については、 第1章、第2章の該当箇所をお 読みください。

プリンタドライバの動作環境

対象機種		0 S
FMV シリーズ	Windows 7	(日本語版)
各社 DOS/V 互換機	Windows Server 2008 R2	(日本語版)
	Windows Vista	(日本語版)
	Windows Server 2008	(日本語版)
	Windows XP	(日本語版)
	Windows Server 2003	(日本語版)
	Windows 2000	(日本語版)
	Windows NT 4.0	(日本語版)
	Windows Me	(日本語版)
	Windows 98	(日本語版)
	Windows 95	(日本語版)

プリンタの動作環境

本プリンタドライバは ESC/P モードで動作します。プリンタのモード設定を必ず「ESC/P モード」に してご使用ください。

CD-ROMの内容

本プリンタには、「fit プリンタドライバセットアップディスク」(CD-ROM)が同梱されています。 「fit プリンタドライバセットアップディスク」は以下の内容になっています。

セットアップディスク

- Readme.txt	プログラムの説明が書かれているファイルです。はじめにお読みください。
— Autorun.inf — Setup.exe — InstallGuide.pdf	Setup.exe の自動実行ファイルです。 Windows 7/2008 R2 用のプリンタドライバインストーラです。 Windows 7/2008 R2 用のプリンタドライバインストールガイドです。
- Drivers	プリンタドライバが格納されているフォルダです。
— fit7X50	fit7850/7650/7450 プリンタドライバが格納されているフォルダです。
Readme.txt	プリンタドライバを共有設定する際の補足情報ファイルです。
W28R2	Windows Server 2008 R2 用のプリンタドライバが格納されているフォルダです。 プログラムの説明が書かれているファイルです。
Win7	Windows 7 用のプリンタドライバが格納されているフォルダです。 プログラムの説明が書かれているファイルです。
── Win2008 └── Readme.txt	Windows Server 2008 用のプリンタドライバが格納されているフォルダです。 プログラムの説明が書かれているファイルです。
└── Vista └── Readme.txt	Windows Vista 用のプリンタドライバが格納されているフォルダです。 プログラムの説明が書かれているファイルです。
└── Win2kxp └── Readme.txt	Windows 2000/XP/2003 用のプリンタドライバが格納されているフォルダです。 プログラムの説明が書かれているファイルです。
└── Winnt40 └── Readme.txt	Windows NT 4.0 用のプリンタドライバが格納されているフォルダです。 プログラムの説明が書かれているファイルです。
Win98Me	Windows 98/Me 用のプリンタドライバが格納されているフォルダです。 プログラムの説明が書かれているファイルです。
MetaFrame	MetaFrame 対応プリンタドライバ が格納されているフォルダです。
Win2k	Windows 2000 用のブリンタドライバが格納されているフォルダです。 プログラムの説明が書かれているファイルです
Winnt 40	Windows NT 4.0 用のプリンタドライバが格納されているフォルダです。 プログラムの説明が書かれているファイルです



プリンタドライバのインストール

Windows 7/2008 R2 のとき

ここでは、Windows 7/2008 R2 が動作するパソコンにプリンタドライバをインストールする方法について、Windows 7 Professional の画面を例に説明しています。

インストール手順は、プリンタを Plug & Play で検出するか、プリンタフォルダから手動で指定 するかによって異なります。それぞれの手順に従ってください。

- ご使用のパソコンにインストールされている Windows 7/2008 R2の バージョンや Edition によっては、インストール手順や表示内容が 異なる場合があります。このときは、表示内容に従ってインストー ルしてください。
 - 64 ビット版 Windows 7 をお使いの場合も、本手順でインストールしてください。
 - プリンタドライバセットアップディスクを準備してください。
- インストールを行う際には、必ず Administrator (コンピュータの管理 者) 権限を持ったアカウントでログオンしてください。
- 異なるバージョンの FIT fit5100 プリンタドライバがインストール されている場合は、削除してからインストールしてください。
- ここでは、FIT fit5100 プリンタがローカル接続されたパソコンに プリンタドライバをインストールする手順を説明しています。ネッ トワーク接続や共有プリンタ(他のパソコンに接続されているプリ ンタ)でのインストール方法は、Windows 7/2008 R2の取扱説明書、 ヘルプを参照願います。

Plug & Play によるインストール

重要

Windows 7/2008 R2 では、パラレルインタフェースケーブルでプリンタとパソコンを接続して使用 する場合は、プリンタとパソコンを接続する前に、セットアッププログラムを使用して、Plug & Play の準備(プリンタドライバを特定の場所に準備)した上で、Plug & Play(パソコンとプリンタ を接続)により、プリンタドライバをインストールする必要があります。

Plug & Play の準備をする前に、プリンタとパソコンを接続してしまったときは、『ソフトウェア 編』の「第3章 こんなときは」(331ページ)を参照してください。

・・ガイド・・

- Plug & Play はプリンタがパソコンに直接つながっている場合のみ行われます。
- インストール中、「ユーザーアカウント制御」ダイアログに、「次の不明な 発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」
 と表示される場合がありますので、〔はい〕をクリックしてください。
- 7 コンピュータの管理者権限を持ったユーザで Windows 7 または Windows Server 2008 R2 に ログオンします。

2 セットアップディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

「自動再生」ウィンドウが表示されますので、「SETUP. EXE の実行」をクリックします。



3 「fit プリンタドライバパッケージ」の画面が表示されますので、 [OK] ボタンをクリックします。



4 「追加するプリンタドライバを選択してください。」の画面が表示されたら、表示メニューに 従って、インストールするプリンタドライバを選択し、〔OK〕ボタンをクリックします。

🗑 fitプリンタドライバパッケージ 🗖 🖳 🗙
追加するプリンタドライバを選択してください。 ネットワークボートを使用するときは、ネットワーク ボートを使用する。をチェックしてください。
fit7850/fit7650/fit7450
○ 標準版プリンタドライバ
○ MetaFrame版プリンタドライバ
- fit5100 ・ 標準版プリンタドライバ
□ ネットワークポートを使用する
OK

- プリンタドライバを追加しないときは、「キャンセル」を選択します。終 了後に再度プリンタドライバをインストールしたいときは、手順1からやり直すか、「プリンタフォルダからのインストール」の(172ページ)でインストールしてください。
- FIT fit5100 選択時、[ネットワークポートを使用する]はグレーアウトさ れ選択できません。

5 「Windows セキュリティ」画面に、「ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません」と 表示されますが、〔このドライバーソフトウェアをインストールします〕をクリックします。



6 ファイルのコピーが開始されます。

・・ガイド・・		
 手順 	7 の画面が表示されるまで、お待ちください。	

7 「プリンタドライバをインストールする準備ができました。」と、Plug & Play の準備が完了 したことを示す画面が表示されたら、〔OK〕をクリックします。

€ ftプリンタドライバパッケージ	×
Ок	

8 プリンタの電源が OFF になっていることを確認し、プリンタとパソコンをパラレルインタフェースケーブルで接続し、プリンタの電源を入れます。



9 画面右下の通知領域に「デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています」と表示 され、しばらくすると、「FIT fit5100 デバイスドライバーソフトウェアが正しくインストー ルされました。」と表示されます。



10 [スタート]→[デバイスとプリンター]を選択し、「プリンターと FAX」部にプリンタア イコンが追加されていることを確認します。

これで、プリンタドライバのインストールは完了です。





プリンタフォルダからのインストール

🚺 重要

Windows 7/2008 R2 では、パラレルインタフェースケーブルでプリンタとパソコンを接続して使用 する場合は、プリンタとパソコンを接続する前に、プリンタドライバをインストールする必要が あります。

Windows 7/2008 R2 でのプリンタドライバインストールは、Plug & Play で検出する方法を推奨します。

プリンタドライバをインストールする前に、プリンタとパソコンを接続してしまったときは、『ソフトウェア編』の「第3章 こんなときは」(331ページ)を参照してください。

ここでは、Windows 7 Professional にプリンタドライバをインストールするときの画面を例に説 明しています。

- Windows Server 2008 R2 にプリンタドライバを手動でインストールすると きも、本手順に従ってください。
- 1 コンピュータの管理者権限を持ったユーザで Windows 7 または Windows Server 2008 R2 に ログオンします。
- 2 〔スタート〕→〔デバイスとプリンター〕を選択し、プリンタフォルダを表示します。







・・ガイド・・
・ Windows Server 2008 R2 では、〔プリンターの追加〕を選択した後に、下
記画面が表示される場合があります。
下記画面が表示されたときは、「管理者としてローカルプリンターまたは
ネットワークプリンターを追加する」をクリックしてください。
メリンターの追加 ★ リンターの追加
オプションを選択してください
● 管理者としてローカル ブリンターまたはネットワーク ブリンターを追加する(A) プリンターの追加フィザードを管理者として耐い場合は2のオブションを使用していたさい。
⇒ ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します(型) コンセューターがあッドワークには観察されているか、または Bluetooth プリンターがワイヤレス プリンターがオンパなって いることを確認してください。
次へ(1) キャンセル

4 「プリンタの追加」ウィザード画面が表示されたら、〔ローカルプリンタを追加します〕を 選択します。



・・ ガイド・・

- スタンドアロン(パソコンとプリンタを1対1で接続)のときや、パソコン をプリントサーバとして使うときや、印刷先(ポート)を後で変更する場合 は、「ローカルプリンターを追加します」を選択してください。なお、正し い印刷先に設定するまでテストページ等の印刷は行わないでください。
- 「ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します」を 選んでインストールするには、プリントサーバ上に、対応するプリンタド ライバがあらかじめインストールされている必要があります。 また、「代替ドライバとネットワークインストール」はサポートしていま せん。

5 使用するプリンタポートを選択し、〔次へ〕をクリックします。

プリンター ホードによってコンビューターがプリンターと消除を交換できるようになります。	
※ 開かれず」とを使用ない。	
(m) 11: (10) - L(20) (0):	
 新しいポートの作成(C): 	
ポートの懇意: Local Port	

 ・ガイド・・

 〔既存のポートを使用〕の一覧に、使用するポートが存在しないなど、ポートの準備が整っていないときは、仮のポートとしてローカルポート ([LPT1: プリンターポート])などを選択してください。

 6 「プリンタードライバーのインストール」画面が表示されますので添付のプリンタドライバセットアップディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットして、〔ディスク使用〕をクリックします。

→覧からカルン インストール 0	ターを選択してくた D からドライバーも	さい。他のモデルを表示するには、[Windows Update]をう トインストールするには、[ディスク使用]をクリックしてください。	りっクしてくだき
製造元	î	プリンター	
Brother		Brother DCP-116C	
Gasio		Reather DCP+110	
Epson	*	Brother DCP-128C	
このドライバーはデジ ドライバーの署名が	タル署名されてい <u> 配要な理由</u>	ます。 Windows Update(例) 7-	(スク使用(H)

7 「製造元のファイルのコピー元」に、「D:¥Drivers¥fit5100¥Win7」と入力するか、〔参照〕をク リックして「D:¥Drivers¥fit5100¥Win7」を選択します。 入力が終わったら〔OK〕をクリックします。

フロッピー	ディスクからインストール	
~	製造元が配布するインストールディスクを指定したドライブに挿入 して、下の正しいドライブが選択されていることを確認してください。	<u>OK</u> キャンセル
1	製は貴元の 17ァイルのコピー元(C) D:¥Drivers¥fit5100¥₩in7	参照(<u>B</u>)

- 上記は CD-ROM ドライブが D:のときの入力例です。ご使用の環境に合わせて ドライブを変更してください。
- ・ 64 ビット版 Windows 7 をお使いのときも、本フォルダを指定してください。
- Windows Server 2008 R2 をお使いのときは、「D:¥Drivers¥fit5100¥W28R2」 と入力してください。
- 弊社ホームページよりダウンロードした最新版のプリンタドライバをお使い になるときは、下記パス名を入力してください。
 Windows 7 のとき... (本ドライバデータのあるフォルダ名)¥Drivers¥fit5100¥Win7
 Windows Server 2008 R2 のとき...
 - (本ドライバデータのあるフォルダ名)¥Drivers¥fit5100¥W28R2

8 プリンタを選択して〔次へ〕をクリックします。

1111 1.	iイバーのインストール		
-St	らプリンターを選択してくだだい。他のモデ 、ール CD からドライバーをインストールオ	sを表示するには、[Windows Upo Nには、「ディスク伊爾] をクリックして	iate] をクリックしてくださ へくだみい。
120		acat o visioni essisti	
711-2-	1		
FIT fit5108			
1-6405	くーはデジタル署名されていません。 第名が東京な理由	Windows Update())	ディスク使用(日)
	and the second second second		

- どのバージョンのドライバーを使用しますか? 既にこのプリンターの ドライバーがインストールされていることを検出しました。」という画面 が表示される場合は、「現在のドライバーを置き換える」を選択します。
- **9** プリンタ名を入力し、〔次へ〕をクリックします。

プリンター	名を入力してください		
プリンター名(8	2): FIT fit5100	0	
このプリンター・	c FIT fit5100 F54/(-;	がインストールされます。	



10 「Windows セキュリティ」画面に、「ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません」と 表示されますが、〔このドライバーソフトウェアをインストールします〕をクリックします。



11 ファイルのコピーが開始されます。

・・ガイド・・		
・ 手順 <i>12</i> 、	または手順 13 の画面が表示されるまで、お待ちください。	

12 プリンタの共有について設定を行い、〔次へ〕をクリックします。

プリンター共有	
このプルンターを共有するには、共有名を作成 前を入力してくたさい。共有名はほかのネット	する必要があります。推奨されている名用を使用するか、または新しく フーク ユーザーによって参照されます。
このプリンターを共有しない(Q)	
このプリンターを共有して、ネットワークのほ	かのコンビューターから検索および使用できるようにする(5)
共有名(出):	
41所(1):	
2004(G):	
20/(g):	

・・ガイド・・

お使いの環境によっては、本画面が表示されない場合があります。
 本画面が表示されたときは、お使いの環境にあわせ選択してください。
 (1)共有しない時 : 「このプリンターを共有しない」を選択します。
 (2)共有する時 : 「このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする」を選択し、共有名・場所・コメントを入力します。

13 「FIT fit5100 が正しく追加されました」画面が表示されたことを確認し、〔完了〕をクリックします。

プリンタドライバが複数インストールされているときは、〔通常使うプリンターに設定す る〕が表示されます。必要に応じ選択します。

FIT ft5100 が正しく追	加されました	
プリンターが正しく動作してい ージを印刷してください。	いることを確認したり、プリンターの	トラブルシューティング情報を表示したりするには、テ
テスト ページの印刷(P))	

・・ガイド・・

- 「テストページの印刷」ボタンをクリックするときは、プリンタがオンラインであることを確認し、A4 タテ以上の用紙をセットしてください。用紙のセット方法については、オンラインマニュアル(Index.pdf)の『プリンタ編』「第3章 用紙のセット」(45ページ)を参照してください。
 手順5で仮のプリンタポートを指定した場合は、「テストページの印刷」
- ・ 手順5で仮のフリンタホートを指定した場合は、「アストペーンの印刷」 ボタンをクリックしないでください。

14 [プリンターと FAX] 部にプリンタアイコンが追加されていることを確認します。

これで、プリンタドライバのインストールは完了です。

	3 X
	:プ P
デバイスの追加 プリンターの追加 » 🔡 🔻	0
▷ デバイス (4)	
⊿ プリンターと FAX (3)	
Fax FIT FIT Microsoft XP5 Document Writer	
FIT fit5100 状況: ② 既定 モデル: FIT fit5100	
1 個選択	ai

Windows Server 2008 のとき

ここでは、Windows Server 2008 が動作するパソコンに FIT fit5100 プリンタドライバをインスト ールする方法について、Windows Server 2008 Enterprise Edition の画面を例に説明しています。

インストール手順は、プリンタを、プリンタフォルダから手動で指定するか、Plug & Play で検出 するかによって異なります。それぞれの手順に従ってください。

Plug & Play でプリンタが検出されない場合は、プリンタフォルダからプリンタドライバをインス トールしてください。

・・ガイド・・

- ご使用のパソコンにインストールされている Windows Server 2008 のバージョンや Edition によっては、インストール手順や表示内容が異なる場合があります。このときは、表示内容に従ってインストールしてください。
- 64 ビット版 Windows Server 2008 をお使いの場合も、本手順でインストー ルしてください。
- ・ プリンタドライバセットアップディスクを準備してください。
- インストールを行う際には、必ず Administrator (コンピュータの管理者)権 限を持ったアカウントでログオンしてください。
- 異なるバージョンの FIT fit5100 プリンタドライバがインストールされて いる場合は、削除してからインストールしてください。
- ここでは、FIT fit5100 プリンタがローカル接続されたパソコンにプリンタ ドライバをインストールする手順を説明しています。ネットワーク接続や 共有プリンタ(他のパソコンに接続されているプリンタ)でのインストール 方法は、Windows Server 2008の取扱説明書、ヘルプを参照願います。
- パラレルインタフェースで接続する場合、「プリンタのインストール」から行うと、Windows Server 2008を起動するたびに「新しいハードウェアの検索ウィザード」が表示されますので、Plug & Play でのインストールを推奨します。

Plug & Play で検出する場合

パソコン起動時に「新しいハードウェアが検出されました。FIT fit5100 のドライバソフトウェア をインストールする必要があります」と表示されます。

・・ガイド・・
 Plug & Play はプリンタがパソコンに直接つながっている場合のみ行われます。プリンタが検出されない場合は、「プリンタフォルダからのインストール」の(185ページ)でインストールしてください。 インストール中、「ユーザーアカウント制御」ダイアログに、「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示される場合がありますので、〔続行〕
ユーザー アカウント制御 X X X X X X X X X X X X X X X X X X X
あなたが開始した操作である場合は、続行してください。 デバイス ドライバ ソフトウェアのインストール Microsoft Windows
■ 詳細(D) 続行(C) 「キャンセル」
ユーサーンカワント制催叫る、あなたの時中のなくコンピュータに変更が適用されるのを防ぎます。

- プリンタとパソコンを接続し、プリンタの電源を入れた状態でWindows Server 2008 を起動 します。
- **2** 新しいプリンタを検出する画面が表示されたら、〔ドライバソフトウェアを検索してインストールします(推奨)〕を選択します。

- 新しい	ハードウェアが見つかりました	×
FIT fit51	100 のドライバ ソフトウェアをインストールする必要があります	
🗑 ドラ - ටගාට	<mark>イバ ソフトウェアを検索してインストールします (推奨)(_)</mark> デバイスのドライバ ソフトウェアをインストールする手順をご案内しま:	đ .
 後で 次回 セー 	* 西確認します(<u>A</u>) 団子)・バスをブラヴィンするときまたはデバイスにログオンするときに、単 ジが表示されます。	厚度確認メッ
😿 ටග : ටගා	デバイスについて再確認は不要です(<u>D</u>) デバイスは、ドライバ ソフトウェアをインストールするまでは動作しませ	:huo
		キャンセル

3 「FIT fit5100 のドライバソフトウェアをオンラインで検索しますか?」と表示されますので、〔オンラインで検索しません〕を選択します。

III 新しいハードウェアの検出 - FIT fit5100	×
○ ① 新しいハードウェアの検出 - FIT fit5100	
FTT fit5100 のドライバ ソフトウェアをオンラインで検索しますか?	
★ はい、米にオンラインで検索します(推奨)(A) このハードウェア用の最新のドライバシアプリケーションが自動的に検索され、コンピュータにダウンロードされます。	
◆ はい、今回のみオンラインで検索します(Y) このデバイス用の最新のドライバとアプリケーションが検索され、コンピュータにダウンロードされます。	
オンラインで検索しません(D) 最新のソフトウェアが用以得されるまでは、デバイスが正しく機能しないことがあります。	
ー Microsoft のブライバシーに関する声明を表示します	
	1

4 「FIT fit5100 に付属のディスクを挿入してください」と表示されたら、添付のプリンタド ライバセットアップディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

当社ホームページよりダウンロードした最新版のプリンタドライバをお使いになるときは、「ディスクはありません。他の方法を試します」をクリックしてください。→ 手順 **6**へ進みます。

しいハードウェアの検出 - FIT fit5100 ① 新しいハードウェアの検出 - FIT fit5100
FIT fit5100 に付属のディスクを挿入してください
デバイスに付属していたディスクがある場合は、今すぐ挿入してください。そのディスク上で ドライバ ソフトウェアが目動的に検索されます。
→ ディスクはありません。他の方法を試します①
キャンセン



- - → 手順8へ進みます。

-1/20			
記明 FIT fbF10	ハージョン	製造元	場所
FIT RESID	1.40.0.0	FII	g:#drivers#ft5100#win/#oemprint.inf
FIT ht510	1.40.0.0	FII	g:#drivers#ht5100#win2k_xp#oemprint.ir
EIT fit510	1.40.0.0	FIT	g:¥drivers¥fit5100¥win28r2¥oemprint.inf
FIT fit510	1.40.0.0	FIT	g:¥drivers¥fit5100¥win2008¥oemprint.inf
FIT hts10	1.40.0.0	FIT	g:¥drivers¥fit5100¥vista¥oemprint.inf
•			[])

- 上記は CD-ROM ドライブが D:のときの表示例です。ご使用の環境に合わせてドライブを読み替えてください。
- 64 ビット版 Windows Server 2008 をお使いの場合も、本フォルダを指定してください。
- **6** 「このデバイス用のドライバソフトウェアが見つかりませんでした。」と表示されますので、 〔コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します(上級)〕をクリックします。

🏮 新しいハー	-ドウェアの検出 - FIT fit5100	×
G 🛯 🖷	iしいハードウェアの検出 - FIT fit5100	
このデ	バイス用のドライバ ソフトウェアが見つかりませんでした。	
→	解決策を確認します(C) デバイスが動作するために必要な手順があるかどうかが確認されます。	
*	コンピューダを参照してドライバ ソフトウェアを検索します(上級)(B) ドライバ ソフトウェアを手動で検索してインストールします。	
	キャンセル	

7 「コンピュータ上のドライバソフトウェアを参照します。」と表示されますので、「次の場所 でドライバソフトウェアを検索します」に、「C:¥WORK¥fit5100¥Drivers¥fit5100¥Win2008」 と入力するか、〔参照〕をクリックして「C:¥WORK¥fit5100¥Drivers¥fit5100¥Win2008」を選 択します。

入力が終わったら〔次へ〕をクリックします。

重新しいハードウェアの検出 - FIT fit5100	
コンピュータ上のドライバ ソフトウェアを参照します。	
次の場所でドライバ ソフトウェアを検索します:	1
C:¥WORK¥fit5100¥Drivers¥fit5100¥Win2008	参照(<u>R</u>)
	2

・・ガイド・・

- 上記は、C:ドライブの WORK フォルダにドライバデータがあるときの表示 例です。ご使用の環境に合わせて変更してください。
- 64 ビット版 Windows Server 2008 をお使いの場合も、本フォルダを指定してください。
- 8 「Windows セキュリティ」画面に、「ドライバソフトウェアの発行元を検証できません」と 表示されますが、〔このドライバソフトウェアをインストールします〕をクリックします。



9 ファイルのコピーが開始されます。

10「新しいハードウェアの検出 - FIT fit5100」画面が表示されたら、「このデバイス用のソフトウェアは正常にインストールされました。」というメッセージを確認し〔閉じる〕をクリックします。



11 プリンタ」フォルダにプリンタ名が表示されます。

これで、プリンタドライバのインストールは完了です。



・・ガイド・・

通常使うプリンタに設定されていないときは、インストールされた FIT fit5100 プリンタドライバをマウスの右ボタンでクリックし、「通常使うプ リンタに設定」を選択してください。

プリンタフォルダからのインストール

プリンタフォルダからインストールする場合、Windows Server 2008 を起動するたびに「新しいハードウェアの検索」ウィザードが表示されますので Plug & Play で検出する方法を推奨します。

ここでは、Windows Server 2008 Enterprise Edition にパラレルインタフェースでローカル接続さ れたプリンタのプリンタドライバをインストールするときの画面を例に説明しています。

1 Windows Server 2008 を起動します。

- **2** [スタート]→[コントロールパネル]→「プリンタ」を選択します。
- **3** プリンタフォルダが表示されたら、〔ファイル〕→〔管理者として実行〕→〔プリンタの追加〕を選択します。



- 「プリンタの追加」(アイコンとして表示されています)や、メニュー内に ある「プリンタのインストール」を選択すると、ネットワークプリンタのイ ンストール画面が表示されます。
 ローカル接続されたプリンタの、プリンタドライバをインストールするとき
- は、本手順に従ってインストールしてください。 ・ ビルトインの Administrator アカウント、または[ユーザーアカウント制 御(UAC)]が〔無効〕でログオンしているときは、〔ファイル〕→〔プリン タの追加〕を選択してください。

4 「プリンタの追加」ウィザード画面が表示されたら、〔ローカルプリンタを追加します〕を 選択します。





5 使用するプリンタポートを選択し、〔次へ〕をクリックします。

プリンタ ボートの選択		
プリンタ ポートによってコンピュータ	がプリンタと情報を交換できるようになります。	
 既存のポートを使用(<u>U</u>): 	LPT1: (プリンタ ポート)	
○ 新しいポートの作成(⊆):		
ポートの種類	Local Port	

 ・・ガイド・・
 ・ 使用するポートがまだ作成されていない場合は、仮のポートとしてローカ ルポート(LPT1)などを選択してください。 6 「プリンタドライバのインストール」画面が表示されますので、添付のプリンタドライバセ ットアップディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットして、〔ディスク使用〕をクリ ックします。

🛷 プリンタの追加	×
🚱 🖶 プリンタの追加	
フリンタドライバのインストール カリンタの教活売とモデルを選択してください。フリンタにインストールディスクが付着している場合は、日 使用1をリックしてください。フリンクが一覧にない場合は、フリンクのマニュアルを参照して互換性のあっ タ ソフトウェアを選択してください。	ディスク るプリン
製造元 ▲ Apollo Brother Canon Casio	
は このドライバはデジタル署名されています。 ドライバの署名が重要な理由 Windows Update(W) 「ディスグ使用の	Ð
	eンセル

7 「製造元のファイルのコピー元」に、「D:¥Drivers¥fit5100¥Win2008」と入力するか、〔参 照]をクリックして「D:¥Drivers¥fit5100¥Win2008」を選択します。 入力が終わ _ _ _

か於わ	つたら	LONI	をク	ע	ッ	2	しま	9	0

フロッピー デ	イスクからインストール	×	2
J	製造元が配布するインストールディスクを指定したドライブに挿入 して、下の正しいドライブが選択されていることを確認してください。	 キャンセル	Ī
1	製造元のファイルのコピー元(C): D-¥Drivers¥fit5100¥Win2008	参照(<u>B</u>)	

- 上記は CD-ROM ドライブが D:のときの入力例です。ご使用の環境に合わせ てドライブを変更してください。
- 64 ビット版 Windows Server 2008 をお使いの場合も、本フォルダを指定し てください。
- 当社ホームページよりダウンロードした最新版のプリンタドライバをお 使いになるときは、(本ドライバデータのあるフォルダ名) ¥Win2008 に変更 してください。

8 プリンタを選択して〔次へ〕をクリックします。

 ラリンタの追加 	
プリンタドライバのインストール プリンタの製造デンキテルを選択して(ださい。プリ 使用をクリックして(ださい。プリンタが一覧にない タッフトウェアを選択して(ださい。	ッタにインストール ディスクが付属している場合は、「ディスタ 場合は、フリンタのマニュアルを参照して互換性のあるプリン
7052 FIT 115100	
このドライバはデジタル署名されていません。 ドライバの署名が重要な理由	Windows Update(W)ディスク使用(出)

・・ガイド・・
 「どのバージョンのドライバを使用しますか? 既にこのプリンタのド
ライバがインストールされていることを検出しました。」という画面が表
示される場合は、「現在のドライバを置き換える」を選択します。
🧭 フリンタの55/11 🔍 🔍 🔍 マリンタの55/11
どのバージョンのドライバを使用しますか?
既にこのプリンタのドライバがインストールされていることを検出しました。
○ 現在インストールされているドライバを使う(推奨)
で 現在のドライバを置き換える(<u>6)</u>)
次へ(L) キャンセル

7 プリンタ名を入力し、通常使うプリンタの設定を行い、〔次へ〕をクリックします。

ぱブリンタの追加	the second s	×
🌀 🖶 プリンタの追加	0	
プリンタ名を入力	してください	
プリンタ名(P):	FIT fit5100	
	▶ 通常使うブリンタに設定する(型)	
このプリンタに FIT f	it5100 ドライバがインストールされます。	
1		
		ANNO - 77727

10 「Windows セキュリティ」画面に、「ドライバソフトウェアの発行元を検証できません」と 表示されますが、〔このドライバソフトウェアをインストールします〕をクリックします。



- 11 ファイルのコピーが開始されます。
- 12 プリンタの共有について設定を行い、〔次へ〕をクリックします。

このプリンタを共有するには、共有名を作成する必要があります。推奨されている名前	
- ハブロロンがついた芸術者はは10月本2127ミングニリーにあつし参照つけません	1を使用するが、または新しい名前
70300000000000000000000000000000000000	
● このプリンタを共有しない(0)	
○ このプリンタを共有して、ネットワークのほかのコンピュータから検索および使用できる	るようにする(<u>S</u>)
共有名(H): FIT fit3150	
場所(L):	
C):	

・・ガイド・・		
 ここでは、 	必ず「このプリンタを共有しない」を選択してください。	

13 「FIT fit5100 が正しく追加されました」画面が表示されることを確認し、〔完了〕をクリックします。

\$7	リンタの追加	>
\bigcirc	🖶 プリンタの追加	
	FIT fit5100 が正しく追加されました	
	プリンタが正しく動作していることを確認したり、プリンタのトラブルシューティング情報を表示したりするには、テスト ページを 印刷してください。	
	<u> テスト ページの印刷(P)</u>	
	完了(E) キャンセル	

- ・・ガイド・・
 - 〔テストページの印刷〕ボタンをクリックするときは、プリンタがオンラ インであることを確認し、A4タテ以上の用紙をセットしてください。
 用紙のセット方法については、『プリンタ編』「第3章 用紙のセット」 (45ページ)を参照してください。
 手順5で仮のプリンタポートを指定した場合は、〔テストページの印刷〕
 - ・ 手順5で仮のブリンタホートを指定した場合は、「アストページの印刷」 ボタンをクリックしないでください。

14 「プリンタ」フォルダにプリンタ名が表示されます。

これで、プリンタドライバのインストールは完了です。



Windows Vista のとき

ここでは、Windows Vista が動作するパソコンに FIT fit5100 プリンタドライバをインストールする方法について、Windows Vista Business の画面を例に説明しています。

インストール手順は、プリンタを、プリンタフォルダから手動で指定するか、Plug & Play で検出 するかによって異なります。それぞれの手順に従ってください。

Plug & Play でプリンタが検出されない場合は、プリンタフォルダからプリンタドライバをインス トールしてください。

・・ガイド・・

- ご使用のパソコンにインストールされている Windows Vista のバージョン や Edition によっては、インストール手順や表示内容が異なる場合があり ます。このときは、表示内容に従ってインストールしてください。
- 64 ビット版 Windows Vista をお使いの場合も、本手順でインストールして ください。
- プリンタドライバセットアップディスクを準備してください。
- インストールを行う際には、必ず Administrator (コンピュータの管理者)権 限を持ったアカウントでログオンしてください。
- 異なるバージョンの FIT fit5100 プリンタドライバがインストールされて いる場合は、削除してからインストールしてください。
- ここでは、FIT fit5100 プリンタがローカル接続されたパソコンにプリンタ ドライバをインストールする手順を説明しています。ネットワーク接続や 共有プリンタ(他のパソコンに接続されているプリンタ)でのインストール 方法は、Windows Vista の取扱説明書、ヘルプを参照願います。
- パラレルインタフェースで接続する場合、「プリンタのインストール」から 行うと、Windows Vista を起動するたびに「新しいハードウェアの検索ウィ ザード」が表示されますので、Plug & Play でのインストールを推奨します。

Plug & Play で検出する場合

パソコン起動時に「新しいハードウェアが検出されました。FIT fit5100」と表示されます。

・・ガイド・・
・ Plug & Play はプリンタがパソコンに直接つながっている場合のみ行われ
ます。プリンタが検出されない場合は、「プリンタフォルダからのインス
トール」の(197ページ)でインストールしてください。
 インストール中、「ユーザーアカウント制御」ダイアログに、「続行する
にはあなたの許可が必要です」と表示される場合がありますので、「続行」
をクリックしてください。
💎 統行するにはあなたの許可が必要です
あなたが開始した操作である場合は、続行してください。
デバイス ドライバ ソフトウェアのインストール
Microsoft Windows
 ◇ 詳細(D) 続行(C) キャンセル
ユーザー アカウント制御は、あなたの許可なくコンピュータに変更が適用
されるのを防ぎます。

- 1 プリンタとパソコンを接続し、プリンタの電源を入れた状態で Windows Vista を起動します。
- **2** 新しいプリンタを検出する画面が表示されたら、〔ドライバソフトウェアを検索してインストールします(推奨)〕を選択します。



3 「FIT fit5100 に付属のディスクを挿入してください」と表示されたら、添付のプリンタド ライバセットアップディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

当社ホームページよりダウンロードした最新版のプリンタドライバをお使いになるときは、 〔ディスクはありません。他の方法を試します〕をクリックしてください。 → 手順**5**へ進みます。

島合は、今ずぐ挿入してください。そのディスク上で わます
1105.2 *
去を試します(I)

・・ガイド・・

この画面が表示される前にセットアップディスクをセットしている場合は、[次へ]ボタンが表示されますので、クリックしてください。

4 「下の一覧からハードウェアに最適なソフトウェアを選んでください。」と表示されますので、 場所の説明にて、"Vista "フォルダのドライバを選択して、〔次へ〕をクリックします。 → 手順 7へ進みます。

FIT fit	5100			
說明	バージョン	製造元	場所 3	1
FIT fit5100	1.40.0.0	FIT	e:#drivers#fit5100#win7#oemprint.inf	
FIT fit5100	1.40.0.0	FIT	e:\drivers\fit5100\win2k_xp\oemprint.inf	
FIT fit5100	1.40.0.0	FIT	e:¥drivers¥fit5100¥win28r2¥oemprint.inf	1 1
 SIT 665100	1.40.0.0	EIT	e-Xdriverex6t5100xwin2008Xoemprint inf	
FIT fit5100	1.40.0.0	FIT	e:#driver:#fit5100#vista¥oemprint.inf	
20157	ベはデジタル 名が重要な	著名され 連由	ていません。	

- ・ 本画面が表示されず、手順7に進む場合があります。
- 上記は CD-ROM ドライブが D:のときの表示例です。ご使用の環境に合わせてドライブを読み替えてください。
- 64ビット版 Windows Vista をお使いの場合も、本フォルダを指定してください。

5 「このデバイス用のドライバソフトウェアが見つかりませんでした。」と表示されますので、 〔コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します(上級)〕をクリックします。



6 「コンピュータ上のドライバソフトウェアを参照します。」と表示されますので、「次の場所でドライバソフトウェアを検索します」に、「C:¥WORK¥fit5100¥Drivers¥fit5100¥Vista」と入力するか、〔参照〕をクリックして「C:¥WORK¥fit5100¥Drivers¥fit5100¥Vista」を選択します。

入力が終わったら〔次へ〕をクリックします。

	コンピュータ上のドライバ ソフトウェアを参照します。	
1	次の場所でドライバ ソフトウェアを検索します:	
	C:¥WORK¥fit5100¥Drivers¥fit5100¥Vista	▼ 参照(<u>R</u>)
	▼サブフォルダも検索する(<u>I</u>)	

- 上記はC:ドライブの WORK フォルダにドライバデータがあるときの表示例です。ご使用の環境に合わせてドライブを読み替えてください。
- 64 ビット版 Windows Vista をお使いの場合も、本フォルダを指定してください。

7 「Windows セキュリティ」画面に、「ドライバソフトウェアの発行元を検証できません」と 表示されますが、〔このドライバソフトウェアをインストールします〕をクリックします。



- 8 ファイルのコピーが開始されます。
- **9** 「新しいハードウェアの検出 FIT fit5100」画面が表示されたら「このデバイス用のソフト ウェアは正常にインストールされました。」というメッセージを確認し、〔閉じる〕をクリ ックします。

新しいハードウェアの検出 - FIT fit5100	×
このデバイス用のソフトウェアは正常にインストールされました。	
このデバイスのドライバ ソフトウェアのインストールを終了しました:	
FIT fit5100	
開じる(<u>c</u>)	

10 「プリンタ」フォルダにプリンタ名が表示されます。

これで、プリンタドライバのインストールは完了です。



・・ガイド・・

 インストールされた FIT fit5100 プリンタドライバをマウスの右ボタンで クリックし、「通常使うプリンタに設定」を選択してください。

プリンタフォルダからのインストール

プリンタフォルダからインストールする場合、Windows Vistaを起動するたびに「新しいハードウェアの検索」ウィザードが表示されますのでPlug & Playで検出する方法を推奨します。

ここでは、Windows Vista Business にプリンタドライバをインストールするときの画面を例に説 明しています。

- **1** Windows Vista を起動します。
- 2 [スタート]→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]内にある「プリンタ」 を選択して、次に[プリンタのインストール]をクリックします。





3 「プリンタの追加」ウィザード画面が表示されたら、〔ローカルプリンタを追加します〕を 選択します。





4 使用するプリンタポートを選択し、〔次へ〕をクリックします。

プリンタ ポートの選択		
プリンタ ポートによってコンピュータ	がプリンタと情報を交換できるようになります。	
◎ 既存のポートを使用(山):	LPT1: (プリンタ ポート)	
○新しいポートの作成(C):		
ポートの種類	Local Port	



5 「プリンタドライバのインストール」画面が表示されますので添付のプリンタドライバセットアップディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットして、〔ディスク使用〕をクリックします。

ブリンタ ドライバのイ	シストール	
プリンタの製造	元とモデルを選択してください。 ルマください、ブリンルが一覧にす	カンタにインストール ディスクが付属している場合は、「ディス・
マントウェアを	選択してください。	い。この日は、ファンラのマニエアルを参照して五揆性のめるフリ
製造元	▲ プリンタ	
Apollo	Apollo	P-1200
Brother	Apollo	P2100/P2300U
Carlon	- Abolio	P2200
Casio		
Casio	ル署名されています。	Windows Update(W) ディスク使用(出)

6 「製造元のファイルのコピー元」に、「D:¥Drivers¥fit5100¥Vista」と入力するか、〔参照〕 をクリックして「D:¥Drivers¥fit5100¥Vista」を選択します。

入力が終わったら〔OK〕をクリックします。

	制造テが配在するインフトールディフカを指定したドライブに挿入	
-	でした。下の正しいドライブが確決されていることを確認してください。	OK キャンセル
1	製造元のファイルのコピー元(<u>0</u>):	
	D/¥Drivers¥fit5100¥\/ista	参昭(B)

- 上記は CD-ROM ドライブが D:のときの入力例です。ご使用の環境に合わせてドライブを変更してください。
- 64 ビット版 Windows Vista をお使いの場合も、本フォルダを指定してください。
- 当社ホームページよりダウンロードした最新版のプリンタドライバをお 使いになるときは、(本ドライバデータのあるフォルダ名)¥Vistaに変更し てください。
7 プリンタを選択して〔次へ〕をクリックします。

プリン	ッタ ドライバのインストール	
Ì	プリンタの製造元とモデルを選択してください。プリ 使用1をクリックしてください。プリンタが一覧にない タンロトローマを選択してください	ンタにインストール ディスクが付属している場合は、「ディス 場合は、プリンタのマニュアルを参照して互換性のあるプリ
	2 221 217 EXENCENCEN	
795	42 1	
	のドライバはデジタル署名されていません。	Windows Update(W) ディスク使用(H)



8 プリンタ名を入力し、通常使うプリンタの設定を行い、〔次へ〕をクリックします。

3 👼 プリンタの	Di≜为D	
プリンタ名を入;	わしてください	
プリンタ名(P):	FTT 1115100	
	☑ 通常使うプリンタに設定する(D)	
このプリンタに FIT 1	it5100 ドライバがインストールされます。	
		151 a (bi)

57

9 「Windows セキュリティ」画面に、「ドライバソフトウェアの発行元を検証できません」と 表示されますが、〔このドライバソフトウェアをインストールします〕をクリックします。



10 ファイルのコピーが開始されます。

11 リンタの共有について設定を行い、〔次へ〕をクリックします。

ノリング共有	
このプリンタを共有する 入力してください。共有	5には、共有名を作成する必要があります。推奨されている名前を使用するか、または新しく名前 有名はほかのネットワーク ユーザーによって参照されます。
◎ このプリンタを共有	illario)
🔘 このプリンタを共有	iして、ネットワークのほかのコンピュータから検索および使用できるようにする(S)
共有名(出):	FIT fit3150
場所(<u>L</u>):	
場所(<u>L)</u> : コメント(C):	
場所(<u>L</u>): コメント(<u>C</u>):	
場所(<u>L</u>) ユメント(<u>C</u>):	

・・ガイド・・

- ・ ここでは、必ず「このプリンタを共有しない」を選択してください。
- ・ 本画面は、ユーザーアカウント制御(UAC)が無効の場合のみ表示されます。

12 「FIT fit5100 が正しく追加されました」画面が表示されることを確認し、〔完了〕をクリックします。

0	■ プリンタの追加
	FIT fit5100 が正しく追加されました
	カルンタが正しく動作していることを確認としたり、プリンタのトラブルシューティング情報を表示したりするには、テスト ページ 印刷してんださい。 テスト ページの印刷(P)
	完了(F) キャンセノ



13 「プリンタ」フォルダにプリンタ名が表示されます。

これで、プリンタドライバのインストールは完了です。



Windows Server 2003 のとき

ここでは、Windows Server 2003 が動作するパソコンに FIT fit5100 プリンタドライバをインスト ールする方法について、Windows Server 2003 Standard Edition の画面を例に説明しています。

インストール手順は、プリンタを、プリンタフォルダから手動で指定するか、Plug & Play で検出 するかによって異なります。それぞれの手順に従ってください。

Plug & Play でプリンタが検出されない場合は、プリンタフォルダからプリンタドライバをインス トールしてください。

・・ガイド・・

- ご使用のパソコンにインストールされている Windows Server 2003 のバージョンや Edition によっては、インストール手順や表示内容が異なる場合があります。このときは、表示内容に従ってインストールしてください。
- 64 ビット版 Windows Server 2003 をお使いの場合も、本手順でインストー ルしてください。
- ・ プリンタドライバセットアップディスクを準備してください。
- インストールを行う際には、必ず Administrator (コンピュータの管理者)権 限を持ったアカウントでログオンしてください。
- 異なるバージョンの FIT fit5100 プリンタドライバがインストールされて いる場合は、削除してからインストールしてください。
- ここでは、FIT fit5100 プリンタがローカル接続されたパソコンにプリンタ ドライバをインストールする手順を説明しています。ネットワーク接続や 共有プリンタ(他のパソコンに接続されているプリンタ)でのインストール 方法は、Windows Server 2003の取扱説明書、ヘルプを参照願います。
- パラレルインタフェースで接続する場合、「プリンタのインストール」から行うと、Windows Server 2003を起動するたびに「新しいハードウェアの検索ウィザード」が表示されますので、Plug & Play でのインストールを推奨します。

Plug & Play で検出する場合

パソコン起動時に「新しいハードウェアが検出されました。FIT fit5100」と表示されます。

・・ガイド・・

- Plug & Play はプリンタがパソコンに直接つながっている場合のみ行われ ます。プリンタが検出されない場合は、「プリンタフォルダからのインス トール」の(207ページ)でインストールしてください。
- 1 プリンタとパソコンを接続し、プリンタの電源を入れた状態でWindows Server 2003 を起動 します。
- **2** 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されたら、「一覧または特定の 場所からインストールする(詳細)」を選択し、〔次へ〕をクリックします。



3 添付のプリンタドライバセットアップディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

4 「次の場所で最適のドライバを検出する」の「次の場所を含める」にチェックをつけ、「D:¥ Drivers¥fit5100¥Win2k_xp」と入力するか〔参照〕をクリックして「D:¥Drivers¥fit5100¥ fit5100¥Win2k_xp」を選択します。

入力が終わったら〔次へ〕をクリックします。

索	とインストールのオブションを選んでください。
	○ 次の場所で最適のドライバを検索する(S)
	下のチェックボックスを使って、リムーバブル メディアやローカル パスから検索できます。検索された最適のド イバがインストールされます。
	厂 リムーバブル メディア (フロッピー、CD-ROM など) を検索(M)
	☑ 次の場所を含める(型): 1
	D#Drivers¥fit5100¥Win2k_xp
	○検索しないで、インストールするドライバを選択する(型)
	一覧からドライバを選択するには、このオブションを選びます。選択されたドライバは、ハードウェアに最適のも とは限りません。
	2
	く 直ろ(B) 「 「 次へ(N) 5 」 キャンパル



5 「ハードウェアのインストール」画面が表示されるので、〔続行〕をクリックします。

11-1717	01JAF=#
1	このハードウェア: プリンタ
	を使用するためにインストールしようとしているソフトウェアは、このパージョンのWin dows との互換性を検証するWindows ロゴテストに合格していません。 (のフストが重要である理由) インストールを終行した場合、システムの動作が指なわれたり、システム が不安定になるなど、重大な障害を引き起こす実因となる可能性があり ます。今ずくインストールを午断し、Windows ロゴテストに合格したソフ トウェアがストーがを午断し、Windows ロゴテストに合格したソフ トウェアがストーがを午断し、Windows ロゴテストに合格したソフ
	満行©」 インストールの停止©

6 ファイルのコピーが開始されます。

7 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されたら、「次のハードウェアの ソフトウェアのインストールが完了しました: FIT fit5100」というメッセージが表示される 事を確認し、〔完了〕をクリックします。



8 「プリンタと FAX」フォルダにプリンタ名が表示されます。

これで、プリンタドライバのインストールは完了です。

きプリンタと FAX			
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(D	>>	1
🔇 戻る 🔹 🕤 🔹 😥 🔎 検索 🌔 フォルダ 🏾 🍙 🕑	×	5	»
アドレス(D) 🔩 プリンタと FAX	-	€	移動
デリンタの近島加) FIT fit5100			
4 個のオブジェクト			11.

プリンタフォルダからのインストール

プリンタフォルダからのインストールには、手動でプリンタを指定する場合と、Plug & Play で検 出する場合があります。

手動でプリンタを指定する場合、Windows Server 2003 を起動するたびに「新しいハードウェアの 検索ウィザード」が表示されますので、Plug & Play で検出する場合を推奨します。

ここでは、Windows Server 2003 Standard Edition にパラレルインタフェースでローカル接続され たプリンタのプリンタドライバをインストールするときの画面を例に説明しています。

- 1 Windows Server 2003 を起動します。
- 2 [スタート]→[プリンタと FAX]を選択して、次に[プリンタの追加]をダブルクリック します。
- **3** 「プリンタの追加ウィザードの開始」画面が表示されたら、〔次へ〕をクリックします。



4 「ローカルプリンタまたはネットワークプリンタ」画面が表示されたら、「このコンピュー タに接続されているローカルプリンタ」を選択し、〔次へ〕をクリックします。





5 使用するプリンタポートを選択し、〔次へ〕をクリックします。

プリンタ ボートの選択 コンピューダはボートを介してプリンタと通信します。
プリンタのポートを選択してください。ポートが一覧にない場合は、新しいポートを作成できます。
◎ 次のポートを使用(型): LPT1: (推奨プリンタポート) 💽
注意:ほとんどのコンピュータは LPT1:ボートを使ってローカル ブリンタと通信します。このボート のコネクタはこのような形状をしています:
○ 新しいボートの作成(2):
ポートの種類: Local Port 💌
プリンタポートの作成に関する詳しい情報は、 <u>プリンタのヘルプ</u> を参照してください。
< 戻る(B) 「次へ(M) > 「 キャンセル



6 添付のプリンタドライバセットアップディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットして、 〔ディスク使用〕をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
プリンタ ソフトウェアのインストール 製造元とモデルでどのプリンタ ソフトウェアを使うが決定します。
プリンタの製造元とモデルを選択してください。プリンタにインストールディスクが付属している場合は、ディスク 使用「をワリックしてください。プリンタが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを参照して互換性のあるプリン タンフトウェアを選択してください。
製造元 ♪ プリンタ ▲ Diconix Digital Epson Fuji Xerox Fuji Xerox Fuji Surox Fuji S
Cのドライバはデジタル署名されています。 ドライバの署名が重要な理由 Windows Update(W) ディスグ使用(日)
< 戻る(但) 次へ(U) > キャンセル

7 「製造元のファイルのコピー元」に、「D:¥Drivers¥fit5100¥Win2k_xp」と入力するか、〔参照〕をクリックして「D:¥Drivers¥fit5100¥Win2k_xp」を選択します。 入力が終わったら〔OK〕をクリックします。



8 プリンタを選択して〔次へ〕をクリックします。

ブリンタの追加ウィザード	
プリンタ ソフトウェアのインストール 製造元とモデルでどのプリンタ ソフトウェアを使うか決定	Elity.
プリンタの製造元とモデルを選択してください。プリ 使用「を列ックしてください。プリンタが一覧にない タッフトウェアを選択してください。 フリンタ 1 FIT fit5100	ンタにインストール ディスクが付属している場合は、「ディスク 場合は、プリンタのマニュアルを参照して互換性のあるプリン
」 このドライバはデジタル署名されていません。 ドライバの署名が重要な理由	Windows Update(W) ディスク使用(H) 2 く戻る(B) 広へ(収)>

・・ガイド・・

「このプリンタのプリンタドライバが既にインストールされています。既 存のドライバを使うか、またはこのドライバを置き換えることができま す。」という画面が表示される場合は、「新しいドライバに置き換える」 を選択します。 **9** プリンタ名を入力し、〔次へ〕をクリックします。

シタの追加ウィザード	
プリンタ名 このプリンタに名前を書り当ててください。	4
このプリンタの名前を入力してください。一部のプ の組み合わせがサポートされていないため、名前	ログラムでは、32 文字以上になるプリンタ名とサーバー名 れなるべく短くしてください。
ブリンタ名(P):	

10 プリンタの共有について設定を行い、〔次へ〕をクリックします。

プリンタギ このつ	ミ有 約ンタをほかのネ	ットワーク ユーザーと扌	共有できます。			
この は新	プリンタを共有す 1しく名前を入力	るには、共有名を作成 してくだざい。共有名(戈する必要があ はほかのネットワ	ります。 推奨さ	れている名前を使 こよって参照されま	用するか、また す。
¢	このプリンタを共々	有しない(<u>0</u>)				
0	共有名(S):					
				< 戻る(<u>B</u>)	⑦次へ(Ŋ)>	キャンセル

・・ガイ	۲···
•	「このプリンタを共有しない」を選択した場合は、手順 12 に進みます。
•	プリントサーバとして使用する場合は、「共有名」をクリックし、共有す
	る時のプリンタ名を入力して、手順 11 に進みます。

11 プリントサーバとして共有した時の、プリンタの場所、コメントを提供するかどうかを指定し、〔次へ〕をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
場所とコメント このプリンタの場所とコメントを指定できます。
このプリンタの場所およびプリンタの機能を説明するコメントを提供することができます。この情報はユーザー に役立ちます。
場所①:
المركبة (@אريد: المركبة (@
く 戻る(B) (次へ(M)) キャンセル

12 テストページ印刷の設定を行い、〔次へ〕をクリックします。

プリンタの追加ウィザード	
テスト ページの印刷 テスト ページを印刷すると、プリンタが正しくインストール	されたかどうかを確認することができます。
テスト ページを印刷しますか?	
 (\$(\) 	
C いいえ(Q)	
	< 戻る(B) (次へ)(D)> キャンセル

・・ガイド・・

- 〔はい〕を選択した場合は、プリンタにA4タテ以上の用紙をセットしてください。 用紙のセット方法については、『プリンタ編』「第3章 用紙のセット」(45ページ)を参照してください。
 手順5で仮のプリンタポートを指定した場合は、〔いいえ〕を選択してく
 - 手順**3**で仮のノリンタホートを指定した場合は、「いいえ」を選択してく ださい。

13 〔完了〕をクリックします。



14 「ハードウェアのインストール」画面で、「プリンタを使用するためにインストールしよう としているソフトウェアは、このバージョンの Windows との互換性を検証する Windows ロゴ テストに合格していません。」と表示されますが、〔続行〕をクリックします。

ハードウェア	ゆインストール
1	このハードウェア: プリンタ
	を使用するためにインストールしよとしているソフトウェアは、このパージョンの Win dows との互換性を検証する Windows ロゴ テストに合格していません。 <u>くのテストが事業である理由</u>) インストールを装行した場合、システムの動作が損なわれたり、システム
	が不安定になるなど、重大な障害を引き起こす実因となる可能性があり ます。今ずぐインストールを中断し、Windows ロゴテストに合格したソフ トウェアが入手可能かどうか、ハードウェア ベンターに確認されることを、 Microsoft は強くお勧めします。
	読行(2) インストールの停止(2)



15 テストページが正しく印刷されたら、[OK] をクリックします。



16 プリンタと FAX」フォルダにプリンタ名が表示されます。

これで、プリンタドライバのインストールは完了です。



・・ガイド・・
・ 手順 10 で共有する設定を行った場合は、下記プリンタアイコンが表示さ
れます。
🏷 ブリンタと FAX
ファイル(正) 編集(正) 表示(公) お気に入り(点) ツール(工) 🦥 🦹
③ 戻る + ④ + 😥 👂 検索 🌔 フォルダ 🕼 🍛 🗙 🎒 🤍
アドレス(2) 🔩 プリンタと FAX 💽 🔁 移動
(アリンタの)通知 FIT fit5100
4 個のオブジェクト

Windows XP のとき

ここでは、Windows XP が動作するパソコンに FIT fit5100 プリンタドライバをインストールする 方法について、Windows XP Professional の画面を例に説明しています。

インストール手順は、プリンタを、プリンタフォルダから手動で指定するか、プリンタフォルダからPlug & Play で検出するか、Plug & Play で検出するかによって異なります。それぞれの手順に従ってください。

Plug & Play でプリンタが検出されない場合は、プリンタフォルダからプリンタドライバをインス トールしてください。

・・ガイド・・

- ご使用のパソコンにインストールされている Windows XP バージョンによっては、インストール手順や表示内容が異なる場合があります。このときは、 表示内容に従ってインストールしてください。
- 64 ビット版 Windows XP をお使いの場合も、本手順でインストールしてください。
- プリンタドライバセットアップディスクを準備してください。
- インストールを行う際には、必ず Administrator (コンピュータの管理者)権 限を持ったアカウントでログオンしてください。
- 異なるバージョンの FIT fit5100 プリンタドライバがインストールされて いる場合は、削除してからインストールしてください。
- ここでは、FIT fit5100 プリンタがローカル接続されたパソコンにプリンタ ドライバをインストールする手順を説明しています。ネットワーク接続や 共有プリンタ(他のパソコンに接続されているプリンタ)でのインストール 方法は、Windows XP の取扱説明書、ヘルプを参照願います。
- パラレルインタフェースで接続する場合、「プリンタのインストール」から行うと、Windows XP を起動するたびに「新しいハードウェアの検索ウィザード」が表示されますので、Plug & Play でのインストールを推奨します。

Plug & Play で検出する場合

パソコン起動時に「新しいハードウェアが検出されました。FIT fit5100」と表示されます。

・・ガイド・・

- Plug & Play はプリンタがパソコンに直接つながっている場合のみ行われ ます。 プリンタが検出されない場合は、「プリンタフォルダからのイン ストール」の(219ページ)でインストールしてください。
- 1 プリンタとパソコンを接続し、プリンタの電源を入れた状態で Windows XP を起動します。
- 2 新しいプリンタを検出する画面が表示されたら、「一覧または特定の場所からインストール (詳細)」を選択し、〔次へ〕をクリックします。



3 添付のプリンタドライバセットアップディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

4 「次の場所で最適のドライバを検索する」の「次の場所を含める」にチェックをつけ、「D:¥ Drivers¥fit5100¥Win2k_xp」と入力するか、〔参照〕をクリックして「D:¥Drivers¥fit5100¥ Win2k_xp」を選択した後〔次へ〕をクリックします。

検索とインストールのオブション	を選んでください。		
 次の場所で最適のドラ 下のチェックボックスを信 イバがインストールされま 	イバを検索する(S) いて、リムーバブル メディアやロー はす。	ーカル パスから検索できます。検	索された
□ リムーバブル メ5 ▼ 次の場所を含め D:¥Drivers¥fit	'ィア(フロッピー、CD-ROM など jる(<u>O</u>): 5100¥Win2k_xp	ć) を検索(M) 1 ✓ 参	照(<u>B</u>)
 検索しないで、インスト 一覧からドライバを選択 とは取りません。 	ールするドライバを選択する(<u>D</u>) けるには、このオプションを選びま	ます。選択されたドライバは、ハー	ドウェアに
		戻る(B) 次へ(N) >	2
		戻る(B) 次へ(N) >	

- 上記は CD-ROM ドライブが D:のときの入力例です。ご使用の環境に合わせてドライブを変更してください。
- ・ 64 ビット版 Windows XP をお使いの場合も、本フォルダを指定してください。
- 5 「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、〔続行〕をクリックします。



6 ファイルのコピーが開始されます。

7 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されたら、「次のハードウェアの ソフトウェアのインストールが完了しました: FIT fit5100」というメッセージが表示される 事を確認し、〔完了〕をクリックします。



8 「プリンタと FAX」フォルダにプリンタ名が表示されます。

これで、プリンタドライバのインストールは完了です。



プリンタフォルダからのインストール

プリンタフォルダからのインストールには、手動でプリンタを指定する場合と、Plug & Play で検 出する場合があります。

手動でプリンタを指定する場合、Windows XP を起動するたびに「新しいハードウェアの検索ウィ ザード」が表示されますので、Plug & Play で検出する場合を推奨します。

ここでは、Windows XP Professional にプリンタドライバをインストールするときの画面を例に 説明しています。

- **1** Windows XP を起動します。
- 2 [スタート]→[プリンタと FAX]を選択して、次に[プリンタのインストール]をクリックします。

・・ガイド・・

- Windows XP Home Edition の場合は、〔スタート〕→〔コントロールパネル〕→〔プリンタとその他のハードウェア〕を選択して、「プリンタとその他のハードウェア」画面で「プリンタの追加する」を選択してください。
- **3** 「プリンタの追加ウィザードの開始」画面が表示されたら〔次へ〕をクリックします。



4 「ローカルプリンタまたはネットワークプリンタ」画面が表示されたら、「このコンピュー タに接続されているローカルプリンタ」を選択し、〔次へ〕をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
ローカル プリンタまたはネットワーク プリンタ 設定するプリンタの種類を指定してください。
 1 使用するプリンタの種類を指定してください: ○このコンピューダに接続されているローカル プリンタ(」) □ プラヴ アンド プレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする(A) ○ネットワーク プリンタ、またはほかのコンピューダに接続されているプリンタ(E)
く戻る(四) 次へ(1) > 「キャンセル」



5 使用するプリンタポートを選択し、〔次へ〕をクリックします。



…ガイド…

- 使用するポートがまだ作成されていない場合は、仮のポートとしてローカ ルポート(LPT1)などを選択してください。
- **6** 添付のプリンタドライバセットアップディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットして、 〔ディスク使用〕をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
プリンタ ソフトウェアのインストール 製造元とモデルでどのプリンタ ソフトウェアを使うが決定します。
プリンタの製造元とモデルを選択してください。プリンタにインストールディスクが付属している場合は、ディスク 使用1をクリックしてください。プリンタが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを参照して互換性のあるプリン タンフトウェアを選択してください。
製造元
Cのドライバはデジタル署名されています。 Windows Update(W) ディスク使用(U) ドライバの署名が重要な理由
< 戻る(型) 次へ(型) キャンセル →

7 「製造元のファイルのコピー元」に、「D:¥Drivers¥fit5100¥Win2k_xp」と入力するか、〔参照〕をクリックして「D:¥Drivers¥fit5100¥Win2k_xp」を選択します。 入力が終わったら〔OK〕をクリックします。

・・ガイド・・ 上記は CD-ROM ドライブが D:のときの入力例です。ご使用の環境に合わせ てドライブを変更してください。 ・ 64 ビット版 Windows XP をお使いの場合も、本フォルダを指定してください。

8 プリンタを選択して〔次へ〕をクリックします。

ブリンタ ソフトウェアのインストール 製造元とモデルでどのプリンタ ソフトウェアを使うかぶ	RELIJJ.
ブリンタの製造元とモデルを選択してください。フ 使用1をクリックしてください。フリンタが一覧にた	クリンタにインストール ディスクが付属している場合は、「ディス! はい場合は、プリンタのマニュアルを参照して互換性のあるプリ!
タソフトウェアを選択してください。	
7929	
FIT fit5100	
70/2/2 FIT fit5100	
70.72 FTT fit5100 ♪ このドライバはデジタル署名されていません。 ドライバの署名が重要な理由	(Windows Update ⑭) (ディスク使用(山)…

・・ガイド・・

「このプリンタのプリンタドライバが既にインストールされています。既 存のドライバを使うか、またはこのドライバを置き換えることができま す。」という画面が表示される場合は、「新しいドライバに置き換える」 を選択します。 **9** プリンタ名を入力し、〔次へ〕をクリックします。

リンタの追加ウィザード	
ブリンタ名 このプリンタに名前を割り当ててください。	 A state
このプリンタの名前を入力してください。一部 の組み合わせがサポートされていないため、	のプログラムでは、32 文字以上になるプリンタ名とサーバー名 名前はなるべく短くしてください。
-111, Ja-2 (D)	
FIT (185100	
	< 戻る(B) 次へ(N)> キャンセル

10 プリンタの共有について設定を行い、〔次へ〕をクリックします。

とす。		
見があります。 推奨 、ットワーク ユーザ・	されている名前を使う −によって参照されます	用するか、また す。
	_	
(戻る(国)	>(№)>	キャンセル
	駅があります。推奨 ットワーク ユーザ (戻る(<u>B</u>)	ξがあります。推奨されているこ名前を使 いトワークユーザーによって参照されま く戻る(B) 次へ(W) >

・・ガイド・・
 ・ ここでは、必ず「このプリンタを共有しない」を選択してください。

11 テストページ印刷の設定を行い、〔次へ〕をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
テスト ページの印刷 テスト ページを印刷すると、プリンタが正しくインストールされたかどうかを確認することができます。
テスト ページを印刷しますか?
⊙ (\$\$(\)\ <u>\</u>
O(1(1≵@)
〈戻る(B) 次へ(N) 〉 キャンセル

・・ガイド・・

- 〔はい〕を選択した場合は、プリンタにA4タテ以上の用紙をセットしてください。 用紙のセット方法については、『プリンタ編』「第3章 用紙のセット」(45ページ)を参照してください。
- 手順5で仮のプリンタポートを指定した場合は、〔いいえ〕を選択してください。

12 〔完了〕をクリックします。

ブリンタの追加ウィザード			
	プリンタの追加ウィザードの完了		
	プリンタの追加ウィザードを完了しました。 プリンダには、次の設定が指定されました		
1 17	名前: 共有名: ポート:	FIT fit5100 〈非共有〉 」PT1:	
	モデル: 通常使う	FIT fit5100 (まに)	
	テスト ページ:	(30)	
	ウィザードを閉し	こるには、「完了」をクリックしてください。	
		< 戻る(B) 完了 キャンセル	

13 「ハードウェアのインストール」画面で、「プリンタを使用するためにインストールしよう としているソフトウェアは、Windows XP との互換性を検証する Windows ロゴテストに合格し ていません。」と表示されますが、〔続行〕をクリックします。

ハードウェ	アのインストール
1	このハード・ マロント ダリンタ
	を使用するためにインストールしようとしているソフトウェアは、Windows XP との 互換性を検証する Windows ロゴテストに合格していません。 (のテストが重要である理由)
	インストールを装行した場合、システムの動作が損なわれたり、システム が不安定になるなど、重大な障害を引き起こす要因となる可能性があり ます。今ずインストールを中断し、Windows ロゴラストに合格したソフ トウェアが入手可能かどうか、ハードウェア ベンターに確認されることを、 Microsoft は強くお勧めします。
	続行(C) インストールの停止(S)

・・ガイト		
•	続行〕をクリックすると、ファイルのコピーが開始されます。	
		_

14 テストページが正しく印刷されたら、 [OK] をクリックします。

FTT fit5100			
テスト ページをプリンタに送信しています。プリンタの速度により、ページが印刷 されるまで1 分から2 分かかる可能性があります。			
テスト ページは、プリンタのグラフィックスとテキストの印刷能力を簡単に示し、プ リンタ ドライバの技術情報を提供します。			
テスト ページが印刷された場合は [OK] をクリックしてください。 テスト ページが印刷されない場合は、[トラブルシュート] をクリックしてください。			
ОК (トラブルシュート①			

15 「プリンタと FAX」フォルダにプリンタ名が表示されます。

これで、プリンタドライバのインストールは完了です。



Windows 2000 のとき

ここでは、Windows 2000 が動作するパソコンに FIT fit5100 プリンタドライバをインストールする方法について、Windows 2000 Professional の画面を例に説明しています。

インストール手順は、プリンタを、プリンタフォルダから手動で指定するか、プリンタフォルダからPlug & Play で検出するか、Plug & Play で検出するかによって異なります。それぞれの手順に従ってください。

Plug & Play でプリンタが検出されない場合は、プリンタフォルダからプリンタドライバをインス トールしてください。

・・ガイド・・

- ご使用のパソコンにインストールされている Windows 2000 のバージョンに よっては、インストール手順や表示内容が異なる場合があります。このと きは、表示内容に従ってインストールしてください。
- プリンタドライバセットアップディスク、および Windows オペレーティン グシステムディスクを準備してください。
- インストールを行う際には、必ずAdministrator (コンピュータの管理者) 権限を持ったアカウントでログオンしてください。
- ・ 異なるバージョンの FIT fit5100 プリンタドライバがインストールされて いる場合は、削除してからインストールしてください。
- ここでは、FIT fit5100 プリンタがローカル接続されたパソコンにプリンタ ドライバをインストールする手順を説明しています。 ネットワーク接続 や共有プリンタ(他のパソコンに接続されているプリンタ)でのインストー ル方法は、Windows 2000の取扱説明書、ヘルプを参照願います。
- パラレルインタフェースで接続する場合、「プリンタの追加」からインストールすると、Windows 2000 を起動するたびに「新しいハードウェアの検索ウィザード」が表示されますので Plug & Play でのインストールを推奨します。

Plug & Play によるインストール

パソコン起動時に「新しいハードウェアが検出されました。FIT fit5100」と表示されます。

・・ガイド・・ Plug & Play はプリンタがパソコンに直接つながっている場合のみ行われます。 プリンタが検出されない場合は、「プリンタフォルダからのインストール」の(232ページ)でインストールしてください。

- プリンタとパソコンを接続し、プリンタの電源を入れた状態で Windows 2000 を起動します。
- 2 検出に成功すると、以下の画面が表示されます。

新しいハート	ドウェアが見つかりました
٩	FIT fit3150
インストー	ル中です

3 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されたら、〔次へ〕をクリックします。



4 添付のプリンタドライバセットアップディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

5 「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択して、〔次へ〕をクリックします。

新しいハートリエアの検出リイザート
ハードウェア デバイス ドライバのインストール デバイス ドライバは、ハードウェア デバイスがオペレーティング システムで正しく動作するように設定する ソフトウェア プログラムです。
次のデバイスをインストールします: デゴー FIT fit3150
デバイスのドライバはハードウェア デバイスを実行するソフトウェア フログラムです。新しいデバイスにはドラ イバが必要です。ドライバ ファイルの場所を指定してインストールを完了するには じたへ」をグリックしてくだ さい。
1 検索方法を選択してください。 ・ ・ ・ ・ ・ デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)⑤ ・ ・ デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)⑤
○ このナハイスの既知のドライハを表示して、その一覧から選択する①
< 戻る(B) (次へいひ) キャンセル

6 「場所を指定」だけにチェックをつけ、〔次へ〕をクリックします。

新しいハードウェアの検出ウィザード	
ドライバ ファイルの特定 ドライバ ファイルをどこで検索しますか?	Ð
次のハードウェア デバイスのドライバ ファイルの検索:	
FIT fit3150	
このコンピュータ上のドライバ データベースおよび指定の検索場所から適切なド	ライバを検索します。
検索を開始するには、D次へ] をクリックしてください。 フロッピー ディスクまたは Ci いる場合は、 フロッピー ディスクまたは CD を挿入してから D次へ] をクリックして	D-ROM ドライブで検索して ください。
検索場所のオプション	
✓ 場所を指定(S)	
Microsoft Windows Update(M)	_
	2
〈 戻る(8) 【 [2]	(へい) > キャンセル

7 「製造元のファイルのコピー元」に、「D: ¥Drivers¥fit5100¥Win2k_xp」と入力するか、〔参照〕をクリックして「D: ¥Drivers¥fit5100¥Win2k_xp」を選択します。



8 「ドライバファイルの検索」画面が表示されたら、〔次へ〕をクリックします。

新しいハードウェアの検出ウィザード
ドライバ ファイルの検索 ハードウェア デバイスのドライバ ファイル検索が終了しました。
次のデバイスのドライバが検索されました。
FIT fit3150
このデバイスのドライバが見つかりました。 このドライバをインストールするには、D次へJ をクリックしてくださ い。
d¥drivers¥fit31504win2kxp¥fit3150.inf
〈戻る(四) (次へ(10)) キャンセル

9 「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されますが、〔はい〕をクリックします。



- 10 ファイルのコピーが開始されます。
- **11**「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されたら、「FIT fit5100 このデ バイスに対するソフトウェアのインストールが完了しました。」というメッセージが表示さ れる事を確認し、〔完了〕をクリックします。



12 「プリンタ」フォルダにプリンタ名が表示されます。

これで、プリンタドライバのインストールは完了です。



プリンタフォルダからのによるインストール

プリンタフォルダからのインストールには、手動でプリンタを指定する場合と、Plug & Play で検 出する場合があります。

ここでは、Windows 2000 Professional にプリンタドライバをインストールするときの画面を例 に説明しています。

- **1** Windows 2000 を起動します。
- 2 マイコンピュータのコントロールパネルより、[プリンタ]をダブルクリックして、次に[プリンタの追加]をダブルクリックします。



3 「プリンタの追加ウィザードの開始」画面が表示されたら、〔次へ〕をクリックします。



4 「ローカルプリンタまたはネットワークプリンタ」画面が表示されたら、「ローカルプリン タ」を選択し、〔次へ〕をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
ローカルまたはネットワーク ブリンタ プリンダはどのようにコンピュータに接続していますか?
プリンタが直接このコンピュータご接続されている場合は [ローカル プリンタ] を、別のコンピュータまたは直 接ネットワークに接続されている場合は [ネットワーク プリンタ] をクリックしてください。 ・ ローカル プリンタ(L) □ ブラヴ アンド プレイ プリンタを自動的に検出してインストールする(A) ○ ネットワーク プリンタ(E)
2 <戻る(B) 「次へ(D)>」 キャンセル

・・ガイド・・

• Plug & Play で検出する場合は、「プラグ アンド プレイ プリンタを自動的 に検出してインストールする」にチェックを付け、「次へ」をクリックしま す。 本設定を行った場合は、「Plug & Play で検出する場合」(228ページ) の手順2に進みます。 「Plug & Play で検出する場合」(228ページ)の手順 7が終了したら、「プリ ンタフォルダからのインストール」の手順12に進みます。 この画面は、パソコンがネットワークに接続されているときのみ表示され ます。 スタンドアロン(パソコンとプリンタを1対1で接続)のときや、パソコ ンをプリントサーバとして使うときは、ローカルプリンタを選択します。 印刷先(ポート)を後で変更する場合も、ローカルプリンタを選択してく ださい。ただし、正しい印刷先に設定するまでテストページ等の印刷は行 わないでください。 「ネットワークプリンタ」を選んでインストールするには、プリントサー バ上に、対応するプリンタドライバがあらかじめインストールされている 必要があります。また、「代替ドライバとネットワークインストール」は サポートしていません。

5 使用するプリンタポートを選択し、〔次へ〕をクリックします。

コンピュータはポート	を通してプリンタと通信してい	ます。		É
使用するプリンタフ	ポートを選択してください。ポー	-トが一覧にない場合、新	行しいポートを追加して	てください。
● 次のポートを修	ŧ用(U):			
ボート	[説明	プリンタ		
LPT1:	プリンタ ポート			
LPT2:	プリンタ ボート			
LP13: COM2:	フリンタ ボート シリアル ポート			
COM3:	シリアル ポート			
I COM4	≈川⊅ル.ポート			_
注意: ほとんと	ごのコンピュータはローカル プリ	シタとの通信に LPT1: ポ	ートを使います。	
○ 新しいポートの)作成(<u>C</u>):			
種類	Local Port			-
	,			
		< 戻る(B)	次へ(N)>	キャンセル

- ・・ガイド・・
 ・使用するポートがまだ作成されていない場合は、仮のポートとしてローカル ポート(LPT1)などを選択してください。
- **6** 添付のプリンタドライバセットアップディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットして、 〔ディスク使用〕をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
プリンタの追加ウイザード 製造元とモデルでどのプリンタを使うか決定します。
プリンタの製造元とモデルを選択してください。プリンタ(C-1ンストール ディスクが付属している場合は、ディスク 使用1をクリックしてください。プリンタが一覧におい場合は、プリンタのマニュアルを参照して互換性のあるプリン タを選択してください。 プリンタ(P): Disonix Disital Disital Disital FUJITSU FMPR-371 A ESC/P FUJITSU FMPR-372 FUJITSU FMPR-373 (Color) FUJITSU FMPR-373 (Color) FUJITSU FMPR-373 (Monochrome) FUJITSU FMPR-375 FUJITSU
< 戻る(B) 次へ(M) > キャンセル

7 「製造元のファイルのコピー元」に、「D:¥Drivers¥fit510¥Win2k_xp」と入力するか、〔参照〕をクリックして「D:¥Drivers¥fit5100¥Win2k_xp」を選択します。 入力が終わったら〔0K〕をクリックします。

いたわつ		M」 をクリックします。	
	フロッピー ディ	スクからインストール	121
	_	製造元が配布するインストール ディスクを指定したドライブに挿 して、[OK] をクリックしてください。	λ <u>οκ</u> +ν)τεμ
	1	製造元のファイルのコピー元(©): [D:#Drivers¥fit3150#Win2kxp	▼ 参照(@)
 ・ガイド			

- 上記は CD-ROM ドライブが D:のときの入力例です。ご使用の環境に合わせて ドライブを変更してください。
- 8 プリンタを選択して〔次へ〕をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
プリンタの追加ウィザード 製造元とモデルでどのプリンタを使うか決定します。
プリンタの製造元とモデルを選択してください。プリンタにインストール ディスクが付属している場合は、「ディスク 使用1をワリックしてください。プリンタが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを参照して互換性のあるプリン タを選択してください。
-7(1)-/5(P). 1 [FIT ff83150]
Windows Update() ディスク使用(山)
く戻る(E) 次へ(W) > キャンセル

- ・・ガイド・・
 - 「このプリンタのプリンタドライバが既にインストールされています。既存のドライバを使うか、またはこのドライバを置き換えることができます。」という画面が表示される場合は、「新しいドライバに置き換える」を選択します。
9 プリンタ名を入力し、〔次へ〕をクリックします。

プリンタの追加ウィザード			
ブリンタ名 このプリンタに名前を割り当ててください。			S.
このプリンタの名前を指定してください。一部のプログ 組み合わせはサポートされていません。	ラムでは、32 文字は	以上のサーバーとブリ	ンタ名の
ブリンタ名(P):			
FIT fit3150			
	(=7/0)	264.00.5	
	(戻る(凹)	,7×\\ <u>N</u>)>	キャンセル

10 「このプリンタを共有しない」を選択し、〔次へ〕をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
プリンタ共有 このプリンタをほかのネットワーク ユーザーと共有できます。
このプリンタをほかのユーザーが利用できるかを指定します。このプリンタを共有するには共有名を指定する 必要があります。
○ このプリンタを共有しない(Q)
○ 共有する(S):
,
< 戻る(B) (次へ(M)) キャンセル

	プリンタの追加ウィザード	
	テスト ページの印刷 テスト ページを印刷して、プリンタ セットアップを確認することができます。	
	テスト ページを印刷しますか?	
	C (1(1ž(<u>0</u>)	
	< 戻る(B) <u>大へいのう</u> キャンセル	
・・ガ	イド・・	
	 〔はい〕を選択した場合は、プリンタにA4タテ以上の用紙をださい。 用紙のセット方法については、『プリンタ編』「第セット」(45ページ)を参照してください。 	マセットしてく 第3章 用紙の

11 テストページ印刷の設定を行い、〔次へ〕をクリックします。

手順5で仮のプリンタポートを指定した場合は、〔いいえ〕を選択してください。

12 〔完了〕をクリックします。

プリンタの追加ウィザード	
	プリンタの追加ウィザードを完了しています
	プリンタの追加ウィザードを完了しました。
	プリンタには、)次の設定が指定されました:
	名前: FIT fit3150 共有: 〈非共有〉 ボート LPT1: モデル: FIT fit3150 通常使う: (はい テストページ: (はい
	ウィザードを閉じるには、「完了」をクリックしてください。
	〈戻る(四) デア キャンセル

13 「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されますが、〔はい〕をクリックします。



14 ファイルのコピーが開始されます。

15 テストページが正しく印刷されたら、[OK] をクリックします。



16 「プリンタ」フォルダにプリンタ名が表示されます。

これで、プリンタドライバのインストールは完了です。

🤕 プリンタ	
」 ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻)	お気に入り(<u>A</u>) ツー 🌺 🏨
← 戻る ・ → ・ 🖻 🝳検索	🔁 วรมรั 🧭 🖺 🔹 🎽
」アドレス(①) 🞯 プリンタ	▼ 🔗移動
S 3	
プリンタの16月10 FIT fit3150	
 1 個のオブジェクトを選択	

Windows NT4.0のとき

ここでは、Windows NT 4.0 が動作するパソコンに FIT fit5100 プリンタドライバをインストール する方法について、Windows NT 4.0 Workstationの画面を例に説明しています。 インストール手順は、プリンタフォルダから手動で指定します。

- ご使用のパソコンにインストールされている Windows NT 4.0 のバージョン によっては、インストール手順や表示内容が異なる場合があります。この ときは、表示内容に従ってインストールしてください。
- プリンタドライバセットアップディスク、および Windows オペレーティン グシステムディスクを準備してください。
- インストールを行う際には、必ず Administrator (コンピュータの管理者) 権限を持ったアカウントでログオンしてください。
- 異なるバージョンの FIT fit5100 プリンタドライバがインストールされている場合は、削除してからインストールしてください。
- ここでは、FIT fit5100 プリンタがローカル接続されたパソコンにプリン タドライバをインストールする手順を説明しています。
 ネットワーク接続や共有プリンタ(他のパソコンに接続されているプリン タ)でのインストール方法は、Windows NT 4.0の取扱説明書、ヘルプを参照 願います。
- Windows NT 4.0 では、Plug & Play でのインストールをサポートしており ません。

プリンタフォルダからのによるインストール

プリンタドライバのインストールは、以下の手順で行います。

- **1** Windows NT 4.0 を起動します。
- **2** マイコンピュータのコントロールパネルより、〔プリンタ〕をダブルクリックして、次に〔プリンタの追加〕をダブルクリックします。



3 「プリンタの追加ウィザード」画面が表示されたら、〔このコンピュータ〕を選択し、〔次 へ〕をクリックします。



- 〔ネットワークプリンタサーバー〕を選択してインストールするには、あらかじめプリントサーバー上に対応するプリンタドライバがインストールされている必要があります。
- 本プリンタドライバは、「代替ドライバとネットワークインストール」は サポートしていません。



5 添付のプリンタドライバセットアップディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットして、 〔ディスク使用〕をクリックします。

ንግሥጵ ሳለታቸትሽ	×
フリンタの製造元とモデルを切ったしてくださし、っフリンタにインストールディスクが付属している場合 は、ビイスク使用1を切ったしてくださし、っフリンタが一覧にない場合は、フリンタのマニュアルを参照してください。	41.
製造元(M): 79/次(P): 日本電気 日立工機 日立工機 日立工機 日立型作形 川市 川市 川市 江気U FMJP-101G 「UJITSU ESC/P FUJITSU FMJP-211 FUJITSU FMLBP1 「UJITSU FMLBP101 FUJITSU FMLBP102 FUJITSU FMLBP102 FUJITSU FMLBP102 FUJITSU FMLBP102 FUJITSU FMLBP101 FびAZウ(実用(L)):	
< 戻る(B) 次へ(W) > キャンセル	

6 「配布ファイルのコピー元」に、D:¥Drivers¥fit5100¥Winnt40」と入力するか、〔参照〕を クリックして「D:¥Drivers¥fit5100¥Winnt40」を選択します。 入力が終わったら〔0K〕をクリックします。

リットミイノ フィ		いてノリンノレムタ。	
	フロッピー ディス	かからインストール	2
	-	製造元が配布するインストールディスクを指定したドライアに入れて、 [OK] を外ックしてください。	СК
	1	配布ファイルのコピー元(0): D¥Drivers¥itt5100¥Winnt40	参照(<u>B</u>)
ガイド	••		

- 上記は CD-ROM ドライブが D:のときの入力例です。ご使用の環境に合わせて ドライブを変更してください。
- 7 プリンタを選択して〔次へ〕をクリックします。

ראָר אָלאָר אין
ジンタの製造元とモデルを外ったしてください。フリンタにインストール・ディスクが付属している場合 は、「ディスクi使用」を外ったしてください。フリンタが一覧にない場合は、フリンタのマニュアルを参照して互換性のあるフリンタを選択してください。
7%)/\$(P): 1 [FTT fit5100
ディスク使用(山)

・・ガイド・・

 「このプリンタのプリンタドライバが既にインストールされています。現 在のドライバをそのまま使いますか?新しいドライバを使うと、印刷結果 が異なる場合があります。」という画面が表示される場合は、「新しいド ライバに置き換える」を選択します。 **8** プリンタ名を入力し、通常使用するプリンタに設定する場合は、〔はい〕を選択して、〔次 へ〕をクリックします。



・・ガイド・・

他にインストールされているプリンタが無い場合は、自動的に通常使用するプリンタに設定されます。

9 プリンタの共有について設定を行い、〔次へ〕をクリックします。

	ネットワーク上のほかのユーザーとこのフリンタを共有するかどうかを選 択してください。共有を選んだ場合は、このフリンタの共有名を指 定してください。
	○ 共有する(S) ○ 共有しない(Q)
Windows NT 40 MIPS Windows NT 40 Alpha Windows NT 40 Alpha Windows NT 40 PPC Windows NT 35/351 MIPS	共有名: このフリッカニ印刷するすべてのフルジューなのすべりーランが システムを
Windows 95 Windows NT 40 MIPS Windows NT 40 Alpha Windows NT 40 Alpha Windows NT 40 PPC Windows NT 35/351 x86 Windows NT 35/351 MIPS	違択してください。
Windows NT 4.0 Alpha Windows NT 4.0 PPC Windows NT 3.5/3.51 X66 Windows NT 3.5/3.51 MIPS	Windows 95 Windows NT 4.0 MIPS
Windows NT 35/351 MIPS	Windows NT 4.0 Apna Windows NT 4.0 PPC Windows NT 35/351 x86
	Windows NT 3.5/3.51 MIPS





10 テストページ印刷の設定を行い、〔完了〕をクリックします。

- 〔はい〕を選択した場合は、プリンタにA4タテ以上の用紙をセットしてください。用紙のセット方法については、『プリンタ編』「第3章用紙のセット」(45ページ)を参照してください。
 - 手順5で仮のプリンタポートを指定した場合は、〔いいえ〕を選択してく ださい。
- 11 ファイルのコピーが開始されます。
- 12 〔ディスクの挿入〕画面が表示されたら、Windows NT 4.0 システムディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットして〔OK〕をクリックします。



13 「コピー元」に「D:¥I386」と入力するか、〔参照〕をクリックして「D:¥I386」を選択する 入力が終わったら〔OK〕をクリックします。

ファイルが必要		2
2	Windows NT Workstation CD-ROM 上の一部のファイルが必要 です。	
	Windows NT Workstation CD-ROM を指定したドライアドこ入れ て、[OK]を炒ったしてください。	キャンセル
		スキッフ ^ペ (S)
	<u>北°-元©:</u> D¥i386	参照(B)
L		
イド・・		
・ 上記は CD ドライブる	-ROM ドライブが D:のときの入力例で を変更してください。	す。ご使用の環境に合わせて

14 ファイルのコピーが完了すると、「プリンタ」フォルダにプリンタ名が表示されます。

😡 790g	
ファイル(E) 編集(E) 表示	V ^#7°⊞
2929	- 🗈 🔏 🖻 🛍 🗠
2 個のオブジェクト	

15 手順 10のテストページ印刷で〔はい〕を選択した場合は、以下の画面が表示されます。 テストページが正しく印刷されたら、〔はい〕をクリックします。

これでプリンタドライバのインストールは完了です。

FIT fit5100
フツンタのテスト ページは完了しました。
テスト ヘージをフツンタに送信しています。フツンタの速度により、 ページが印刷されるまで1分から2分かかる可能性があります。
テスト ページlは、プリンタのグラフィッフスとテキストの印刷能力を簡単に 示し、ブリンタ ドライバの技術情報を提供します。
テスト ヘヘージは正しく印刷されましたか?
Tation Iniz(N)

Windows Me のとき

ここでは、Windows Me が動作するパソコンに FIT fit5100 プリンタドライバをインストールする 方法について、説明しています。

インストール手順は、プリンタを、プリンタフォルダから手動で指定するか、Plug & Play で検出 するかによって異なります。それぞれの手順に従ってください。

Plug & Play でプリンタが検出されない場合は、プリンタフォルダからプリンタドライバをインスト ールしてください。

- ご使用のパソコンにインストールされている Windows Me のバージョンに よっては、インストール手順や表示内容が異なる場合があります。このと きは、表示内容に従ってインストールしてください。
 - プリンタドライバセットアップディスク、および Windows オペレーティン グシステムディスクを準備してください。
 - 異なるバージョンの FIT fit5100 プリンタドライバがインストールされて いる場合は、削除してからインストールしてください。
 - ここでは、FIT fit5100 プリンタがローカル接続されたパソコンにプリン タドライバをインストールする手順を説明しています。 ネットワーク接 続や共有プリンタ(他のパソコンに接続されているプリンタ)でのインス トール方法は、Windows Me の取扱説明書、ヘルプを参照願います。
 - インストールの途中で「バージョンの競合(コピーするファイルより新し いファイルがコンピュータに存在します。既存のファイルをそのまま使う ことをお勧めします。)」というメッセージが表示される場合があります。 〔はい〕をクリックしてください。

Plug & Play によるインストール

プリンタドライバのインストールは、以下の手順で行います。

1 プリンタとパソコンを接続し、プリンタの電源を入れた状態で Windows Me を起動します。



2 「FIT fit5100 新しいハードウェアが検出されました。必要なソフトウェアを探しています。」 と表示されます。

ŧ	ႬႱႱჄჁჁ	קדק
	Ì	FIT fit5100
	新しいハー	-ドウェアが検出されました。必要なソフトウェアを探しています。

3 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、添付のプリンタドライバセットアップディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットし、「適切なドライバを自動的に検索(推奨)」を選択して、〔次へ〕をクリックします。





4 「ほかのドライバの選択」画面が表示されたら、"Win98Me"フォルダのドライバを選択して、[OK]をクリックします。

ドライバの読明		ドライバの日付
FIT fit5100	D:¥DRIVERS¥FIT5100¥WIN95¥OEMSETUP.INF D:¥DRIVERS¥FIT5100¥WIN98ME¥OEMSETUP.INF	3-29-2001

・・ガイド・・
・ フォルダ名は〔場所〕に表示されます。
・ 〔OK〕をクリックしたら、手順7に進みます。

5 手順 **3**にて「ドライバの場所を指定する(詳しい知識のある方向け)」を選択した場合は、 以下の画面が表示されます。

「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「検索場所の指定」 にチェックをつけ、「D: ¥Drivers¥fit5100¥Win98Me」と入力するか、〔参照〕をクリックし て「D: ¥Drivers¥fit5100¥Win98Me」を選択します。

入力が終わったら〔次へ〕をクリックします。

新しいドライバは、ハードドライブのドライバ データベースと、次の選択 した場所から検索されます。検索を開始するには、レベトをクリックし てださい。 ・ 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) 「リムーバブルメディア(フロッピー、CD-ROM など)(M) 「検索場所の指定(): 」 」 」 」 」 」 」 」 」 「サンドvers¥it5100¥Win98ME」 「 「 、 等照(R) 」 ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
 く戻る(B) 次へ > キャンセル

・・ガイド・・

上記は CD-ROM ドライブが D:のときの入力例です。ご使用の環境に合わせてドライブを変更してください。

6 プリンタドライバが見つかったことを確認して、〔次へ〕をクリックします。



7 「プリンタ名」に表示されるモデル名を確認し、通常使用するプリンタに設定する場合は、 〔はい〕を選択して、〔次へ〕をクリックします。



・・ガイド・・

他にインストールされているプリンタが無い場合は、自動的に通常使用す るプリンタに設定されます。



8 テストページ印刷の設定を行い、〔完了〕をクリックします。

・ガイド・・
 ・ 〔はい(推奨)〕を選択した場合は、プリンタにA4タテ以上の用紙をセットしてください。 用紙のセット方法については、『プリンタ編』「第3章 用紙のセット」(45ページ)を参照してください。

- **9** ファイルのコピーが開始されます。
- 10 手順8のテストページ印刷で〔はい(推奨)〕を選択した場合は、以下の画面が表示されます。 テストページが正しく印刷されたら、〔はい〕をクリックします。

FIT fit5100
プリンタの印字テストが完了しました。
テスト ページがプリンタに送信されました。プリンタの速度によって、印刷に数分か かることがあります。
テスト・ページを見ると、ブリンタドライバに関する技術情報だけでなく、グラフィック ス印刷やテキスト印刷の精度がわかります。
テスト ページは正しく印刷されましたか?

11 「新しいハードウェアデバイスに必要な選択したソフトウェアがインストールされました。」とメッセージが表示されたら、〔完了〕をクリックします。



12 「プリンタ」フォルダにプリンタ名が表示されます。

これで、プリンタドライバのインストールは完了です。



プリンタフォルダからのによるインストール

プリンタドライバのインストールは、以下の手順で行います。

- **1** Windows Me を起動します。
- **2** マイコンピュータのコントロールパネルより、〔プリンタ〕をダブルクリックして、次に〔プリンタの追加〕をダブルクリックします。
- **3** 「プリンタの追加ウィザード」画面が表示されたら、〔次へ〕をクリックします。



4 「ローカルプリンタまたはネットワークプリンタ」画面が表示されたら、「ローカルプリン タ」を選択し、〔次へ〕をクリックします。



- この画面は、パソコンがネットワークに接続されているときのみ表示されます。
- スタンドアロン(パソコンとプリンタを1対1で接続)のときや、パソコンをプリントサーバとして使うときは、ローカルプリンタを選択します。
 印刷先(ポート)を後で変更する場合も、ローカルプリンタを選択してください。ただし、正しい印刷先に設定するまでテストページ等の印刷は行わないでください。
- 「ネットワークプリンタ」を選んでインストールするには、プリントサー バ上に、対応するプリンタドライバがあらかじめインストールされている 必要があります。また、「代替ドライバとネットワークインストール」 はサポートしていません。
- **5** 製造元別のプリンタリストが表示されたら、添付のプリンタドライバセットアップディスク をパソコンの CD-ROM ドライブにセットして、〔ディスク使用〕をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
グリンタの製造元とモデルを選択してください。プリンタにインストールディスクが付いている場合 は、「ティスク使用」をグリックしてください。プリンタが一覧しない場合は、プリンタのマニュアルを 参照して互換性のあるプリンタを選択してください。
製造元(M): Digital EPSON FIT FUJTSU FMJP-211 FUJTSU FMJP-211 FUJTSU FMJP-211 FUJTSU FMLBP101 GCC Gestetner ▼ FUJTSU FMLBP101 FUJTSU FMLBP101 FUJTSU FMLBP101 FUJTSU FMLBP102 FUJTSU FMLBP101 FUJTSU FMLBP102 FUJTSU FMLBP101 FUJTSU FMLBP102 FUJTSU FMLBP102 FUJTS
< 戻る(B)

 6 「配布ファイルのコピー元」に「D:¥Drivers¥fit5100¥Win98Me」と入力するか、〔参照〕を クリックして「D:¥Drivers¥fit5100¥Win98Me」を選択します。 入力が終わったら〔OK〕をクリックします。



・・ガイド・・ 上記は CD-ROM ドライブが D:のときの入力例です。ご使用の環境に合わせて ドライブを変更してください。 〔参照〕をクリックしてドライバファイルの場所を指定するときは、 "Win98Me" フォルダの "OEMSETUP. INF" ファイルを選択してください。 猒 23 ファイル名(N): フォルダ(E): OK 2 D:¥Drivers¥fit5100¥Win98ME oemsetup.inf キャンセル oemsetup.inf 🚖 d:¥ ۸ 🔄 Drivers 1 ネットワーク(<u>E</u>).. . a fit5100 🚔 Win98MB --ドライブ(⊻): 🖃 d: win 98se •

7 プリンタを選択して〔次へ〕をクリックします。

プリンタのi自加ウィザード グリンタの要追売とモデルを選択してください。プリンタにインストール ディスクが付いている場合 は、ビディスク使用1をクリックしてください。プリンタが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを 参照して互換性のあるプリンタを選択してください。
プリンタ(P): 1 FTT fit5100
<u> 7.1人が現相出…</u> 2 く戻る(B) 次ヘンコーキャンセル

・・ガイド・・

「このプリンタのプリンタドライバが既にインストールされています。既存のドライバを使うか、またはこのドライバを置き換えることができます。」という画面が表示される場合は、「新しいドライバに置き換える」を選択します。

8 「利用できるポート」から、プリンタを接続したポートを選択して、〔次へ〕をクリックします。

プリンタの追加ウィザード	
Contract of the second se	プリンタで使用するポートを選択して、DたへJ をクリックしてください。 利用可能なポート(A): COM1: 通信ポート FLE: ディスクにファイルを作成 LPT1: プリンダポート USB001 Virtual printer port for USB
	< 戻る(B) (次ヘン) キャンセル

- 使用するポートがまだ作成されていない場合は、仮のポートとしてローカルポート(LPT1)などを選択してください。
 この場合は、正しいポート設定を行うまでテストページ等の印刷は行わないでください。
- **9** 以降の手順は、Plug & Play で検出する場合の手順 7 から 12 に従ってプリンタドライバを インストールします。

Windows 98 のとき

ここでは、Windows 98 が動作するパソコンに FIT fit5100 プリンタドライバをインストールする方法について、説明しています。

インストール手順は、プリンタを、プリンタフォルダから手動で指定するか、Plug & Play で検出 するかによって異なります。それぞれの手順に従ってください。

Plug & Play でプリンタが検出されない場合は、プリンタフォルダからプリンタドライバをインス トールしてください。

- ご使用のパソコンにインストールされている Windows 98 のバージョンに よっては、インストール手順や表示内容が異なる場合があります。このと きは、表示内容に従ってインストールしてください。
 - プリンタドライバセットアップディスク、および Windows オペレーティン グシステムディスクを準備してください。
 - 異なるバージョンの FIT fit5100 プリンタドライバがインストールされ ている場合は、削除してからインストールしてください。
 - ここでは、FIT fit5100 プリンタがローカル接続されたパソコンにプリン タドライバをインストールする手順を説明しています。 ネットワーク接 続や共有プリンタ(他のパソコンに接続されているプリンタ)でのインス トール方法は、Windows 98の取扱説明書、ヘルプを参照願います。
 - インストールの途中で「バージョンの競合(コピーするファイルより新しいファイルがコンピュータに存在します。既存のファイルをそのまま使うことをお勧めします。)」というメッセージが表示される場合があります。 〔はい〕をクリックしてください。

Plug & Play によるインストール

1 プリンタとパソコンを接続し、プリンタの電源を入れた状態で Windows 98 を起動します。

・・ガイド・・ Plug & Play はプリンタがパソコンに直接つながっている場合のみ行われます。 プリンタが検出されない場合は、「プリンタフォルダからのインストール」の(262ページ)でインストールしてください。

2 「FIT fit5100 新しいハードウェアが検出されました。必要なソフトウェアを探していま す。」と表示されます。

新しいハー	דייד	
I	FIT fit5100	
新しいハー	ードウェアが検出されました。必要なソフトウェアを探しています。	

3 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、〔次へ〕をクリックします。



4 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択して、〔次へ〕をクリックします。



5 添付のプリンタドライバセットアップディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットし、 「検索場所の指定」にチェックをつけ、「D:¥Drivers¥fit5100¥Win98Me」と入力するか、〔参照〕をクリックして「D:¥Drivers¥fit5100¥Win98Me」を選択します。

入力が終わったら〔次へ〕をクリックします。



・・ガイド・・

上記は CD-ROM ドライブが D:のときの入力例です。ご使用の環境に合わせ てドライブを変更してください。

6 プリンタドライバが見つかったことを確認して、〔次へ〕をクリックします。

and the management of the

#1000111071700020004011	
	次のデバイス用のドライバ ファイルを検索します。:
	FIT fit5100
	このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができました。別 のドライバを増択するには、I戻る」をクリックしてください。じたく」をクリ ックすると続行します。 ドライバのある場所: シー D:¥DRIVERS¥FIT5100¥WIN98ME¥OEMSETUP.INF
	< 戻る(B) (次へ) キャンセル

7 「プリンタ名」に表示されるモデル名を確認し、通常使用するプリンタに設定する場合は、 〔はい〕を選択して、〔次へ〕をクリックします。

- de marine	ブリンダに名前を付けられます。または、次の名前を使ってくださ い。名前を決めたら、D太へ]をクリックしてください。
	プリンタ名(P): [FTT fit6100]
	Windows ベースのブログラムで、このプリンタを通常のプリンタとして使 いますか?
	ం దుర్మ రాగునేయి
	(戻る(田) 次へ) キャンセル

・・ガイド・・

・ 他にインストールされているプリンタが無い場合は、自動的に通常使用す るプリンタに設定されます。

8 テストページ印刷の設定を行い、〔完了〕をクリックします。



・・ガイド・・

〔はい(推奨)〕を選択した場合は、プリンタにA4タテ以上の用紙をセットしてください。 用紙のセット方法については、『プリンタ編』「第 3章 用紙のセット」(45ページ)を参照してください。

- **9** ファイルのコピーが開始されます。
- **10** [ディスクの挿入] ウィンドウが表示されたら、Windows 98 システムディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットし、 [OK] をクリックします。

ディスクの	挿入
8	'Windows 98 CD-ROM' ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] をクリックしてください。
	OK

11 「ファイルのコピー元」に「D:¥WIN98」と入力するか、〔参照〕をクリックして「D:¥WIN98」 を選択します。

入力が終わったら〔次へ〕をクリックします。

77176030-	Þ	2
← ↓ Windows 98 CD-ROM 上のファイル ┌─ ↓ ICONLIB.DLL が見つかりませんでした。	(COK)	
ーニッ Windows 98 CD-ROM を選択したドライブ に入れて、[OK] をクリックしてくださ	キャンセル	
	スキップ(<u>S</u>)	
□	詳細(0)	

・・ガイド・・
 ・ 上記は CD-ROM ドライブが D:のときの入力例です。ご使用の環境に合わせてドライブを変更してください。

12 手順8のテストページ印刷で〔はい(推奨)〕を選択した場合は、以下の画面が表示されます。 テストページが正しく印刷されたら、〔はい〕をクリックします。

FIT fit5100
プリンタの印字テストが完了しました。
テスト ページがプリンタに送信されました。 プリンタの速度によって、印刷に数分か かることがあります。
テスト、ページを見ると、プリンタドライバに関する技術情報だけでなく、グラフィック ス印刷やテキスト印刷の精度がわかります。
テスト ページは正しく印刷されましたか?
<u> ほいな</u> いいえゆ

13 「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。」とメッ セージが表示されたら、〔完了〕をクリックします。



14 「プリンタ」フォルダにプリンタ名が表示されます。

これで、プリンタドライバのインストールは完了です。



プリンタフォルダからのインストール

プリンタドライバのインストールは、以下の手順で行います。

- 1 Windows 98 を起動します。
- **2** マイコンピュータのコントロールパネルより、〔プリンタ〕をダブルクリックして、次に〔プリンタの追加〕をダブルクリックします。
- **3** 「プリンタの追加ウィザード」画面が表示されたら、〔次へ〕をクリックします。



4 「ローカルプリンタまたはネットワークプリンタ」画面が表示されたら、「ローカルプリン タ」を選択し、〔次へ〕をクリックします。



- この画面は、パソコンがネットワークに接続されているときのみ表示されます。
- スタンドアロン(パソコンとプリンタを1対1で接続)のときや、パソコンをプリントサーバとして使うときは、ローカルプリンタを選択します。
 印刷先(ポート)を後で変更する場合も、ローカルプリンタを選択してください。ただし、正しい印刷先に設定するまでテストページ等の印刷は行わないでください。
- 「ネットワークプリンタ」を選んでインストールするには、プリントサー バ上に、対応するプリンタドライバがあらかじめインストールされている 必要があります。 また、「代替ドライバとネットワークインストール」はサポートしていま せん。
- **5** 製造元別のプリンタリストが表示されたら、添付のプリンタドライバセットアップディスク をパソコンの CD-ROM ドライブにセットして、〔ディスク使用〕をクリックします。

フリンダの追加リイサー		
プリンタの製 は、ビディスグ 参照して互	這元とモデルを選択してください。 フリンタにインストーノ 使用1をクリックしてください。 フリンタが一覧にない場合 換性のあるフリンタを選択してください。	レディスクが付いている場合 合は、プリンタのマニュアルを
製造元(M): FIT Fuji Xerox FUJTSU GCC Gestetner Hernes HITACHI	プリンタ (₽): FUJITSU ENO/P-101G FUJITSU FMUP-211 FUJITSU FMLBP FUJITSU FMLBP101 FUJITSU FMLBP101 FUJITSU FMLBP101 FUJITSU FMLBP111	× 「ティスク使用①…」
	〈戻る(B) 次へ〉	キャンセル

 6 「配布ファイルのコピー元」に「D:¥Drivers¥fit5100¥Win98Me」と入力するか、〔参照〕を クリックして「D:¥Drivers¥fit5100¥Win98Me」を選択します。 入力が終わったら〔OK〕をクリックします。



・・ガイド・・ ・ 上記は CD-ROM ドライブが D:のときの入力例です。ご使用の環境に合わせてドライブを変更してください。

7 プリンタを選択して〔次へ〕をクリックします。

プリンタの追加	加ウィザード
٩	プリンタの製造元とモデルを選択してください。プリンタにインストール ディスクが付いている場合 は、「ディスク使用」をクリックしてください。プリンタが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを 参照して互換性のあるプリンタを選択してください。
プリンタ (P)	<u>». 1</u>
Fir fit51	
	< 戻る(B) (次へ) キャンセル

・・ガイド・・

「このプリンタのプリンタドライバが既にインストールされています。既存のドライバを使うか、またはこのドライバを置き換えることができます。」という画面が表示される場合は、「新しいドライバに置き換える」を選択します。

8 「利用できるポート」から、プリンタを接続したポートを選択して、〔次へ〕をクリックします。

プリンタの追加ウィザード	
- d man	プリンタで使用するポートを選んで、D欠へ]をクリックしてください。
Construction of the local division of the lo	利用できるポート(<u>A</u>):
	1050/20656:bp PR-PortManager LPR Port 1050/20659:bp PR-PortManager LPR Port 1050/20664:bp PR-PortManager LPR Port COM1: 通信ボート FILE: ディスクにファイルを作成 LPT1: アリンタボート USB001 Virtual printer port for USB
	ポートの追加(<u>P</u>) ポートの設定(<u>O</u>)
	< 戻る(B) (次ヘン) キャンセル

- 使用するポートがまだ作成されていない場合は、仮のポートとしてローカルポート(LPT1)などを選択してください。
 この場合は、正しいポート設定を行うまでテストページ等の印刷は行わないでください。
- **9** 以降の手順は、Plug & Play で検出する場合の手順 7 から 14 に従ってプリンタドライバを インストールします。

Windows 95 のとき

ここでは、Windows 95 が動作するパソコンに FIT fit5100 プリンタドライバをインストールする 方法について、Windows 95(4.00.950C)の画面を例に説明しています。

インストール手順は、プリンタを、プリンタフォルダから手動で指定するか、Plug & Play で検出 するかによって異なります。それぞれの手順に従ってください。

Plug & Play でプリンタが検出されない場合は、プリンタフォルダからプリンタドライバをインス トールしてください。

- ご使用のパソコンにインストールされている Windows 95 のバージョン (4.00.950/4.00.950A/4.00.950B)によっては、インストール手順や表示内 容が異なる場合があります。このときは、表示内容に従ってインストール してください。
 - プリンタドライバセットアップディスク、および Windows オペレーティン グシステムディスクを準備してください
 - 異なるバージョンの FIT fit5100 プリンタドライバがインストールされている場合は、削除してからインストールしてください。
 - ここでは、FIT fit5100 プリンタがローカル接続されたパソコンにプリン タドライバをインストールする手順を説明しています。 ネットワーク接 続や共有プリンタ(他のパソコンに接続されているプリンタ)でのインス トール方法は、Windows 95の取扱説明書、ヘルプを参照願います。
 - インストールの途中で「バージョンの競合(コピーするファイルより新しいファイルがコンピュータに存在します。既存のファイルをそのまま使うことをお勧めします。)」というメッセージが表示される場合があります。
 〔はい〕をクリックしてください。

Plug & Play によるインストール

- プリンタとパソコンを接続し、プリンタの電源を入れた状態で Windows 95 を起動すると、 「FIT fit5100 新しいハードウェアが検出されました。必要なソフトウェアを探していま す。」と表示されます。
 - ・・ガイド・・
 Plug & Play はプリンタがパソコンに直接つながっている場合のみ行われます。
 プリンタが検出されない場合は、「プリンタフォルダからのインストール」の(272ページ)でインストールしてください。

2 「デバイスドライバウィザード」画面が表示されたら、〔次へ〕をクリックします。



3 「場所の指定」をクリックします。

7 / 1 X P 71/1 / 719 TP	
	このデバイス用のドライバが見つかりませんでした。 ドライバをここでインストールしない場合は、「完了」をツックします。 自 分でドライバを検索する場合は、「場所の指定」をツックします。 自 動検索を始めるには、「戻る」を押してください。
	場所の指定②
	〈戻る(8) 完了 キャンセル

4 添付のプリンタドライバセットアップディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットして、 「場所」に「D:¥Drivers¥fit5100¥Win95」と入力するか、〔参照〕をクリックして「D:¥Drivers¥ fit5100¥Win95」を選択します。

入力が終わったら〔次へ〕をクリックします。

場所の指定	
使用するドライバがあるフォルタ名を入力してください。[参照] を別ックするとフォルタの検索がで	きます。
	P (m)
D¥Drivers¥fit5100¥Win95	€(<u>R</u>)
2	
<u> </u>	ンセル

・・ガイド・・
 ・ 上記は CD-ROM ドライブが D:のときの入力例です。ご使用の環境に合わせてドライブを変更してください。

5 「このデバイス用の更新されたドライバが見つかりました。」と表示されたら、〔完了〕を クリックします。

デバイス ドライバ ウィザード	
	このデバイス用の更新されたドライバが見つかりました。 FIT fit5100
	このドライバを使用する場合は、「完了」を押してください。別の ドライバを検索したい場合は、「場所の指定」を押してください。
	Win95
	場所の指定(2)
	〈戻る(B) 完了 キャンセル

 「プリンタ名」に表示されるモデル名を確認し、通常使用するプリンタに設定する場合は、
 〔はい〕を選択して、〔次へ〕をクリックする



•• **ガイド・・** 他にインストールされているプリンタが無い場合は、自動的に通常使用するプリンタに設定されます。

7 テストページ印刷の設定を行い、〔完了〕をクリックする

インストール後、フリンダが正しく設定されたかどうか確認するために、 テスト ペーンを印刷できます。 E印字テストを行いますか? C しまい(推奨) (Y) C しいいえ(N)
 < 戻る(B) 完了 キャンセル

・・ガイド・・

〔はい(推奨)〕を選択した場合は、プリンタにA4タテ以上の用紙をセットしてください。 用紙のセット方法については、『プリンタ編』「第 3章 用紙のセット」(45ページ)を参照してください。

8 ファイルのコピーが開始されます。

9 〔ディスクの挿入〕ウィンドウが表示されたら、Windows 95 システムディスクをパ ソコンの CD-ROM ドライブにセットし、〔OK〕をクリックします。



10「ファイルのコピー元」に「D:¥WIN95」と入力するか、〔参照〕をクリックして「D:¥WIN95」 を選択します。

入力が終わったら	〔次へ〕をクリックします。
ファイルク	at*- 2
	Windows 95 CD-ROM 上のファイル ICONLIB DLL が OK OK
	Windows 95 CD-ROM を選択したドライフリニ入れ て、[OK] を押してください。
1	ファイルのエペー元(©): 工キップ(⑤) D+WIN95 ご詳細(①) 参照(B)

・ガイド・・
 ・ 上記は CD-ROM ドライブが D:のときの入力例です。ご使用の環境に合わせてドライブを変更してください。

11 手順 7のテストページ印刷で〔はい(推奨)〕を選択した場合は、以下の画面が表示されます。 テストページが正しく印刷されたら、〔はい〕をクリックします。

FII fitb100
フリンタの印字テストが完了しました。
テスト ページがフツンタに送信されました。フツンタの速度によって、印刷に数分 かかることがあります。
テスト ページを見ると、フツンタ トライハႨこ関する技術情報だけでなく、 グラフィックスEロ刷やラテストEロ刷の猪度がわかります。
テスト ページ1は正しく印刷されましたか?
[ไม่เชีญ ไปประเทศ

12 「プリンタ」フォルダにプリンタ名が表示される

これで、プリンタドライバのインストールは完了です。


プリンタフォルダからのインストール

プリンタドライバのインストールは、以下の手順で行います。

- **1** Windows 95 を起動します。
- **2** マイコンピュータより、〔プリンタ〕をダブルクリックして、次に〔プリンタの追加〕をダ ブルクリックします。
- **3** 「プリンタウィザード」画面が表示されたら、〔次へ〕をクリックします。





4 「ローカルプリンタ」を選択し、〔次へ〕をクリックします。

- この画面は、パソコンがネットワークに接続されているときのみ表示されます。
- スタンドアロン(パソコンとプリンタを1対1で接続)のときや、パソコンをプリントサーバとして使うときは、ローカルプリンタを選択します。
 印刷先(ポート)を後で変更する場合も、ローカルプリンタを選択してください。ただし、正しい印刷先に設定するまでテストページ等の印刷は行わないでください。
- 「ネットワークプリンタ」を選んでインストールするには、プリントサー バ上に、対応するプリンタドライバがあらかじめインストールされている 必要があります。また、「代替ドライバとネットワークインストール」は サポートしていません。
- **5** 製造元別のプリンタリストが表示されたら、添付のプリンタドライバセットアップディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットして、〔ディスク使用〕をクリックします。



6 「配布ファイルのコピー元」に「D:¥Drivers¥fit5100¥Win95」と入力するか、〔参照〕をクリックして「D:¥Drivers¥fit5100¥Win95」を選択します。
 入力が終わったら〔OK〕をクリックします。

70%±	ディスクからインストール		2
	デバイスの製造元が配布するインストールディスクを指定 したドライフィンスれて、[OK] を押してください。 配布ファイルのユビー元 [D#Drivers¥fit5100¥Win95	<u>OK</u> キャンセル 参照(<u>B</u>)	

・・ガイド・・

上記は CD-ROM ドライブが D:のときの入力例です。ご使用の環境に合わせ てドライブを変更してください。

7 プリンタを選択して〔次へ〕をクリックします。

ጋግጋን ዕィታ	~- /*
I	フジン次の製造元とモデルを選んでください。フジンタにインストールディスクが付いている場合 し、「ディスク使用」を押してください。フリンダが一覧にてはい場合は、フリンタのマニュアルを参照 して互換性のあるフリンダを選んでください。
_ <u>フツンタ(P)</u>	<u> </u>
FIT fit5	
	ディスク使用(出)
	2
	〈戻る(日) 次へ〉 キャンセル

・・ガイド・・

「このプリンタのプリンタドライバが既にインストールされています。既 存のドライバを使うか、またはこのドライバを置き換えることができま す。」という画面が表示される場合は、「新しいドライバに置き換える」 を選択します。 **8** 「利用できるポート」から、プリンタを接続したポートを選択して、〔次へ〕をクリックします。

7リンタで使用するボートを選んで、じたへ」を押してください。 利用できるボート(A): COM: 通信ボート COM2: 通信ボート FILE: デえのコンパルを作成 LP11: 7リングボート ポートの設定(Q)_
< 戻る(<u>B</u>) (次へ) キャンセル

- 使用するポートがまだ作成されていない場合は、仮のポートとしてローカルポート(LPT1)などを選択してください。
 この場合は、正しいポート設定を行うまでテストページ等の印刷は行わないでください。
- **9** 以降の手順は、Plug & Play で検出する場合の手順 6から 12に従ってプリンタドライバを インストールします。



プリンタドライバの設定

この章では、プリンタに添付されているソフトウェアの基本的なことがらおよびインストール方法について説明します。

プリンタドライバの設定	278
Windows 7/2008 R2の設定画面	278
Windows Vista/2008の設定画面	287
Windows 2000/XP/2003の設定画面	296
Windows NT4.0の設定画面	305
Windows 95/98/Meの設定画面	314
印刷可能領域	321
印刷の向き	323
給紙方法	324
印刷品質	325
印字圧	325
ユーザー定義サイズ用紙の作成方法	326

プリンタドライバの設定

ここでは、プリンタドライバの設定画面について説明します。

Windows 7/2008 R2 の設定画面

Windows 7/2008 R2 でのプリンタドライバの設定は、「印刷」、「印刷設定」、「プリンタのプロパティ」で行います。 各プロパティで、設定できる項目が変わりますので、ご注意ください。

- アプリケーションソフトによっては、データ保存時に印刷に関する設定(プリンタドライバの設定を含む)を保存します。このため、アプリケーションソフト側から変更するまで、保存してある設定値で印刷されることがあります。また、アプリケーション側で用紙サイズなどを設定できるものもあります。
 アプリケーションソフトによっては、〔全般〕タブが表示されないことがあります。
 - ・ ここでは、Windows 7の画面を例に説明しています。

▲ 縦	-	
ページの順序(<u>R</u>): 順	•	
ページ形式		
シートごとのページ 数(<u>5</u>)	1 •	
□境界線を引く(<u>W</u>)		

アプリケーションからの設定画面(印刷)

各アプリケーションソフトでのプリンタの設定項目から表示するプリンタのプロパティです。 印刷時に用紙サイズや解像度などの印刷に関する設定が行えます。

【設定画面の表示と設定の変更】

プリンタ設定のプロパティを表示する方法、またはプロパティの設定を変更する方法は、アプリケ ーションソフトごとに異なります。

ここでは、ワードパッドで印刷設定を変更する方法を例に説明します。

- 1 ワードパッドのアプリケーションメニューから、〔印刷〕を選択します。
- 2 印刷画面が表示されたら、設定を変更したいプリンタを選択し〔詳細設定〕を選択します。
- **3** 目的の項目を含むタブ、または〔詳細設定〕ボタンをクリックし、設定を変更します。

[OK]をクリックすると変更した設定が保存されます。[キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないで「印刷設定」ウィンドウを終了します。

4 [OK]をクリックし、〔印刷設定〕ウィンドウを閉じます。

〔OK〕をクリックすると変更した設定が保存されます。 〔キャンセル〕をクリックすると、変更した設定を保存しないで「印刷設定」ウィンドウを終 了します。

〔スタート〕からの設定画面(印刷設定)

FIT fit5100 印刷設成 レイアウト 用紙/品質		×
印刷の向き(<u>0</u>):		
▲ 縦	•	
ページの順序(<u>R</u>):		
順	•	
ページ形式		
シートごとのページ 数(<u>S)</u>	1 •	
□境界線を引く(W))	
		詳細設定(⊻)
		OK キャンセル 適用(A)

用紙サイズや解像度などの印刷に関する既定値を設定します。 アプリケーションソフトで用紙やプリンタの設定を行わない場合は、この設定値で印刷します。

【設定画面の表示と設定の変更】

1 〔プリンタ〕フォルダを開きます。

••ガイド•• • Windows 7/2008 R2 では、〔スタート〕〔デバイスとプリンター〕の順に選択 します。

- 2 FIT fit5100 プリンタのアイコンを右クリックし、〔印刷設定〕を選択します。
- 3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更します。

用紙サイズ、出力部数、印刷品質、オプション機能などに関する詳細な設定を行う場合は、〔詳細 設定〕をクリックし、設定を変更します。

〔OK〕をクリックすると、変更した設定を保存して「印刷設定」ダイアログボックスを終了します。 〔キャンセル〕をクリックすると、変更した設定を保存しないで「印刷設定」ダイアログボックス を終了します。

〔適用〕をクリックすると、変更した設定を保存します。このときダイアログボックスを開いたま まです。

・ガイド・・ ・変更した設定を以前の設定に戻すには以下の方法があります。 (1)「レイアウト」「用紙/品質」タブの場合、設定を変更した後、変更した項目で右クリックして〔変更したオプションを元に戻す〕ボタンを表示し、クリックします。 (2)〔詳細設定〕の場合、「FIT fit5100 詳細なドキュメントの設定」を右クリックして〔変更したオプションを元に戻す〕ボタンを表示し、クリックします。 ・設定内容に変更があった場合のみ、〔適用〕ボタンが有効になります。

プリンタのプロパティ

FIT fit5100		
易所(<u>L</u>):		
אאר <u>(C</u>):		
デル(<u>0</u>): FIT fit5100		
機能		
巴: いいえ	利用可能な用紙:	
周囲: いいえ	A4	*
ホテース止め. いいん 連度:1.nom		
忠良: 1 ppm 最高解像度: 360 dpi		-
		Land
	基本設定(E) テストペー	ジの印刷(工)

プリンタドライバやポートの選択などが行えます。

【設定画面の表示と設定の変更】

- **1** 〔スタート〕から、〔デバイスとプリンター〕の順に選択ます。
- **2** FIT fit5100 プリンタのアイコンを右クリックし、〔プリンターのプロパティ〕を選択します。
- 3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更します。

〔OK〕をクリックすると、変更した設定を保存してプロパティを終了します。 〔キャンセル〕をクリックすると、変更した設定を保存しないでプロパティを終了します。 〔適用〕をクリックすると、変更した設定を保存します。このときプロパティは開いたまま です。

・・ガイド・・

・ 変更した設定を以前の設定に戻すには以下の方法があります。

 (1)設定を変更した後、〔デバイスの設定〕タブの〔FIT fit5100 デバイスの設定〕を右クリックします。〔変更したオプションを元に戻す〕ボタンが表示されますので、クリックします。(〔デバイスの設定〕タブのみ有効〕)
 ・ 設定内容に変更があった場合のみ、〔適用〕ボタンが有効になります。

ダイアログ一覧

〔レイアウト〕(注1)

🖶 FIT fit5100 印刷設定	
レイアウト 用紙/品質	
印刷の向き(0):	
▲ 縦 -	
ページの順序(<u>R</u>):	
<u>Л</u> . –	
ページ形式	
シートごとのページ 数(<u>S)</u> 1 ・	
□ 境界線を引く(<u>₩</u>)	
	詳細設定(<u>V</u>)
	OK キャンセル 適用(A)

印刷の向き、ページの順序、シートごとの印刷ページなど、レイアウトに関する設定などを行い ます。

設定項目	内容
印刷の向き	印刷の向きを指定します。
ページの順序	印刷するページの順序を指定します。
シートごとの	1 枚の用紙に何ページ分印刷するのかを指定します。
ページ数	

〔用紙/品質	〕 (注1)		
ſ	🖶 FIT fit5100 印刷設定		×
	レイアウト 用紙/品質		
	- トレイの選択		
	給紙方法(<u>S</u>):		•
			詳細設定(⊻) …
		OK ++>>t	<u>2ル</u> 適用(<u>A</u>)

給紙方法の設定を行います。

設定項目	内容
給紙方法	用紙の給紙方法を選択します。 「自動選択」のまま印刷すると、〔デバイスの設定〕タブで、同じサイズの用紙が割り当てられている給紙方法で印刷します。同じ用紙サイズがどの給紙方法にも割り当てられていない場合は、手差しで印刷します。給紙方法については、「給紙方法」(324ページ)を参照してください。



次の項目の設定が行えます。

設定項目	設定内容	備考
用紙/出力	用紙サイズ	用紙サイズを選択します。
	部数	印刷部数を設定します。
グラフィックス	印刷品質	解像度を設定します。
ドキュメントの	詳細な印刷機能	印刷機能の設定を有効にするかしないかを
オプション		設定します。
		有効 : 〔ページの順序〕〔シートごとの
		ページ〕および〔部数〕の設定が
		有効になります。
		無効 : 〔ページの順序〕〔シートごとの
		ページ〕および〔部数〕の設定が
		無効になります。
	シートごとのページ	〔レイアウト〕タブの〔シートごとのペー
	レイアウト	ジ数〕で[1]以外を選択した時のページ割付
		け方法を選択します。
	ハーフトーン	ハーフトーンの種類を設定します。プリン
		タによって最適な品質を決定するには「自
		動選択」を選択します。
	印刷の最適化	印刷の最適化を有効にするかしないかを設
		定します。印刷結果が正しくないときは、
		この機能を「無効」にすることができます。

設定項目	設定	内容	備考
ドキュメントの	プリンタの	印刷品質	印字品質および印字方向の設定をします。
オプション	機能	(注1)	・高品質(両方向):
			高品質モードで両方向印字を行います。
			・高品質(片方向):
			高品質モードで片方向印字を行います。
			・高速(両方向):
			高速モードで両方向印字を行います。
			・高速(片方向):
			高速モードで片方向印字を行います。
		出力トレイ	用紙の排出方法を設定します。
			・手前排出(自動排出):
			自動で単票テーブル側に排出します。
			・後方排出(自動排出):
			自動でリアスタッカに排出します。
			・手前排出(自動排出しない):
			単票テーブル側に排出しますが、自動排
			出はしません。
			・後方排出(目動排出しない):
			リアスタッカに排出しますが、自動排出
		Note 2.11	
ドキュメントの	プリンタの	濃淡	印字圧の設定をします。
オフション	機能		
			標準の印字圧で印刷します。
			・局印子上:
			・ 切子上を局めて印刷します。 一 標準の中にしたことを見たすが、 第二、 第二、 第二、 第二、 第二、 第二、 第二、 第二、 第二、 第二
			標準印字圧より局い複与能力が必要な
1			場合に選択します。

注1) プリンタドライバのプロパティによる印字方向指定は、プリンタの印字方向設定が「両方向」に 設定されているときのみ有効になります。プリンタの印字方向が「片方向」に設定されていると きは、プリンタドライバのプロパティ設定にかかわらす「片方向印字」となります。



給紙方法と用紙の割り当ての設定を行います。

設定項目	内容
給紙方法と	給紙方法に対して、用紙を割り当てます。 給紙方法で「自動選択」を指
用紙の割り当て	定した場合は、同一サイズの用紙を複数の給紙方法に割り当てないでく
	ださい。
	同じ用紙サイズがどの給紙方法にも割り当てられていない場合は、手差
	しで印刷します。
	同じ用紙サイズがどの給紙方法にも割り当てられていない場合は、手差
	しで印刷します。
	デバイスの設定で割り当てた給紙方法と用紙サイズが印刷設定プロパテ
	ィの用紙サイズおよび給紙方法の設定と一致しないときは、印刷中に給
	紙口が切り替わったり、行ずれや印字切れが発生することがあります。
	本設定を必ず行い、印刷設定プロパティの設定を一致させてください。

Windows Vista/2008 の設定画面

Windows Vista/2008 でのプリンタドライバの設定は、「印刷」、「印刷設定」、「プリンタのプロパティ」で行います。

各プロパティで、設定できる項目が変わりますので、ご注意ください。

- アプリケーションソフトによっては、データ保存時に印刷に関する設定(プリンタドライバの設定を含む)を保存します。このため、アプリケーションソフト側から変更するまで、保存してある設定値で印刷されることがあります。また、アプリケーション側で用紙サイズなどを設定できるものもあります。
 アプリケーションソフトによっては、〔全般〕タブが表示されないことがあります。
- ・ ここでは、Windows Vistaの画面を例に説明しています。

アプリケーションからの設定画面(印刷)

「順	-		
ページ形式		-	1
シートごとのページ数(<u>S</u>)	1 🔹		
境界線を51((<u>A</u>)			

各アプリケーションソフトでのプリンタの設定項目から表示するプリンタのプロパティです。 印刷時に用紙サイズや解像度などの印刷に関する設定が行えます。

* アプリケーションソフトによっては、〔全般〕タブが表示されないことがあります。

【設定画面の表示と設定の変更】

プリンタ設定のプロパティを表示する方法、またはプロパティの設定を変更する方法は、アプリケ ーションソフトごとに異なります。

ここでは、ワードパッドで印刷設定を変更する方法を例に説明します。

- 1 ワードパッドのアプリケーションメニューから、〔印刷〕を選択します。
- 2 印刷画面が表示されたら、設定を変更したいプリンタを選択し〔詳細設定〕を選択します。
- **3** 目的の項目を含むタブ、または〔詳細設定〕ボタンをクリックし、設定を変更します。

[OK]をクリックすると変更した設定が保存されます。[キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないで「印刷設定」ウィンドウを終了します。

4 [OK]をクリックし、〔印刷設定〕ウィンドウを閉じます。

[OK]をクリックすると変更した設定が保存されます。 [キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないで「印刷設定」ウィンドウを終 了します。

〔スタート〕からの設定画面(印刷設定)

A M	•			
ページの順序(<u>R</u>):				
川直	-	0		
ページ形式			-	
	•			
□境界線を引く(<u>A</u>)				

用紙サイズや解像度などの印刷に関する既定値を設定します。 アプリケーションソフトで用紙やプリンタの設定を行わない場合は、この設定値で印刷します。

【設定画面の表示と設定の変更】

1 〔プリンタ〕フォルダを開きます。

・・ガイド・・ ・ Windows Vista では、〔スタート〕〔コントロールパネル〕〔ハードウェアと サウンド〕〔プリンタ〕の順に選択します。 ・ Windows Server 2008 では、(スタート)(コントロールパネル)(プリンタ)の順に選択します。

- 2 FIT fit5100 プリンタのアイコンを右クリックし、〔印刷設定〕を選択します。
- **3** 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更します。

用紙サイズ、出力部数、印刷品質、オプション機能などに関する詳細な設定を行う場合は、〔詳細 設定〕をクリックし、設定を変更します。

〔OK〕をクリックすると、変更した設定を保存して「印刷設定」ダイアログボックスを終了します。 〔キャンセル〕をクリックすると、変更した設定を保存しないで「印刷設定」ダイアログボックス を終了します。

〔適用〕をクリックすると、変更した設定を保存します。このときダイアログボックスを開いたま まです。

・・ガイド・・
・ 変更した設定を以前の設定に戻すには以下の方法があります。
(1) 「レイアウト」「用紙/品質」タブの場合、設定を変更した後、変
更した項目で右クリックして〔変更したオプ
ションを元に戻す〕ボタンを表示し、クリックします。
(2) 〔詳細設定〕の場合、「FIT fit5100 詳細なドキュメントの設定」を
右クリックして〔変更したオプションを元に戻す〕ボタンを表示し、
クリックします。
・ 設定内容に変更があった場合のみ、〔適用〕ボタンが有効になります。

プリンタのプロパティ

全般 共有 ポート 詳純	■設定 色の管理 セキュリティ	デバイスの設定
FIT fit5100		
場所(_):		
(Q)+עאב		
モデル(<u>O</u>): FIT fit5100		
- 機能 色: いいえ	利用可能な用紙:	
両面: いいえ ホチキス止め: いいえ	A4	*
速度:1 ppm 最高解像度:360 dpi		-
		テスト ページのFD届I(T)

プリンタドライバやポートの選択などが行えます。

【設定画面の表示と設定の変更】

1 〔プリンタ〕フォルダを開きます。

・ガイド・・ Windows Vistaでは、〔スタート〕〔コントロールパネル〕〔ハードウェアと サウンド〕〔プリンタ〕の順に選択します。 Windows Server 2008では、〔スタート〕〔コントロールパネル〕〔プリンタ〕

- **2** FIT fit5100 プリンタのアイコンを右クリックし、〔プロパティ〕を選択します。
- **3** 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更します。

の順に選択します。

[OK]をクリックすると、変更した設定を保存してプロパティを終了します。 [キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないでプロパティを終了します。 [適用]をクリックすると、変更した設定を保存します。このときプロパティは開いたまま です。

- ・ 変更した設定を以前の設定に戻すには以下の方法があります。
 - (1) 設定を変更した後、〔デバイスの設定〕タブの〔FIT fit7850 デバ イスの設定〕を右クリックします。〔変更したオプションを元に戻 す〕ボタンが表示されますので、クリックします。(〔デバイスの 設定〕タブのみ有効)
 - ・ 設定内容に変更があった場合のみ、〔適用〕ボタンが有効になります。

ダイアログ一覧

〔レイアウト〕(注1)

イパワト 用紙/品質		
ロル制の同さ(U):	•	
顺	•	
ページ形式		
シートごとのページ数(S)	1 🔻	
□境界線を引く(<u>A</u>)		

印刷の向き、ページの順序、シートごとの印刷ページなど、レイアウトに関する設定などを行い ます。

設定項目	内容
印刷の向き	印刷の向きを指定します。
ページの順序	印刷するページの順序を指定します。
シートごとの	1 枚の用紙に何ページ分印刷するのかを指定します。
ページ数	

〔用紙/品質〕 (注1)

FIT fit5100 印刷設	E	X
トレイの選択 給紙方法(S):	△ 自動選択 ▼]
	「「「「「「」」」」を見る。	.)
	OK キャンセル 適用(A)

給紙方法の設定を行います。

設定項目	内容
給紙方法	用紙の給紙方法を選択します。 ・「自動選択」のまま印刷すると、〔デバイスの設定〕タブで、同じ サイズの用紙が割り当てられている給紙方法で印刷します。同じ用 紙サイズがどの給紙方法にも割り当てられていない場合は、手差し で印刷します。給紙方法については、「給紙方法」(324ページ) を参照してください。



次の項目の設定が行えます。

設定項目	設定内容	備考
用紙/出力	用紙サイズ	用紙サイズを選択します。
	部数	印刷部数を設定します。
グラフィックス	印刷品質	解像度を設定します。
ドキュメントの	詳細な印刷機能	印刷機能の設定を有効にするかしないかを
オプション		設定します。
		有効: 〔ページの順序〕〔シートごとの
		ページ〕および〔部数〕の設定が
		有効になります。
		無効: 〔ページの順序〕〔シートごとの
		ページ〕および〔部数〕の設定が
		無効になります。
	シートごとのページ	〔レイアウト〕タブの〔シートごとのペー
	レイアウト	ジ数〕で[1]以外を選択した時のページ割付
		け方法を選択します。
	ハーフトーン	ハーフトーンの種類を設定します。プリン
		タによって最適な品質を決定するには「自
		動選択」を選択します。
	印刷の最適化	印刷の最適化を有効にするかしないかを設
		定します。印刷結果が正しくないときは、
		この機能を「無効」にすることができます。

設定項目	設定	内容	備考
ドキュメントの	プリンタの	印刷品質	印字品質および印字方向の設定をします。
オプション	機能	(注1)	・高品質(両方向):
			高品質モードで両方向印字を行います。
			・高品質(片方向):
			高品質モードで片方向印字を行います。
			・高速(両方向):
			高速モードで両方向印字を行います。
			・高速(片方向):
			高速モードで片方向印字を行います。
		出力トレイ	用紙の排出方法を設定します。
			・手前排出(自動排出):
			自動で単票テーブル側に排出します。
			・後方排出(自動排出):
			自動でリアスタッカに排出します。
			・手前排出(自動排出しない):
			単票テーブル側に排出しますが、自動排
			出はしません。
			・後方排出(自動排出しない):
			リアスタッカに排出しますが、目動排出
		Sette Sult	はしません。
ドキュメントの	プリンタの	濃淡	印字圧の設定をします。
オノション	機能		・標準:
			標準の印子圧で印刷します。
			印子庄を局のて印刷します。
			に 標準印子上より局い後与能力が必要な
			場合に選択します。

注1) プリンタドライバのプロパティによる印字方向指定は、プリンタの印字方向設定が「両方向」に 設定されているときのみ有効になります。プリンタの印字方向が「片方向」に設定されていると きは、プリンタドライバのプロパティ設定にかかわらす「片方向印字」となります。





給紙方法と用紙の割り当ての設定を行います。

設定項目	内容
給紙方法と	給紙方法に対して、用紙を割り当てます。 給紙方法で「自動選択」を指
用紙の割り当て	定した場合は、同一サイズの用紙を複数の給紙方法に割り当てないでく
	ださい。
	同じ用紙サイズがどの給紙方法にも割り当てられていない場合は、手差
	しで印刷します。
	同じ用紙サイズがどの給紙方法にも割り当てられていない場合は、手差
	しで印刷します。
	デバイスの設定で割り当てた給紙方法と用紙サイズが印刷設定プロパテ
	ィの用紙サイズおよび給紙方法の設定と一致しないときは、印刷中に給
	紙口が切り替わったり、行ずれや印字切れが発生することがあります。
	本設定を必ず行い、印刷設定プロパティの設定を一致させてください。

Windows 2000/XP/2003 の設定画面

Windows 2000/XP/2003 でのプリンタドライバの設定は、「印刷」、「印刷設定」、「プリンタのプロ パティ」で行います。

各プロパティで、設定できる項目が変わりますので、ご注意ください。

- アプリケーションソフトによっては、データ保存時に印刷に関する設定(プリンタドライバの設定を含む)を保存します。このため、アプリケーションソフト側から変更するまで、保存してある設定値で印刷されることがあります。また、アプリケーション側で用紙サイズなどを設定できるものもあります。
 アプリケーションソフトによっては、〔全般〕タブが表示されないことがあります。
- ・ ここでは、Windows 2000の画面を例に説明しています。

	<u>? ×</u>
主報 (ビーン・ゴー) FMR/00月 (「の報(5) 」 (積(1)) 「 積(1) 「 渡(2) シートごとのページ(5) 1 ▼	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
[印刷(P) キャンセル 適用(A)

アプリケーションからの設定画面(印刷)

各アプリケーションソフトでのプリンタの設定項目から表示するプリンタのプロパティです。 印刷時に用紙サイズや解像度などの印刷に関する設定が行えます。

* アプリケーションソフトによっては、〔全般〕タブが表示されないことがあります。

【設定画面の表示と設定の変更】

プリンタ設定のプロパティを表示する方法、またはプロパティの設定を変更する方法は、アプリケ ーションソフトごとに異なります。

ここでは、ワードパッドで印刷設定を変更する方法を例に説明します。

- 1 ワードパッドの〔ファイル〕メニューから、〔ページ設定〕を選択します。
- 2 ページ設定画面が表示されたら、〔プリンタの設定〕を選択します。
- **3** プリンタ名を確認し、〔プロパティ〕を選択します。

この画面で表示されるプリンタ名は、プリンタフォルダで「通常使うプリンタ」に設定されて いるプリンタが表示されます。 プリンタ名を確認し、設定を変更したいプリンタを選択してください。

4 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更します。

〔OK〕をクリックすると変更した設定が保存されます。 〔キャンセル〕をクリックすると、変更した設定を保存しないで「ドキュメントのプロパティ」 ウィンドウを終了します。

5 [OK]をクリックし、〔ページ設定〕ウィンドウを閉じます。

〔OK〕をクリックすると変更した設定が保存されます。 〔キャンセル〕をクリックすると、変更した設定を保存しないで「ページ設定」ウィンドウを 終了します。 印刷を行うときは、ワードパッドの〔ファイル〕メニューから〔印刷〕を選択します。

〔スタート〕からの設定画面(印刷設定)

🥩 FIT fit5100 印刷設定	<u>?</u> ×
レイアウト 用紙/品質	
 ○ 縦(R) ○ 積(L) 	
ページの順序 で 順(0) で 逆(B)	
シートごとのページ(5): 1 💌	
	詳細設定 ⊻
	OK キャンセル 道用(A)

用紙サイズや解像度などの印刷に関する既定値を設定します。 アプリケーションソフトで用紙やプリンタの設定を行わない場合は、この設定値で印刷します。

【設定画面の表示と設定の変更】

- 1 〔スタート〕から、〔設定〕〔プリンタ〕の順に選択します。
- 2 FIT fit5100 プリンタのアイコンをクリックし、〔ファイル〕メニューから〔印刷設定〕 を選択します。
- 3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更します。

用紙サイズ、出力部数、印刷品質、オプション機能などに関する詳細な設定を行う場合は、 〔詳細設定〕をクリックし、設定を変更します。

〔OK〕をクリックすると、変更した設定を保存して「印刷設定」ダイアログボックスを終了 します。

[キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないで「印刷設定」ダイアログボ ックスを終了します。

〔適用〕をクリックすると、変更した設定を保存します。このときダイアログボックスを開 いたままです。

- ・ 変更した設定を以前の設定に戻すには以下の方法があります。
 - (2) 「レイアウト」「用紙/品質」タブの場合、設定を変更した後、変更した項目で右クリックして〔変更したオプションを元に戻す〕ボタンを表示し、クリックします。
 - (3) 〔詳細設定〕の場合、「FIT fit5100 詳細なドキュメントの設定」を 右クリックして〔変更したオプションを元に戻す〕ボタンを表示し、 クリックします。
- ・ 設定内容に変更があった場合のみ、〔適用〕ボタンが有効になります。

プリンタのプロパティ

🥩 FIT fit5100 のプロ	パティ	<u>?</u> ×
全般 共有 ポ	ニート 詳細設定 セキュリティ デバイスの設定	
آ گ	r fit5100	
場所(L):		
<u>י@</u> אלאב		
モデル(<u>©</u>): FΠ	fit5100	
_ 機能		- II
色: いいえ	利用可能な用紙:	
両面: いいえ	A4	
ホチキス止め: (v(\ž	
速度:1 ppm		
最高解像度:3	60 dpi	1
	印刷設定型 テストページの印刷(2
	OK キャンセル 適用	(<u>A</u>)

プリンタドライバやポートの選択などが行えます。

【設定画面の表示と設定の変更】

- 1 〔スタート〕から、〔設定〕〔プリンタ〕の順に選択します。
- **2** FIT fit5100 プリンタのアイコンをクリックし、〔ファイル〕メニューから〔プロパティ〕 を選択します。
- 3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更します。

[OK]をクリックすると、変更した設定を保存してプロパティを終了します。 [キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないでプロパティを終了します。 [適用]をクリックすると、変更した設定を保存します。このときプロパティは開いたまま です。

・ガイド・・ ・変更した設定を以前の設定に戻すには以下の方法があります。 (1) 設定を変更した後、〔デバイスの設定〕タブの〔FIT fit5100 デバイスの設定〕を右クリックします。〔変更したオプションを元に戻す〕ボタンが表示されますので、クリックします。(〔デバイスの設定〕タブのみ有効 〕 ・設定内容に変更があった場合のみ、〔適用〕ボタンが有効になります。

ダイアログ一覧

(レイアウト) (注1)

🥩 FIT fit5100 印刷設定	<u>?</u> ×
レイアウト 用紙/品質	,
印刷(の向き 「酸(型) 「棟(型) ページの順序 「順(型) 「逆(型) シートごとのページ(S): 1 ▼	
	詳細設定(⊻)
	OK キャンセル 道用(会)

印刷の向き、ページの順序、シートごとの印刷ページなど、レイアウトに関する設定などを行い ます。

設定項目	内容
印刷の向き	印刷の向きを指定します。
ページの順序	印刷するページの順序を指定します。
シートごとの	1 枚の用紙に何ページ分印刷するのかを指定します。
ページ	

〔用紙/品質〕 (注1)

🥩 FIT fit5100 印刷設定				<u>? ×</u>
レイアウト 用紙/品質				
トレイの選択 ―――				
給紙方法(S):	₩ 自動選択			•
		ОК	キャンセル	適用(<u>A</u>)

給紙方法の設定を行います。

設定項目	内容
給紙方法	用紙の給紙方法を選択します。 「自動選択」のまま印刷すると、〔デバイスの設定〕タブで、同じサイズの用紙が割り当てられている給紙方法で印刷します。同じ用紙サイズがどの給紙方法にも割り当てられていない場合は、手差しで印刷します。給紙方法については、「給紙方法」(324ページ)を参照してください。



次の項目の設定が行えます。

設定項目	設定内容		備考
用紙/出力	用紙サイズ		用紙サイズを選択します。
	部数		印刷部数を設定します。
グラフィックス	印刷品質		解像度を設定します。
ドキュメントの	詳細な印刷機	能	印刷機能の設定を有効にするかしないかを
オプション			設定します。
			有効 : 〔ページの順序〕〔シートごとの
			ページ〕および〔部数〕の設定が
			有効になります。
			無効: 〔ページの順序〕〔シートごとの
			ページ〕および〔部数〕の設定が
			無効になります。
	ハーフトーン	,	ハーフトーンの種類を設定します。プリン
			タによって最適な品質を決定するには「自
			動選択」を選択します。
	印刷の最適化		印刷の最適化を有効にするかしないかを設
			定します。印刷結果が正しくないときは、
			この機能を「無効」にすることができます。
	プリンタの	印刷品質	印字品質および印字方向の設定をします。
	機能	(注1)	
			高品質モードで両方向印字を行います。
			高品質モードで片方向印字を行います。
			局 アイン 高速 (1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
			局速セードで片万回り子を行います。

設定項目	設定内容		備考
ドキュメントの	プリンタの	出力トレイ	用紙の排出方法を設定します。
オプション	機能		・手前排出(自動排出):
			自動で単票テーブル側に排出します。
			・後方排出(自動排出):
			自動でリアスタッカに排出します。
			・手前排出(自動排出しない):
			単票テーブル側に排出しますが、自動排
			出はしません。
			・後方排出(自動排出しない):
			リアスタッカに排出しますが、自動排出
			はしません。
ドキュメントの	プリンタの	濃淡	印字圧の設定をします。
オプション	機能		・標準:
			標準の印字圧で印刷します。
			・高印字圧:
			印字圧を高めて印刷します。
			標準印字圧より高い複写能力が必要な
			場合に選択します。

注1) プリンタドライバのプロパティによる印字方向指定は、プリンタの印字方向設定が「両方向」に 設定されているときのみ有効になります。プリンタの印字方向が「片方向」に設定されていると きは、プリンタドライバのプロパティ設定にかかわらす「片方向印字」となります。



給紙方法と用紙の割り当ての設定を行います。

設定項目	内容
給紙方法と	給紙方法に対して、用紙を割り当てます。給紙方法で「自動選択」を指
用紙の割り当て	定した場合は、同一サイズの用紙を複数の給紙方法に割り当てないでく
	ださい。
	同じ用紙サイズがどの給紙方法にも割り当てられていない場合は、手差
	しで印刷します。
	同じ用紙サイズがどの給紙方法にも割り当てられていない場合は、手差
	しで印刷します。
	デバイスの設定で割り当てた給紙方法と用紙サイズが印刷設定プロパテ
	ィの用紙サイズおよび給紙方法の設定と一致しないときは、印刷中に給
	紙口が切り替わったり、行ずれや印字切れが発生することがあります。
	本設定を必ず行い、印刷設定プロパティの設定を一致させてください。

Windows NT4.0 の設定画面

Windows NT 4.0 でのプリンタドライバの設定は、「プリンタ設定のプロパティ」、「ドキュメントの 既定値」、「プリンタのプロパティ」の3つのプロパティで行います。 プロパティによって設定できる項目が変わりますので、ご注意ください。

・・ガイド・・

一般ユーザーは、アプリケーションソフトからのプリンタ設定のプロパティのみ変更できます。
 また、サーバー共有のプリンタの全ての設定値をクライアントから変更するには、サーバーとクライアントの両方で管理者権限が必要です。
 アプリケーションソフトによっては、データ保存時に印刷に関する設定(プリンタドライバの設定を含む)を保存します。このため、アプリケーションソフト側から変更するまで、保存してある設定値で印刷されることがあります。また、アプリケーション側で用紙サイズなどを設定できるものもあります。

アプリケーションからの設定画面(プリンタ設定のプロパティ)

📓 FIT fit5100 のドキュメントのプロバティ	? ×
用紙サイス*②: 📄 A4	•
給紙方法(S): 😥 自動選択	•
印刷の向きの	
A で縦兜 A て横U	
OK	<u></u> キャンセル

各アプリケーションソフトでのプリンタの設定項目から表示するプリンタのプロパティです。 印刷時に用紙サイズや解像度などの印刷に関する設定が行えます。

【設定画面の表示と設定の変更】

プリンタ設定のプロパティを表示する方法は、アプリケーションソフトごとに異なります。 ここでは、ワードパットを例に説明します。

- 1 ワードパッドの〔ファイル〕メニューから、〔ページ設定〕を選択します。
- 2 ページ設定画面が表示されたら、〔プリンタの設定〕を選択します。
- **3** プリンタ名を確認し、〔プロパティ〕を選択します。

この画面で表示されるプリンタ名は、プリンタフォルダで「通常使うプリンタ」に設定されて いるプリンタが表示されます。 プリンタ名を確認し、設定を変更したいプリンタを選択してください。

4 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更します。

〔OK〕をクリックすると変更した設定が保存されます。 〔キャンセル〕をクリックすると、変更した設定を保存しないで「ドキュメントのプロパティ」 ウィンドウを終了します。

5 〔OK〕をクリックし、〔ページ設定〕ウィンドウを閉じます。

(OK)をクリックすると変更した設定が保存されます。 [キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないで「ページ設定」ウィンドウを 終了します。 印刷を行うときは、ワードパッドの〔ファイル〕メニューから〔印刷〕を選択します。

〔スタート〕からの設定画面(ドキュメントの既定値)

🥩 FIT fit5100 の既定のドキュメントのプロパティ	? ×
用紙サイズ ②) 📄 A4	•
給紙方法(S): 😥 自動選択	•
A сщр A с фФ	
OK ++:	ンセル

用紙サイズや解像度などの印刷に関する既定値を設定します。 アプリケーションソフトで用紙やプリンタの設定を行わない場合は、この設定値で印刷します。

【設定画面の表示と設定の変更】

プリンタ設定のプロパティを表示する方法は、アプリケーションソフトごとに異なります。 ここでは、ワードパットを例に説明します。

- 1 〔スタート〕から、〔設定〕〔プリンタ〕の順に選択します。
- **2** FIT fit5100 プリンタのアイコンをクリックし、〔プリンタ〕フォルダの〔ファイル〕メ ニューから〔ドキュメントの規定値〕を選択します。
- **3** 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更します。

[OK]をクリックすると、変更した設定を保存してプロパティを終了します。 [キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないでプロパティを終了します。
〔スタート〕からの設定画面(プリンタのプロパティ)

爹 FIT fit5100 ወንግቧለ"ንብ 📲	? ×
全般 ポート スケジュール 共有 セキュリティ デバイスの設定	
FIT fit5100	
J/J/F(©):	
場所(_):	
トライパ(型): FIT fit5100 ・ 新しいドライパ(型)	1
区切りヘーン(S)]
OK キャンセスI	

プリンタドライバやポートの選択などが行えます。 また、給紙口毎の用紙の割り当てなど設定が行えます。

【設定画面の表示と設定の変更】

プリンタ設定のプロパティを表示する方法は、アプリケーションソフトごとに異なります。 ここでは、ワードパットを例に説明します。

- 1 〔スタート〕から、〔設定〕〔プリンタ〕の順に選択します。
- **2** FIT fit5100 プリンタのアイコンをクリックし、〔プリンタ〕フォルダの〔ファイル〕メ ニューから〔プロパティ〕を選択します。
- 3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更します。

〔OK〕をクリックすると、変更した設定を保存してプロパティを終了します。 〔キャンセル〕をクリックすると、変更した設定を保存しないでプロパティを終了します。

X

ダイアログ一覧

〔ページ設定〕	(注1)				
	🥩 FIT fit5100 の既定	のドキュメントのプロパティ			?
	(べい)設定 詳細				
	用紙サイス*(乙):	A4			•
	給紙方法(S):	😰 自動選択			•
	「印刷の向き型―	,			
	Å	● 縦(₽)	A	○横心	
				ОК	キャンセル

用紙サイズ、印刷の向き、給紙方法などの用紙に関する設定を行います。

設定項目	内容
用紙サイズ	用紙サイズを選択します。
	・ 選択できる用紙サイズについては、「印刷可能領域」(321ペー
	ジ)を参照してください。
	・ 特別なサイズの用紙を使う場合、〔プリンタ〕フォルダの〔ファ
	イル〕メニューから〔サーバーのプロパティ〕を選択し、〔用紙〕
	タブの「新しい用紙を作成する」によって登録した用紙名を選択
	してください。用紙の幅と長さは『プリンタ編』「第4章 用紙
	について」の「用紙サイズおよび印字領域」の範囲で使用してく
	ださい。
	・ 用紙の登録方法については、本ページの「ガイド」を参照してく
	ださい。

設定項目	内容				
給紙方法	用紙の給紙方法を選択します。				
	・ 「自動選択」のまま印刷すると、〔デバイスの設定〕タブで、同				
	じサイズの用紙が割り当てられている給紙方法で印刷します。同				
	じ用紙サイズがどの給紙方法にも割り当てられていない場合は、				
	手差しで印刷します。				
	給紙方法については、「給紙方法」(324ページ)を参照してください。				
印刷の向き	印刷の向きを選択します。				
	・縦 :用紙を縦長に使って印刷します。				
	・横 :用紙を横長に使って印刷します。				
	印刷の向きについては、「印刷の向き」(323ページ)を参照してくだ				
	さい。				

・・ガイド・・

- ・ 用紙の登録方法は以下の通りです。
 - 「プリンタ」フォルダで「ファイル」-「サーバーのプロパティを選 択して、「プリントサーバのプロパティ」を開きます。
 - 2. 「プリントサーバのプロパティ」の「用紙」プロパティシートの「新 しい用紙を作成する」をチェックします。
 - 3. 用紙名とサイズを入力して、「用紙の保存」をクリックします。



次の項目の設定が行えます。

設定項目	設定内容	備考
用紙/出力	用紙サイズ	用紙サイズを選択します。
	印刷の向き	印刷の向きを指定します。
	給紙方法	用紙の給紙方法を選択します。
		「自動選択」のまま印刷すると、[デバイス
		の設定]タブで同じサイズの用紙が割り当
		てられている給紙方法で印刷します。同じ
		用紙サイズがどの給紙方法にも割り当てら
		れていない場合は、手差しで印刷します。
		給紙方法については、「給紙方法」(324
		ページ)を参照してください。
グラフィックス	解像度	解像度を設定します。
ドキュメントの	ハーフトーンカラーの	ハーフトーンカラーを設定します。
オプション	調整	「ハーフトーンカラーの調整」ボタンをク
		リックすると「ハーフトーンカラーの調
		整」ダイアログボックスが表示されます。
	用紙/出力	単票用紙の排出方法を指定します。
		・手前排出(自動排出):
		自動で単票テーブル側に排出します。
		・後方排出(自動排出):
		自動でリアスタッカに排出します。
		・手前排出(自動排出しない):
		単祟テーブル側に排出しますが、自動排
		出はしません。
		・後方排出(目動排出しない):
		リアスタッカに排出しますが、自動排出
		はしません。

設定項目	設定内容	備考
ドキュメントの	印刷品質	印字品質および印字方向の設定をします。
オプション	(注1)	・高品質 (両方向):
		高品質モードで両方向印字を行います。
		・高品質 (片方向):
		高品質モードで片方向印字を行います。
		・高速 (両方向):
		高速モードで両方向印字を行います。
		・高速 (片方向):
		高速モードで片方向印字を行います。
	濃淡	印字圧の設定をします。
		・標準:
		標準の印字圧で印刷します。
		・高印字圧:
		印字圧を高めて印刷します。標準印字圧
		より高い複写能力が必要な場合に選択
		します。
	テキストをグラフックス	テキストをグラフィックスとして印刷す
	として印刷	るかどうかの設定をします。
		・オフ:テキストを設定されているフォ
		ントで印刷しまり。
		・オノニノリノダノオノトを使用せり、
		クラフィックスでデキストを印
	メタファイル	「「「しより。」 メタファイルのスプーリングの設定をし
	スプーリング	ます。
		・オフ :印刷データをスプールしてから
		印刷します。
		・オン :印刷データを直接プリンタに送
		ります。

注 1) プリンタドライバのプロパティによる印字方向指定は、プリンタの印字方向設定が「両方向」に 設定されているときのみ有効になります。プリンタの印字方向が「片方向」に設定されていると きは、プリンタドライバのプロパティ設定にかかわらす「片方向印字」となります。

「FIT fit5100ドキュメントの設定」を選択すると、次のボタンが表示されます。

変更したオプションを元に戻す	変更した設定をプロパティシートを開いたときの状態に
	戻します。
ラスタプリンタドライバの	本プリンタに関する情報を表示します。
バージョン情報	

〔デバイスの設定〕 (注2)



給紙方法と用紙の割り当て、ハーフトーンの設定を行います。

設定項目	内容
給紙方法と	給紙方法に対して、用紙を割り当てます。 給紙方法で「自
用紙の割り当て	動選択」を指定した場合は、同一サイズの用紙を複数の
	給紙方法に割り当てないでください。
	同じ給紙方法がどの給紙方法にも割り当てられていない
	場合は、手差しで印刷します。
ハーフトーンセットアップ	「ハーフトーンセットアップ」ボタンをクリックすると
	「デバイスカラー/ハーフトーンのプロパティ」ダイアロ
	グボックスが表示されます。

「FIT fit5100ドキュメントの設定」を選択すると、次のボタンが表示されます。

変更したオプションを元に戻す	変更した設定をプロパティシートを開いたときの状態に
	戻します。
ラスタプリンタドライバの	本プリンタに関する情報を表示します。
バージョン情報	

Windows 95/98/Meの設定画面

Windows 95/98/Me でのプリンタドライバの設定は、「プリンタのプロパティ」で行います。 プリンタのプロパティは、アプリケーションソフトから表示させる方法と、Windows のスタートメ ニューから表示させる方法があります。 表示方法によって設定できる項目が変わりますので、ご注意ください。

・・ガイド・・

- アプリケーションソフトによっては、データ保存時に印刷に関する設定(プリンタドライバの設定を含む)を保存します。このため、アプリケーションソフト側から変更するまで、保存してある設定値で印刷されることがあります。また、アプリケーション側で用紙サイズなどを設定できるものもあります。
- ・ ここでは、Windows 98の画面を例に説明しています。

アプリケーションソフトからの設定画面 (プリンタ設定のプロパティ)

FIT fit5100 - LPT1:のプロパティ ? 🗙
用紙 グラフィックス デバイス オプション
用紙サイズ(Z): A4 (210 × 297 mm)
A4 A5 A5 模 A6 A6 模 B5 (JIS) 10×11;
A CAU
給紙方法(S): 「手差し」 ▼
_
詳細オブション(<u>0</u>) バージョン情報(<u>8</u>) 既定値に戻す(<u>0</u>)

アプリケーションソフトから印刷を実行するときに表示できる設定画面です。 用紙サイズや解像度などを印刷時に設定できます。

【設定画面の表示と設定の変更】

プリンタ設定のプロパティを表示する方法は、アプリケーションソフトごとに異なります。 ここでは、ワードパットを例に説明します。

- 1 ワードパッドの〔ファイル〕メニューから、〔ページ設定〕を選択します。
- 2 ページ設定画面が表示されたら、〔プリンタ〕を選択します。
- **3** プリンタ名を確認し、〔プロパティ〕を選択します。

この画面で表示されるプリンタ名は、プリンタフォルダで「通常使うプリンタ」に設定されて いるプリンタが表示されます。 プリンタ名を確認し、設定を変更したいプリンタを選択してください。

4 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更します。

[OK]をクリックすると変更した設定が保存されます。 [キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないで「ドキュメントのプロパティ」 ウィンドウを終了します。 [規定値に戻す]のあるウィンドウでは、これをクリックすると現在設定中のウィンドウの内 容を標準値に戻します。

〔スタート〕からの設定画面(プリンタのプロパティ)

FIT fit5100のプロパティ	? ×
全般 詳細 共有 用紙 グラフィックス デバイス オプション	
FIT fit5100	_
区切りページ(5): (なし) 💌 🥭照(8)	
印字テスト①	1
OK キャンセル 適用	(<u>A</u>)

プリンタドライバやポートの選択などが行えます。

また、用紙サイズや解像度などの印刷に関する既定値の設定が行えます。 アプリケーションソフトで用紙やプリンタなどの印刷に関する設定を行わない場合は、この設定 値で印刷します。

・・ガイド・・ 本書では、FIT fit5100 プリンタドライバが提供する機能についてのみ 記載しています。 〔全般(または情報)〕,〔詳細〕,〔共有〕タブの内容については、 Windows 95/98/Me オペレーティングシステムの取扱説明書、またはヘル プを参照願います。

【設定画面の表示と設定の変更】

プリンタ設定のプロパティを表示する方法は、アプリケーションソフトごとに異なります。 ここでは、ワードパットを例に説明します。

- 1 〔スタート〕から、〔設定〕〔プリンタ〕の順に選択します。
- **2** FIT fit5100 プリンタのアイコンをクリックし、〔ファイル〕メニューから〔プロパティ〕 を選択します。
- 3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更します。

[OK]をクリックすると、変更した設定を保存してプロパティを終了します。 [キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないでプロパティを終了します。 [既定値に戻す]のあるダイアログでは、これをクリックすると現在設定中のダイアログの 内容を標準値に戻します。

ダイアログ一覧

••**ガイド•**• ・ (注)とあるダイアログは「プリンタのプロパティ」にのみ表示されます。

〔用紙〕

FIT fit	5100のプロ	パティ					? ×
全般	段 Ì 詳細	共有	用紙)グ	ラフィックス)	デバイスオ	ナプション	
用	紙サイズ(乙)): 1-+	ザー定義サイ	ズ			
	+ A4	A5	⊡ A5 横	D A6	⊡ A6 横	+) 85 (JIS)	+) 10 × 11 i
- ¹	日期的の同ざ			_			
	A	◉ 縦(<u>P</u>)		A	○横心		
ñ	â紙方法(S)): [手差し				
		,			[余白の編	 集(<u>U</u>)
	詳細オプショ	∃ン@	<u> /ï=:</u>	ジョン情報の(夏	<u>3)</u>	既定値に	戻す(<u>D</u>)
			0	K	キャンセ	211	適用(<u>A</u>)

用紙サイズ、印刷の向き、給紙方法などの用紙に関する設定を行います。

設定項目	内容
<u>設定項目</u> 用紙サイズ	内容 用紙サイズを選択します。 ・特別なサイズの用紙を使う場合、ユーザー定義サイズを選択し、用 紙の幅と長さを設定します。用紙の幅、長さについては、『プリン タ編』「第4章 用紙について」の「用紙サイズおよび印字領域」 の範囲で使用してください。 ・複数のユーザー定義サイズの用紙を使う場合は、プリンタドライバを ユーザー定義サイズごとにインストールしてください。ドライバの名 前にサイズ名を指定すれば、ドライバの切り替えで使用できます。 ファイル(F) 編集(F) 表示(F) 修製) 「アドレス(F) 行 fit5100 F) T fit510 F) T fit510 F) T fit510 F) T fit510 F) T fit510 F) T fit510
	・選択できる用紙サイズについては、「印刷可能領域」(321ページ) を参照してください。

設定項目	内容
印刷の向き	印刷の向きを選択します。
	・縦 : 用紙を縦長に使って印刷します。
	・横 : 用紙を横長に使って印刷します。
	詳細は「印刷の向き」(323ページ)を参照してください。
給紙方法	用紙の給紙方法を選択します。詳細は「給紙方法」(324ページ)を参
	照してください。
余白の編集	余白の編集を行います。
	選択した用紙サイズに最適な値が設定されています。設定を変更すると印
	刷位置がずれる場合があります。
	本機能はアプリケーションソフトからは設定できません。
詳細オプション	単票用紙の排出方法を指定します。
	・手前排出(自動排出) : 自動で単票テーブル側に排出します。
	・後方排出(自動排出) : 自動でリアスタッカに排出します。
	・手前排出(自動排出しない) : 単票テーブル側に排出しますが、自動
	排出はしません。
	・後方排出(自動排出しない) : リアスタッカに排出しますが、自動排
	出はしません。
バージョン情報	本プリンタドライバに関する情報を表示します。
標準に戻す	現在開いているプロパティ内のすべての設定を標準の状態に戻します。

FIT fit5100のプロパティ ?
全般 詳細 共有 用紙 グラフィックス デバイス オプション
解像度(R) 180 × 180 ▼ - ディサリング
C なし(W) C 粗((©) で 細形(で)) C ライン アート(L) C 誤差拡散法(E)
濃度 (D) 暗
既定値に戻す(①)
OK キャンセル 適用(A)

解像度やディザパターンなどを設定します。

設定項目		内容
解像度	印刷するデータの	解像度を次の中から指定できます。
	180×180dpi(既知	定值) 120×180dpi、360×180dpi
ディザリング	ディザリングとは	t、中間色をドットの組み合わせで表現することです。
	選んだディザリン	・グの設定によって、グラフィックイメージがどの程度
	に細かく印刷され	いるかが決まります。
	なし	:ディザリングをおこないません。
	粗く	: グラフィックイメージを粗いパターンで表現します。
	細かく	: グラフィックイメージを細かいパターンで表現し
		ます。(既定値)
	ラインアート	: グラフィックイメージを線の太さで表現します。印
		刷をするグラフィックイメージの、黒・白・グレー
		の間にはっきりした境界線がある場合に指定して
		ください。
	誤差拡散法	: はっきりした境界のない写真や絵を印刷するとき
		に指定します。
濃度	濃度を変えると、	印刷濃度が調整できます。

〔デバイスオプション〕

FIT fit5100のプロパラ	4		? ×
全般 詳細 共有	頁 用紙 グラフィックス	デバイス オブション	
印刷密度(E):	標準		-
印刷品質(Q):	高品質(両方向)		-
		既定値に戻	₹す(<u>D</u>)
	OK	キャンセル	適用(益)

印刷品質の設定を行います。

設定項目	内容
印刷密度	印刷密度(印字圧)の設定をします。
	・高印字圧 : 高複写の印字圧で印刷します。
印刷品質	印字品質および印字方向の設定をします。
(注1)	・高品質(両方向): 高品質モードで両方向印字を行います。
	・高品質(片方向) : 高品質モードで片方向印字を行います。
	・高速(両方向) : 高速モードで両方向印字を行います。
	・高速(片方向) : 高速モードで片方向印字を行います。

注 1) プリンタドライバのプロパティによる印字方向指定は、プリンタの印字方向設定が「両方向」に 設定されているときのみ有効になります。プリンタの印字方向が「片方向」に設定されていると きは、プリンタドライバのプロパティ設定にかかわらす「片方向印字」となります。

畄 合・mm

印刷可能領域

このプリンタドライバで使用できる用紙サイズおよび印刷範囲は、次のようになっています。

用紙サイズ

				- <u>u</u>
田紅	縦 (ポー	トレート)	横 (ランド	スケープ)
	用紙幅	用紙長	用紙幅	用紙長
A4	210.00	297.00	-	-
A5	148.00	210.00	210.00	148.00
A6	105.00	148.00	148.00	105.00
B4(JIS)	257.00	364.00	-	-
B5(JIS)	182.00	257.00	-	-
Letter	215.90	279.40	-	-
Legal	215.90	355.60	-	-
官製はがき	100.00	148.00	148.00	100.00
往復はがき	200.00	148.00	148.00	200.00
封筒(長形4号)	90.00	205.00	-	-
封筒(長形3号)	120.00	235.00	-	-
封筒(角形3号)	216.00	277.00	-	-
封筒(角形2号)	240.00	332.00	-	-
名刺	55.00	90.00	-	-
10×11 inch 連続紙	254.00	279.40	-	-
ユーザー定義サイズ(注)	55.00	70.00	-	-
	~	~		
	266.70	364.00		

 注) デフォルト値(mm)は、用紙幅が 55.00、用紙長が 70.00 です。
 Windows NT4.0/2000/XP/2003/Vista/2008/7/2008 R2 でのユーザー定義サイズ用紙は、 プリンタフォルダを開いて、〔ファイル〕メニューの〔サーバーのプロパティ〕また は〔プリントサーバーのプロパティ〕で作成します。

・・ガイド・・

- ユーザー定義サイズ用紙について
- ・ 用紙幅はプリンタにセットできる用紙の最大幅(約365.0mmまで)設 定できますが、印刷可能範囲内(最大203.2mm)で使用してください。 最大印刷可能範囲を越えると、正しく印刷されない場合があります。
- ユーザー定義サイズ用紙を使用する場合、オペレーティングシステムの 演算誤差により用紙送りの累積で印字ずれが発生する場合があります。
 その場合は、ユーザー定義サイズ用紙の高さ(Windows のバージョンに よっては長さと表示されます)を調整するか、複数ページを1つの単位 とした用紙を作成してください。
- ユーザー定義サイズ用紙の作成方法については、本章の326ページを参照してください。

印刷領域

				1 1
田紅		余白(即	既定值)	
	上端	下端	左端	右端
A4	4.23	(注)	5.08	5.08
A5,A5 横	4.23	(注)	5.08	5.08
A6,A6 横	4.23	(注)	5.08	5.08
B4(JIS)	4.23	(注)	5.08	53.80
B5(JIS)	4.23	(注)	5.08	5.08
レター	4.23	(注)	5.08	7.62
リーガル	4.23	(注)	5.08	7.62
官製はがき	4.23	(注)	5.08	5.08
往復はがき	4.23	(注)	5.08	5.08
封筒(長形4号)	4.23	(注)	5.08	5.08
封筒(長形3号)	4.23	(注)	5.08	5.08
封筒(角形3号)	4.23	(注)	5.08	7.62
封筒(角形2号)	4.23	(注)	5.08	31.75
名刺	4.23	(注)	5.08	5.08
10×11 inch 連続紙	0	0	0	50.80
ユーザ定義サイズ	4.23	(注)	5.08	5.08

注) 給紙方法によって下端余白が異なります。

単位:mm

经纸子注	余白(艮	既定値)
約約万万	上端	下端
手差し指定時	4.23	4.80
カットシートフィーダ指定時	4.24	4.23
トラクタフィーダ指定時	0	0

・・ガイド・・

・封筒を使用する場合の余白量については、『プリンタ編』「第4章 用紙について」(61ページ)の用紙規格に合わせて調整してください。
 ・「10×11inch連続紙」は、用紙幅を全て10inchに規定してありますので、使用する場合には『プリンタ編』「第4章 用紙について」(61ページ)の用紙規格を参照し、規格範囲内で右端余白を適宜設定してください。また、これらの連続紙を使用する場合、アプリケーションによりヘッダ、フッタの位置がずれる場合があります。この場合、アプリケーションでヘッダ、フッダの位置を調節して印刷してください。

単位:mm

印刷の向き

印刷方向は、プリンタドライバの設定画面の「印刷の向き」の設定により次のようになります。



••**ガイド・** アプリケーションにより、Windows 画面への表示方法や印刷方法が異なる場合 があります。

給紙方法

印刷のときに、どこから用紙を給紙するかを指定します。次のいずれかを指定することができます。

- ・ 手差し
 単票テーブルから給紙します。
- 前トラクタフィーダ(オートティアオフ無効)
 単票テーブルの下に装備されている用紙送りトラクタから給紙します。
- 前トラクタフィーダ(オートティアオフ有効)
 単票テーブルの下に装備されている用紙送りトラクタから給紙します。
 前トラクタフィーダ(オートティアオフ無効)の給紙と同様ですが、印刷終了時にミシン目カット位置まで搬送します。
- 後トラクタフィーダ(オートティアオフ無効)
 プリンタ後面に装備されている用紙送りトラクタから給紙します。
- ・後トラクタフィーダ(オートティアオフ有効)
 プリンタ後面に装備されている用紙送りトラクタから給紙します。
 後トラクタフィーダ(オートティアオフ無効)の給紙と同様ですが、印刷終了時にミシン目カット位置まで搬送します。
- カットシートフィーダ / ビン #1
 前に搭載したカットシートフィーダから給紙します。
- カットシートフィーダ / ビン #2
 後に搭載したカットシートフィーダから給紙します。

印刷品質

印刷の品位を設定します。

- 高品質(両方向)
 高品質モードで両方向印字を行います。
- 高品質(片方向)
 高品質モードで片方向印字を行います。
- 高速(両方向)
 高速モードで両方向印字を行います。
- 高速(片方向)
 高速モードで片方向印字を行います。



印字圧を設定します。

お使いのオペレーティングシステムにより、印刷密度または濃淡と表示されます。

- 標準
 標準の印字圧で印刷します。
- 高複写
 標準印字圧より高い複写能力が必要な場合に選択します。

ユーザー定義サイズ用紙の作成方法

ここでは、ユーザー定義サイズ用紙を作成する方法について、Windows XP Professional の画面を例に説明します。

・・ガイド・・
・ ご使用の Windows のバージョンによっては、作成手順や表示内容が異なる
場合があります。そのときは、表示内容に従って作成して頂くか、お使い
の Windows の取扱説明書、ヘルフを参照してください。
・ Windows Vista/2008 では、下記手順で〔サーバーのプロパティ〕を選択し
てください。
(1) ビルトインアカウントの Administrator や[ユーザーアカウント制御
(UAC)]を無効でログオンしているときは、〔ファイル〕メニューか
ら〔サーバーのプロパティ〕を選択してください。
(2) Administrator グループのアカウントでログオンしているときは、〔フ
ァイル〕メニューから〔管理者として実行〕の〔サーバーのプロパテ
ィ〕を選択してください。
〔ファイル〕メニューの〔サーバーのプロパティ〕では、ユーザー定
義サイズ用紙を作成することができません。また、「ユーザーアカウ
ント制御」ダイアログが表示されたときは、〔続行〕をクリックして
ください。
・ Windows 7/2008 R2 で、ユーザー定義サイズ用紙を作成するときは、〔プリ
ントサーバーのプロパティ〕の〔用紙〕タブで〔用紙設定の変更〕ボタン
をクリックしてください。
** ビルトインアカウントの Administrator でログオンしているときや、
[ユーザーアカウント制御(UAC)]を「通知しない」設定にしている
ときは、本ボタンは表示されません。

- **1** 〔スタート〕 〔プリンタと FAX〕の順にクリックします。
 - 注1) プリンタフォルダを開く方法は、Windows 毎に異なります。 プリンタフォルダを開く方法は、「第1章 ソフトウェアの概要」 - 「プリンタドラ イバのインストール」の各 Windows の「プリンタフォルダからのインストール」を参 照してください。
- **2** [ファイル]メニューから[サーバーのプロパティ]を選択します。
 - 注1) Windows 95/98/Me のときは、プリンタプロパティの「用紙サイズ」から「ユーザー定 義サイズ」を選択します。

ラリント サーバーのブ	םאדו	? 🛛
用紙 ポート ドライバ	詳細設定	
用紙(F):		
10x11 インチ		▲ 削除(D)
10x14 インチ 11x17 インチ		
12×11 インチ		▶ 用紙の保存(S)
用紙名(N): 10x11	インチ	
一新しい田純た作成オ	3(0)	
■ 和100 の前にとしたから		ナフわか
[用紙の保存]を外ック	来し、利しい用紙を定義しよ。 」てください。	9 6 T4 W1"D4
- 用紙の説明 (単位)		
単位・	1 1 1 1 + /14 1 1 1 1 + /14	L=+4× , L=2+ /=3
	メートル法(回) UT= 全白:	
幅(60) 25.40c	ホロ・ m 左(): B80cm	+(T) 0.00cm
(高小) 27.04。	m ±(₽) 0.00om	工(D) 0.00cm
101C 011- 121/240	11 11 120 6:000 lil	1.00.0000
15-		
	OK	キャンセル 適用(A)

(新しい用紙を作成する)をチェックします。
 「用紙の説明」や「寸法」のグレーアウトが解除されます。

ゴム <u>ボート</u> 用紙(F):	ドライバ 詳純	細設定			
10x11 インチ				2	▶ 削除(<u>D</u>)
10x14 1/7 11x17 1/7					■ 用紙の(昇花(S))
12211 127					Cummon and
用紙名(N):	10x11 インチ				
A LOUDA - CO A TANK	1000111122				
	±/7=#=≠≠/0				
▼新しい用紙 既存の名前とう	を作成する(<u>C</u>) t注を編集し	新山田純	を定美します	マれから	
▼新しい用紙 既存の名前と 「用紙の保存」	を作成する(C) す法を編集し、 をクリックしてくだ	新しい用紙	を定義します	。それから、	
▼新しい用紙 既存の名前と 「用紙の保存」	を作成する(C) す法を編集し、 をクリックしてくだ (単位)	新しい用紙 さい。	を定義します	。それから、	
▼新しい用紙 既存の名前とで 「用紙の保存」 - 用紙の説明・ 単位:	を作成する(C) す法を編集し、 をクリックしてくだ (単位) ③ メート	新しい用紙 さい。 ル法(M)	を定義します 〇 ヤー	。それから、 ドボンド法(E))
▼新しい用紙 既存の名前と 「用紙の保存」 −用紙の説明・ 単位: 用紙サイ	を作成する(Q) す法を編集し、 をクリックしてくが (単位) ③ メート ズ:	新しい用紙 ざい。 ル法(M) 余白:	を定義します 〇 ヤー	。それから、 ドボンド法(E))
 ▼新しい用紙 既存の名前とて 「用紙の説明 「用紙の説明 単位: 用紙サイ 幅(<u>W</u>): 	を作成する(Q) す法を編集し、 をクリックしてくだ (単位) ③ メート ズ: 25.40cm	新しい用紙 さい。 ル法(M) 余白: 」 左(L):	を定義します 〇 ヤー 0.00cm	。それから、 ドポンド法(E] 上(T):	0.00cm
 ▼新しい用紙 既存の名前とで 「用紙の採存」 − 用紙の説明 単位: 用紙サイ 幅(W): 高さ(U): 	を作成する(Q) す法を編集し、 をクリックしてくだ (単位) ③ メート ズ: 27.94cm	新しい用紙 ざい。 ル法(M) 余白: 左(L): 右(B):	を定義します 〇 ヤー 0.00cm 0.00cm	。それから、 ドポンド法(E) 」 上(T): 」 下(B):	0.00cm 0.00cm

4 〔用紙名〕に作成する用紙名を入力します。

ここでは、「fitユーザ定義」と言う名前の用紙を作成します。 用紙名は、ユニークな名前を付けることができます。

max <u>┬─</u> ┍ 用紙(F):	ドライバ 詳	細設定			
10x11 インチ 10x14 インチ					■
11×17 インチ 12×11 インチ				8	用紙の保存の
用紙名(N):	fitユーザ定	義			
▼ 新しい用紙	を作成する(C)	n			
■新しい用紙 既存の名前とす	を作成する(C) 寸法を編集し、	新しい用紙	を定義します	。それから、	
▼新しい用紙 既存の名前と 用紙の保存]	を作成する(<u>C</u>) す法を編集し、 をクリックしてくな	、 新しい用紙 ざい。	を定義します	。それから、	
■新しい用紙 既存の名前とで 用紙の保存 -用紙の説明・ 単位・	を作成する(©) す法を編集し、 をクリックしてくな (単位)	新しい用紙	を定義します	。それから、	
▼新しい用紙 既存の名前と (用紙の保存) 用紙の説明・ 単位: 用紙サイ	を作成する(©) す法を編集し、 をクリックしてくな (単位) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・ 新しい用紙 ざい。 ・ 小法(M) 余白:	を定義します 〇 ヤー	。それから、 *ポンド法(E)),
▼新しい用紙 既存の名前と (用紙の保存) - 用紙の説明 単位: 用紙サイ 幅(W):	を作成する(©) す法を編集し、 をクリックしてくな (単位) ③ メート ズ: 25.40cm	新しい用紙 さい。 小法(M) 余白:] 左(L):	を定義します 〇 ヤー 0.00cm	。それから、 ドボンド法(E) 」 上(T):	0.00cm
▼新しい用紙 既存の名前とす 用紙の採存〕 用紙の説明 単位: 用紙サイ 幅(₩): 高さ(止):	を作成する(Q) 寸法を編集し をクリックしてくな (単位) ① メート ズ: 25.40cm 27.94cm	新しい用紙 ざい。 小法(M) 余白:] 左(L):] 右(R):	を定義します 〇 ヤーI 0.00cm 0.00cm	。それから、 ^{**ポンド法(E)} 上(T): 下(B):	0.00cm 0.00cm

5 〔単位〕を選択し、用紙の幅と高さを入力します。

ここでは、幅7インチ、高さ10インチの用紙を作成します。

- 注1)「余白」を設定しても、正しく反映されない場合があります。 アプリケーションの〔ページ設定〕で余白を編集してください。
- 注2)作成可能な用紙幅、高さについては、『プリンタ編』 「第4章 用紙について」、 または本章の「印刷可能領域」を参照してください。

ブリント サー	バーのフロバ	ቻィ			?
用紙 ポート	ドライバ 詳細	細設定			
田紀(E): 7		:00			
10x11 (04		072			21/20 (D)
10x14					[]]D本([])
11×17 インチ 12×11 インチ					用紙の保存(S)
[16411 127					
田純々ない	Cum. 4800	÷			
HARANY:	加ユーリル	7 5			
▼新しい用紙	を作成する(C)				
町左のクギレー	e(F##2000) +)++(吉生)	tri	+	+ 740.602	
「用紙の保存」	」法を編集し、 をクリックしてくか	新しい用紙	を定義しまり	り。されから、	
用紙の記明(里位)				
単位:	0-1-1	ル法(M)	0 t-	ドポンド法(E))
用紙サイ	ズ	余白:			
幅(_):	7.00in	左(L):	0.00in	上①:	0.00in
高さ(H):	10.00in	右(R):	0.00in	下(B):	0.00in
	-				I
191					<
			or 1	twi da	() () () () () () () () () () () () () (
				1 2 2 2 2 1 2	1001HH (M)

6 [用紙の保存]をクリックします。

「用紙名」に入力した用紙名が、「用紙」欄に追加されます。

Envelope Mor Executive	narch
htユーザ定義 Folio	■ 用紙の保存の
丮紙名(N):	がコーザ完美
	111 I 7 AC #3
■新しい用紙 既存の名前と 用紙の保存]	NGL フレビサ 気を作成する(2) 寸法を編集し、新しい用紙を定義します。それから、 をグリックしてだだい。
■新しい用紙 既存の名前と 用紙の保存]	(低生) クル目的 気を作成する ② 寸法を編集し、新しい用紙を定義します。それから、 をグリックしてください。 (単位)
■新しい用紙 既存の名前と 用紙の保存] 用紙の説明 単位:	(単位) (単位) (単位) (単位) (シュートル:注()() (・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(北上) ノンEW 技を作成する (2) 寸法を編集し、新しい用紙を定義します。それから、 をクリックしてください。 (単位) ○ メートル法(M) ● ヤードボンド法(E) (ズ: 余白:
▼新しい用紙 既存の名前とで 用紙の保存 」 用紙の説明 単位: 用紙サイ 幅()):	(NL) 2007 技術成する(2) 寸法を編集し、新しい用紙を定義します。それから、 をグリックしてください。 (単位) ○ メートル法(M) ● ヤードボンド法(E) (ズ: 余白: 7.00in 左(2): 0.00in 上(T): 0.00in

- **7** [OK]をクリックし、〔サーバーのプロパティ〕を閉じます。
- 8 インストールされているプリンタドライバを右クリックし、〔印刷設定〕から〔詳細設定〕 選択します。

「用紙サイズ」に作成したユーザー定義サイズ用紙がリストされていることを確認します。

注1)作成したユーザー定義サイズ用紙が設定可能範囲外のときは、「用紙サイズ」に表示 されません。

再度、「サーバーのプロパティ」を開いて、作成したユーザー定義サイズ用紙の幅または高さを変更するか、新しい用紙を作成してください。

🍑 FIT fit5100 詳細なドキ	ュメントの設定		
□ 🕹 用紙/出力			
用紙サイズ:	44	~	
部数: 1 部	🗋 A5 横	^	
😑 🖬 グラフィックス 🛛 🚺	A6		
印刷品質: 18	i) A6 横		
🖬 🦍 ドキュメントのオブシ	🖹 B4 (JIS)		
詳細な印刷機	B5 (JIS)		
ハーフトーン: 自] B5 (JIS) 横		
印刷の最適化	<mark>fitユーザ定義</mark>		
🖻 🐔 プリンターの機	Legal		
印刷品質	Letter		
出力トレイ[) はがき		
濃淡 標道	〕はがき 横		
	〕往復はがき		
	1 往復はがき 横	~	

・・ガイド・・

 3ページで用紙長が10,11,13,14,16または17インチになる特殊な連続帳票 用紙は、ユーザー定義サイズで設定すると誤差が発生して印字ずれとなる 場合がありますので、ドライバで指定できる用紙サイズ(3ページで用紙長 が14インチなら「縦42/3inch連続紙」)を設定してください。
 用紙長はできるだけインチ単位で設定してください。
 例えば用紙長4.5インチの連続帳票用紙において11.4cmを用紙の高さに設 定すると、プリンタのドットピッチ(1/180インチ)に従いドットに変換さ れ、807ドット(Windows 2000/XP/2003/Vista/2008/7/2008 R2 では少数点 以下第一位切り捨て)となるため、4.5インチ 810ドットとは合わなくなり ます。

3 第 章 こんなときは

この章では、プリンタドライバなどソフトウェアに関するトラブルシューティングや留意事項について説明します。

ソフトウェアに関する留意事項	332
プリンタドライバをインストールする前に	
プリンタとパソコンを接続したとき	332
セットアッププログラム実行中に	
エラーが表示されたとき	336
Windows をアップグレードするとき	338

ソフトウェアに関する留意事項

ここでは、プリンタを使用しているときに発生するソフトウェアの留意事項について、現象と対処 方法を説明します。

プリンタドライバをインストールする前に プリンタとパソコンを接続したとき

Windows 7/2008 R2 で、プリンタドライバをインストールする前に、プリンタとパソコンをパラレ ルインタフェースケーブルで接続してしまい、「このデバイスドライバーソフトウェアは正しく インストールされませんでした。」と表示されたときは、下記の手順でプリンタドライバをインス トールし直してください。

以下の手順では、Windows 7の画面を例に説明しています。

Windows 7/2008 R2 では、事前にプラグアンドプレイの準備をせずにプリンタとパソコンを接続 すると、「デバイスドライバーソフトウェアは正しくインストールされませんでした。」と表示さ れます。

この場合には、次の手順でプリンタドライバをインストールしてください。



1 「デバイスドライバーソフトウェアは正しくインストールされませんでした。」と表示されている吹き出しのスペース(空白部)を左クリックします。

エラーの詳細が表示されますので、内容を確認し、〔閉じる〕ボタンをクリックします。



内容を確認したら	、〔閉じる〕ボタンをクリックしてくだ	<u>さい</u> 。
ドライバー ソフトウェアのイン	ストール	
デバイス ドライバー ソフトウェア	7は正しくインストールされませんでした。	
FIT fit5100	🗙 ドライバーが見つかりません。	
デバイスを正しくインストールで	きない場合	
	開じる(C)	

2 〔スタート〕 〔デバイスとプリンター〕を選択します。



3 〔デバイスとプリンター〕フォルダの「未指定」部に接続したプリンタが表示されている ことを確認します。



4 〔デバイスとプリンター〕フォルダの、空白部分をマウスの右ボタンでクリックし、表示 メニューから「デバイスマネージャ」を選択します。

デバイスの追加 プリンタ	-の追加 影 - @
▶ デパイス (4)	1
▲ プリンターと FAX (2)	クリック
Fax Microsoft XPS Documen Writer + 未指定(1)	
	プリンターの追加(T) 2
fit5100	デバイス マネージャー(M)
7個の項目	
7個の項目	i.

5 [ユーザーアカウント制御]ダイアログに、「次のプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」と表示されたら、〔はい〕をクリックします。



ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)
 ⇒ 4-ボード ★ コンピューター ★ サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラー ★ システム デバイス ⇒ ディスク ドライブ ★ ネットワーク アダブター ☆ ネットワーク アダブター ☆ ホットワーク アダブター ☆ オットワーク アダブター ☆ コンピー ディスク ドライブ ■ コロッピー ディスク ドライブ ■ コロッピー ディスク ドライブ

 → サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラー ⇒ ステム デバイス ⇒ スットワーク アダブター ⇒ スットワーク アダブター ⇒ スットワーク アダブター ■ コロッピー ディスク ドライブ

Constant Const
 ■ ディスブレイ アダブター ※ ネットワーク アダブター ■ ヒューマン インターフェイス デバイス ■ プロセッサ ■ フロッピー ディスク ドライブ ■ コロッピー ドライ 1
> 幅 ヒューマンインターフェイス デバイス ■ プロセッサ ■ プロッピー ディスク ドライブ ■ コロッピー ディスク ドライブ ■ コロッピー ドライス トローラー ■ 1 / 1 / 1 / 1
□ プロセッサ □ プロッピーディスクドライブ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
▲
FIT fit5100 ドライバー ソフトウェアの更新(P)
P 豊マウスとそのは 無効(D) 2
モニター 制除(II)
▶♥ ユニバーサル ミ
▷· ◆ 記憶域コントロ ハードウェア変更のスキャン(A)
· 選択したデバイスのドライ プロパティ(R)

7 「デバイスのアンインストールの確認」画面が表示されますので、〔OK〕ボタンをクリックします。

デバイスの	アンインストールの FIT fit5100	確認	X
	テムからこのデバイスを育	川除しようとしています。	
			_
		ОК	キャンセル

8 プリンタの電源を 側に倒し、電源を切ります。



9 Windows を再起動します。

これで、プリンタドライバをインストールする前に、プリンタとパソコンを接続したときの リカバリは完了です。

再起動後、『ソフトウェア編』「第 1 章 プリンタドライバのインストール」「Windows 7/2008 R2 のとき」の手順 1 から手順 1 0 に従って、プリンタドライバをインストールします。

セットアッププログラム実行中にエラーが表示されたとき

Windows 7/2008 R2 で、セットアッププログラム実行中にエラーが表示されたときは、「対処」 に記載された方法でご対応ください。

現象と処置内容

現象	対 処
セットアッププログラムを実行したら、下記画面 が表示されました。 Mindows オペレーティングシステムが異なります。 処理を中止します。 OK	セットアッププログラムが、Windows 7/2008 R2 以外のオペレーティングシステムで実行されま した。 セットアッププログラムを起動したオペレーテ ィングシステムを確認してください。 セットアッププログラムは、Windows 7/2008 R2 専用です。
セットアッププログラムを実行したら、下記画面 が表示されました。 ftfブリンタドライバパッケージ インストーラへのフォルダバスが長いため、SETUREXEを起動できま せん。 インストーラのフォルダバスが200文字以内の場所に移動してくださ い。	セットアッププログラムを起動したフォルダパ スが、既定の文字数を超えています。 セットアッププログラムのフォルダパスを 200 文字以内の場所に移動します。
セットアッププログラムを実行したら、下記画面 が表示されました。 fttプリンタドライバパッケージ プリンタのインストールを中断しました。 OK	セットアッププログラム実行中の[Windows セ キュリティ]画面で、「このドライバーソフトウ ェアをインストールしない」などを選択したか、 「プリンターの追加」 ウィザード中、〔キャン セル〕を選択しました。 再度、セットアッププログラムを実行してくだ さい。

現象	対処
セットアッププログラムを実行したら、下記画面 が表示されました。 fttプリンタドライバパッケージ プリンタドライバを特定することができませんでした。 処理を中止します。 OK	セットアッププログラム情報ファイルが無い か、プリンタドライバファイルが壊れている可 能性があります。 再度、セットアッププログラムを実行するか、 インターネットの弊社「製品情報ページ」から、 最新版のプリンタドライバを入手します。 プリンタドライバの入手方法は、『プリンタ編』 「第5章 保守と点検」の「プリンタドライバの 入手方法」(105ページ)を参照してください。
セットアッププログラムを実行したら、下記画面 が表示されました。 ftプリンタドライバパッケージ ブリンタドライバファイルが見つかりませんでした。 処理を中止します。	インストールに必要なプリンタドライバファイ ルが見つかりませんでした。 再度、セットアッププログラムを実行するか、 インターネットの弊社「製品情報ページ」から、 最新版のプリンタドライバを入手します。 プリンタドライバの入手方法は、『プリンタ編』 「第5章保守と点検」の「プリンタドライバの 入手方法」(105ページ)を参照してください。

Windows をアップグレードするとき

現在お使いの Windows オペレーティングシステムを、Windows 7/2008 R2 ヘアップグレードする ときは、プリンタドライバを削除してからアップグレードしてください。 アップグレード終了後、再度プリンタドライバのセットアップを行ってください。 プリンタドライバがインストールされた状態で Windows のアップグレードを行うと、アップグレ ード前のプリンタドライバが登録されたままとなり、正しい印刷が行えないなどの現象が発生す る場合があります。

fit5100

オンラインマニュアル

CA04307-Y875-03

発行日 2010年5月

発行責任 富士通アイソテック株式会社

- ●このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- ●このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権、 およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- ●無断転載を禁じます。